

Rotary Global Media Network

ロータリーの友9月号 第67巻 第9号
令和元年9月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻801号
昭和28年1月創刊 昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

ロータリーの友

9

2019
SEPTEMBER
VOL.67 NO.9

基本的教育と識字率向上月間
言葉が人の未来を育てる

ロータリーは世界をつなぎ
『友』は日本をつなぐ

Rotary



Rotary Global
Media Network

ドアは厚い方がいいに決まってる



フルハイトドア®のKAMIYAが「高さ」の次に選んだのは「厚み」。
2019年8月、ついに扉厚40mmという価値に挑みます。

FULL HEIGHT DOOR®

商品のお問合せは神谷コーポレーション「Shonan Office」まで

TEL 0463-94-6203

フルハイトドア



フルハイトドア®の
神谷コーポレーション

神谷コーポレーション株式会社 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川50 URL www.fullheight-door.com

President's message

RI 会長メッセージ

ロータリアンとロータリー家族の皆さん

アメリカでは、今年も夏が過ぎようとしています。毎年、マローニー家の夏の終わりを飾るのは、私の故郷、イリノイ州リッジウェイで開催されるポップコーン・デーフェスティバルです。私はそのイベントで「ポップコーン・キング」として司会の役を務めています。

一年を通して、どの家庭でもその家庭ならではのしきたりがありますが、「機会を見つけて、家族をロータリーのみんなに紹介する」という新しいしきたりを取り入れてはいかがでしょうか。わが家では、子どもや孫たちを国際大会に連れていくのがしきたりの一つとなっています。ホノルルで開催される 2020 年国際大会は、お子さんやお孫さんにロータリーの国際性を伝えるための素晴らしい機会です。私たちは誰もが楽しめる、家族向けのイベントをいくつも計画しています。

ロータリーの奉仕プロジェクトや募金イベントに家族を連れていくのに時は問いません。とはいえ、クラブが開催するイベントで、家族向けのものはあまりないかもしれません。だからこそ、ロータリーのイベントの多くを家族向けのものにすることを、私は今年度の優先事項の一つとして掲げているのです。

ロータリーの活動が家庭生活と競合するのではなく、補完し合うような文化を育てていきましょう。会員にどちらかを選ばせるようなことがあってはなりません。つまり、現実的に無理なことは会員に求めず、家庭に配慮して日程を組み、あらゆるレベルのロータリーのイベントで子どもたちを歓迎するということです。

21 世紀に精力的な奉仕団体としてロータリーが今後も活躍していくために必要としている若い職業人たちは、まさに家庭の責任を大きく担っている世代でもあります。子どもが歓迎されない夜間や週末にイベントを開くことで、こうした若い会員を家庭から奪ってはなりません。

私たちロータリーはあまりにも長い間、多くのイベントで子どもたちや、ときには配偶者の参加を拒んできました。なんと機会を無駄にしてきたことでしょう。ロータリーをさらに成長させ、次の世代もロータリーの使命のために尽力できるようにするつもりなら、ロータリーという贈り物を若い人々に託す機会は、全て生かさなくてはなりません。

子どもたちや孫たちがインターアクト、ローターアクト、ロータリーの入会についてもっと知りたくなるような、楽しいイベントを開催しましょう。いきなり始めるのが難しければ、家庭に配慮した時間で会合を開くなど、まずはちょっとしたことから始めてください。そして、今後もこういうイベントを続けていくにはどうしたらいいかを、考えましょう。

子どもたちをロータリーのイベントに参加させることは、楽しいだけでなく、子どもたちの目を世界に向けさせることにもなるのです。ロータリーが世界をつなぐ今年度を、家族にとって記念となる一年、そして、拡大し続けるロータリー家族にとって忘れられない一年にしましょう。



MARK DANIEL MALONEY

2019-20年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーの友 
Home Page www.rotary-no-tomo.jp

原文 (英語) はこちらから

RI RI 会長メッセージ 3

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

特集 基本的教育と識字率向上月間 7

言葉が人の未来を育てる

前橋 RC 山田邦子 / 多治見リバーサイド RC 篠原一行 /
名古屋和合 RC 福田哲三

特集 ロータリーの友月間 12

ロータリーは世界をつなぎ 『友』は日本をつなぐ

RI ALOHA ROTARY 18

Diana Schoberg THE ROTARIAN 9 月号から

- 6 ● ロータリーとは
- 45 ● パズル de ロータリー / 詰め将棋
- 48 ● エバンストン便り
- 49 ● 国際大会へのカウントダウン **RI**
● 財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 50 ● お知らせ 新クラブ / ロータリー衛星クラブ / 新 IAC /
IAC 名称変更 / IAC 終結 / 新 RAC / RAC 終結 / 『友』
電子版のお知らせ / 広報誌『Rotary』刊行のお知らせ / 地区別
クラブ数・会員数一覧表 / 『友』10 月号主要記事予定
- 52 ● 日本ロータリー分布図 / 奥付
- 53 ● 投稿規定 (ご投稿をお待ちしています!)
- 54 ● パズルの答え / 内外よろず案内 / 詰め将棋の答え
/ 表紙について

おめでとう!! 元青少年交換学生 30
アントニー・スロドコフスキーさん率いる
ロイターチーム ピュリツァー賞受賞

心は共に 東日本大震災 32
思いは続く
復興支援「ロータリー希望の風奨学金」
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長 地葉新司

よねやまだより 36
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識
—— 寄付金・財政編 ——

People of action around the globe 38
世界中で活躍「世界を変える行動人」THE ROTARIAN 9 月号から

ポリオと闘う 40 年間 40
THE ROTARIAN 9 月号から

10 月 24 日 世界ポリオデー 42

NEW GENERATION 43
米山学友 張 媛媛 / ローターアクトー 西中園結

CLUB INNOVATION 44
アメリカ ローズビル RC THE ROTARIAN 9 月号から

第 48 回ロータリー研究会 46
今年も神戸の地で会いましょう

米山梅吉記念館創立 50 周年記念 47
ピンバッジデザイン決まる

侃侃諤諤しませんか! 47
第 2 回テーマと原稿募集

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友 
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



9月は基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間です



9月はロータリーの友月間です。全国34地区から選出されたロータリーの友地区代表委員は、年に数回、東京で開催される会合に出席し、『ロータリーの友』に関する話し合いを行い、毎月の『ロータリーの友』を読み込んでレポートを送付。さらには卓話に出向き、PRに努めています。P12～17の特集では、友地区代表委員の紹介の他、『ロータリーの友』をはじめ世界中のロータリーの雑誌を紹介しています。

ロータリーの友
委員会

委員長 片山 主水 (名古屋東南)
副委員長 鈴木 宏 (宇都宮北)
RI理事 三木 明 (姫路)
RIプロジェクト 辰野 克彦 (東京西)

特別顧問 上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
顧問 田中 堯史 (盛岡)
村井総一郎 (豊橋)
櫻畑 直尚 (和歌山)
野生司義光 (東京小石川)
福原 有一 (東京銀座)
相談役 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)

地区 代表委員	2500 伊貝 正志 (釧路)	2600 望月 新一 (松本西南)	2650 山下 尚治 (京都)
2510 尾野 教仁 (千歳)	2610 大友 哲 (金沢)	2660 葉田いつの (大阪西南)	
2520 渡邊 宏 (仙台北)	2620 望月 隆明 (浜松ハーモニー)	2670 佐野美佐子 (徳島プリンス)	
2530 筋内 一典 (福島中央)	2750 松村 信幸 (東京府中)	2680 中野 正徳 (神戸)	
2540 村越 正道 (能代)	2760 尾本 和弘 (名古屋東南)	2690 高橋 章 (出雲中央)	
2550 佐山 知也 (栃木)	2770 中里 静博 (越谷)	2700 平川 猛展 (福岡平成)	
2560 堀井 靖功 (高田)	2780 小川 忠久 (相模原グリーン)	2710 佐藤 卓己 (福山)	
2800 谷口 義洋 (山形南)	2790 長原 正夫 (成田)	2720 赤川 治之 (大分中央)	
2830 石川佳共子 (青森)	2820 中井英一郎 (東海那珂)	2730 深尾 兼好 (鹿児島西)	
2570 岡部みゆき (坂戸さつき)	2840 廣瀬 雅美 (高崎)	2740 白倉 一男 (諫早北)	
2580 豊村 良春 (那覇西)	2630 神田 浩伸 (津)		
2590 今村 嘉男 (横浜中)	2640 初田 隆生 (和歌山北)	編集長 野崎 恭子	

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,893、会員総数1,196,211人（2019年7月12日R I公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,254、会員数87,544人（2019年6月末現在）となっています。

2019 - 20年度 R I テーマ



**ROTARY
CONNECTS THE WORLD**

ロータリーの目的

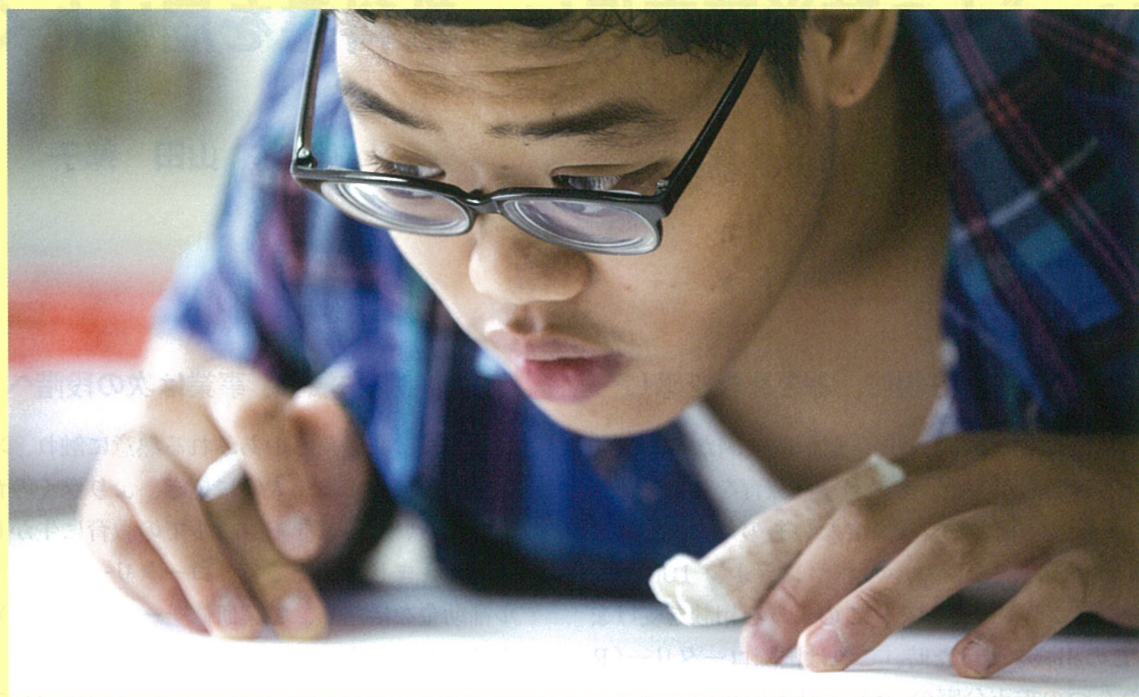
ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



特集

言葉が人の未来を育てる

9月は基本的教育と識字率向上月間です。世界には、貧困や紛争、学校が近くにないといったさまざまな理由から学校に行けない子ども（6～14歳）が約1億2,000万人。教育の機会が得られず、大人になっても文字の読み書きができない人が7億5,000万人以上（15歳以上の6人に1人）います。貧困の原因ともなるそうした状況を改善するため、ロータリーでは学校を造り、図書を贈り、さらには教師を育てるなど、世界各地で活動を行っています。



Photo : © Rotary International

モンゴルの聴覚障害児に、教科書を届けたくて

前橋RC 山田 邦子

新たな国際奉仕の好機に、ときめきを感じ

「モンゴルには薬害や外傷、遺伝的要因から聴覚障害になる子どもが多い。その多くは教育を受けるチャンスが少なく、何とか支援できないものだろうか」

2015年6月、モンゴルのバヤンツルフ100ロータリークラブ(RC)から、このような相談を受けました。この相談を受けた時、「これは国際ロータリー(RI)の6つの重点分野の一つ、『基本的教育と識字率向上』の分野で貢献できる国際奉仕事業になるのではないかと、会員一同がときめきを感じたのです。

そのことをきっかけに2年半で計3回の視察に訪れました。視察から、モンゴルでは補聴器の使用が少なく、メンテナンスもできないこと。外部から寄付された補聴器は、半年もすれば汚れや電池切れで使えなくなること。富裕層の子どもは人工内耳の手術を外国で受けられますが、言語教育がなされていないため、結局手話で会話をしているとのこと。モンゴルでは唯一、国立第29学校で聴覚障害児の教育を行っていますが、同校でも児童生徒から、講義を読唇術で理解するのではなく、手話講義にしてほしいとの要望が強く出ていること、などの情報を得ました。

そこで、手話による先進的な教育法を研究している群馬大学に打診し、17年5月に群馬大学教育学部で障害児教育を専門にしている

金澤貴之教授ら7人と会員8人によるチームで訪れ、現地の教員に4日間の集中講義(写真左)を行いました(本誌17年9月号縦組みP26参照)。



教員の熱意に触れ、事業は次の段階へ

その際、教員たちのあふれる熱意に触れ、次の段階として、彼らを群馬大学に招き、より深く教育法を学んでもらい、それをモンゴルでの教育に生かしてほしいと考えました。そこで、ロータリー財団のグローバル補助金を活用し、職業研修チーム(VTT)を申請することにしました。

そのためには相手国のクラブが必要となります。ところが、バヤンツルフ100RCは会員数の減少のためRIを脱退。新たなパートナーを探すため、セルベRCの例会を訪問しました。日本語も英語も通じないセルベRCで、大きな橋渡し役となってくれたのが、当クラブがお世話した元米山奨学生オイドブ・バトゲレルさんでした。オイドブさんはセルベRCの会員であり、奨学生時代から約15年間、家族ぐるみの付き合いが続いています。

そんな縁を通じてセルベRCの協力を得て、申請に至るまでには6カ月近くかかりましたが、18年9月30日から10月28日までの4週間、VTTとしてモンゴルから9人の招待にこぎ着けました。



モンゴルからのVTTメンバーを迎えて



よく食べ、よく学び、心に残る日本滞在

9月30日、成田空港は台風の影響もあり、来日が危ぶまれましたが、V T Tメンバー9人と通訳1人は時間通りに到着。多くのクラブ会員で出迎え、第29学校長とは再会を喜び合いました。通訳はオイドブさんの長男ナイダン君で、中学と高校を前橋市で過ごし、モンゴルで大学医学部を9月に卒業したばかり。優秀な通訳として、彼なくしては事業の成功はなかったといっても過言ではないでしょう。

翌日は都内で、手話講義を実践している明星学園を見学。雪降るウランバートルから気温30度の日本での初日が始まりました。明星学園の校長先生は聾者で、その手話を教員が言葉に訳し、それをナイダン君がモンゴル語に通訳し、第29学校長がモンゴル語の手話に訳す（メンバー中2人が聾者）ため、関心事にも笑いにもタイムラグがありました。

V T Tメンバーは通常、J R前橋駅前のホテルに宿泊し、バスで群馬大学まで通い、講義を受講します。その合間を見



つけては日本の教科書を翻訳するという猛烈な学習ぶり。休み時間もほとんど出歩かずに議論を交わす姿に、日本の学生たちも少なからぬ影響を受けたのではないだろうか。

しかし、週末にはショッピングや東京近郊のテーマパークなどへ出かけ、会員家族によるお茶会などにも参加。また、普段の昼食は学食で済ませていましたが、彼らの旺盛な食欲にスタッフが驚き、金澤教授に「日本の学生の倍は食べます」と報告したとか。焼き鳥、こんにゃく、刺し身、天ぷら、そばなど何でも食べ、「日本の料理はバラエティーに富んでいておいしい」と。そうでしょう。あらゆるメニューが食べられるよう、考えておいたのですから。

10月16日の前橋RC創立65周年記念式典には、来日したセルベRCからの8人と共に出席してもらいました。前橋での1カ月は心に残る思い出になったと信じています。

ついに、モンゴル語の教科書が完成

群馬大学での勉強は毎日遅くまで続き、最終日までに日本語教科書4冊と講義を基に、モンゴル語の教科書を作り上げました。100ページに及ぶきれいな図柄入りの教科書です。彼らは帰国後、完成した教科書を用いて研修を行っているようです。11月にはそうした様子を撮った写真が送られてきました。

この教科書を現地の教師で共有して教育に役立てたなら、子どもたちは手話でコミュニケーションを取り、モンゴル語で読み書きができるようになることでしょう。更に高等教育を目指し、卒業後は世の中で役に立てる人になれることでしょう。その時が来たら、私たちは世の中で良いことをしたと、うなずき合うことができるのかなと思っています。

(第2840地区 群馬県)

図書は人を育て、国と国とを結ぶ

多治見リバーサイドRC 篠原 一行

交流を重ね、連絡を重ねて

当クラブは2018－19年度、同じ地区内の2クラブ、美濃加茂RC（岐阜県）と鈴鹿ベイRC（三重県）、タイのシーロムRC（第3350地区）と協同で「基本的教育と識字率向上」分野のグローバル補助金事業を行いました。

具体的にはタイ国内の地方の学校88校に図書など教材を贈り、さらに教員の指導を行うプログラムです。第3350地区に限らず、タイ国内の14クラブからも支援を受け、両地区の地区財団活動資金（DDF）も加えて、総事業費8万6,516ドル（約960万円）の大きな事業になりました。

事業のきっかけは自分が親交のある会員から、タイのパストガバナー（PG）を紹介され、現地の実情を耳にしたこと。親日国として知られ、アジア諸国の中でも経済が発展しているタイですが、地方に目を向けると教育資材が行き届いておらず、学校に行きたくても行けない子がいます。貧困の連鎖を断ち切るためには識字率を向上させることが大切です。タイの子どもたちが少しでも豊かに、平和に暮らせるように、と願いながら計画を進めていきました。

2018年の年明けから準備を進め、ロータリー財団に申請書を提出した後も修正し、承認を得た8月以降、本格的に事業を開始しました。何度も現地に足を運んで交流を図り、互いの信頼関係を築き、さらにメールでやり取りを重ねました。英語が不得手な私は、ウェブ上の翻訳機能を最大限に利用し、時には英語の得意な人のアドバイスを受けながらの作業でした。

持続のためには指導者育成も大事

今回支援した学校は、現地の教育有識者、ロータリーアンも参加して調査・選定しました。学校によってニーズが異なることから、各校に合った図書を選びましたが、その際、日タイ両国を結び付ける意味で、「ドラえもん」の教材も加えました。タイでは日本のアニメや漫画の人气が高く、特に「ドラえもん」は人気があるのです。

また、事業で一番大切なのは持続可能性です。そこで教員用の教材も支援。さらには各校の図書館担当の教員と司書の2人を対象に各所で指導者セミナーを開き、本と読書の大切さ、どのようにしたら興味を持って読書を続けてもらえるか、といったことを伝えていきました。



テレビの取材に答える筆者（左）と木村ガバナー（中央）



さまざまな種類の図書を寄贈



笑顔に触れて、心に触れて

今年2月8～11日には、木村静之ガバナー（当時）や剣田廣喜・田山雅敏両P Gをはじめ地区の関係者、各クラブの会員がタイを訪問し、ラトチャブリ県バンボンダ市のトレーニングセンターで行われた完成式典に、出席してきました。式典は盛大でテレビ局の取材も来ていました。

指導者セミナーの様子を見学し、支援した学校も視察してきました。子どもたちが熱心に本を読む姿、笑顔で無邪気にはしゃぐ姿を見ると、それまでの苦労も忘れ、胸が熱くなりました。

現地では多くのロータリアンの歓迎を受けました。今回の事業を通して、国際支援活動の素晴らしさを改めて感じました。相手国のクラブと一緒にになって、未来のために貢献できる喜び、加えて、現地の人たちが心から喜ぶ姿に、とても感動しました。奉仕の原点は愛だと思います。世界には私たちの支援を待っている人たちが大勢います。全国の、より多くのクラブが国際奉仕活動を見つけ、奉仕を通じ、その愛情を世界に注いでほしいと願っています。

（第2630地区 岐阜県）



新しい図書に興味津々の子どもたち



教育支援ユニットをパキスタンへ

名古屋和合RC 福田 哲三

当地区は毎年「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を開催しています。昨年は10月に開き、収益はポリオプラス基金への寄付（2万ドル）に加え、パキスタンでの教育支援事業（約2万5,000ドル）として、「移動式教育支援ユニット車」4台を、同国のロータリアンが運営する識字教育の団体に贈りました。

ユニット車は図書1,000冊の他、タブレット、スクリーン、ソーラーパネルなどを装備し、学校のない地域でも基礎教育が提供できます。現地ではロータリアンが自治体と連携し、毎日、遠隔地の学校や公園に子どもたちを集め、ユニット車を使った授業を実施。夕方には大人を対象にした授業が行われています。

また、ユニット車はポリオワクチン保冷庫も装備し、投与活動に役立てています。ポリオ根絶の必要性を教育と併せて訴えることで、効果が倍化するからです。

5月12日に当地区国際奉仕委員会のメンバー5人と、カラチでの引き渡し式に出席してきました。テレビ局の取材、在カラチ日本領事館首席領事の出席もあり、2国間交流の確かさを感じました。

滞在中、ポリオ根絶活動について地元のロータリアンと情報交換。パキスタン・ポリオプラス委員長のアジズ・メモン氏は「アフガニスタンとの国境（山岳）地帯を往来する、遊牧民の子どもたちを中心にワクチンを投与し、ポリオフリーになるよう懸命に努力しています」と語りました。この国の暑い気候にも増して、彼らは熱気にあふれています。ポリオ根絶はもうすぐです。識字教育と合わせ、この地にさらに明るい未来が開けていくよう願っています。（第2760地区 愛知県）



ロータリーは世界をつなぎ『友』は日本をつなぐ

66年目のロータリーの友

■会員に配られる、無料のもの？

「『ロータリーの友』は毎月、ただでもらえているじゃないですか。長年、楽しく読んでいますよ」

こちらは、ロータリー歴ウン十年のベテラン会員からいただいたお言葉です。

「毎月、クラブ事務局から雑誌が1冊配られます。ウェブサイトへアクセスすれば、会員は電子版も読めると。でも入会時、私、月刊誌の定期購読を申し込んだ記憶はないのです。もしかしてその雑誌が『ロータリーの友』？どこで作っているの？」

これは、入会して2カ月、という新会員からの、やや不安げな声でのお問い合わせでした。

66年前の1953年1月、『友』誌は創刊されました。66年もたてば、経年変化も起きるでしょうか。

■有料の、地域雑誌です

今ご覧になっている雑誌こそ、国際ロータリー（R I）の正式な認可を得た、日本語の地域雑誌『ロータリーの友』です。毎月の奥付や縦横の目次、「お知らせ」欄にも載っていますが、（一社）ロータリーの友事務所によって、発行されています。

さて現在、年間の「クラブ会費」の中に、1冊200円の『友』誌代を含んで徴収しておられるクラブがほとんどのようです。その結果、代金を支払って読んでいるという感覚がないロータリアンが、66年の間に増えていき、「『友』誌は無料」の認識が生じているようです。

一方、「定期購読を申し込んだ記憶がない」新会員にクラブ会費の項目をチェックしていただいたところ、「ありました！『友』誌代って入っていました」

そうです。『ロータリーの友』は、会員の皆さまからいただいた1冊200円の値をかけて、毎月発行されています。2014年1月号からは、購読している会員限定で、電子版も始まりました。

■毎月「定期購読」なのは購読の「義務」

なぜ、会員には毎月雑誌が配布されるのか。それは、ロータリアンであるためには、機関雑誌またはロータ

リー地域雑誌の「購読義務」を負うからです。会員は必然的に、何らかの言語で編集された雑誌を読むことになります。

機関雑誌とは、R I 初代事務総長のチェスリー R. ペリー（今月号の縦組み表紙の人。解説は横組みP55参照）によって創刊された、英文雑誌の『The Rotarian』のこと。日本の地域雑誌が『ロータリーの友』です。他の言語の地域雑誌もあります。それら世界のロータリー雑誌32誌については、続くP16～17にご紹介しています。

1977年、公式地域雑誌（現在はロータリー地域雑誌）についての規定が、R I に設けられました。各国のロータリアンのため、ある意味自由に刊行されてきた雑誌にも、一定の基準を満たす必要性が生じました。『友』誌もすぐに試験期間に臨み、R I からそのお墨付き（認可）を得たのは、1980年7月号からのことでした。

以来、今でも1年に1度、R I の審査を受けています。そのチェックポイントとなるのは、その発行に当たって財政基盤に問題はないか、誌面の作り方はR I の基準を満たしているか？ などです。

このようにして例年認可を改め、ロータリアンの購読義務の対象となる、公的な雑誌として在り続けています。

■2019年9月号で通巻801号

「2つに割れた家は立っていることができない」。エーブラハム・リンカーンの著名な演説の言葉です。1952～53年度の7月から、日本は2地区に分割されました。初めて、別々に動きだす。今まで通りにはいかない。切実な危機感が生じた日本のロータリアンを「つなぐ」ため、1953年1月『ロータリーの友』は創刊されました。創刊号は62ページで50円、有料です。刊行を支えるために、広告を日本中のクラブに依頼したそうです。

それから66年。今や34地区に分かれた日本のロータリアンを「つなぐ」会員報として、毎月発行され続けています。66年前の先人の思いを受け、義務ではなく権利としての購読を、そして投稿を通じ会員がつくる本誌にご参加を。毎月、表紙右上に載る細かい活字が通巻番号です。今月は「通巻801号」。これこそ、日本のロータリアンをつないできた証しです。

クラブに『友』誌が届いた時、月により同封物があります

8月号 ロータリーの友手引書

年度ごとに改訂されるカラフルな15ページほどのA4判冊子。『友』誌創刊の経緯から現在に至るまでの歩みをまとめてあります。9月のロータリーの友月間に役立てていただくため、毎年8月号と共に、クラブへ同封しています。もし紛失なさっても、友ウェブサイト（www.rotary-no-tomo.jp）からダウンロードできます。9月、月間卓話資料にご活用ください。

9月号 広報誌『Rotary 友と歩む 地域と歩む』

ロータリーの公共イメージ向上のため、一般の方向けの広報誌『Rotary 友と歩む 地域と歩む』（A5判冊子）を制作しています。見本誌とご案内状（注文用紙付き）を『友』誌9月号と同送。ご注文は、注文用紙をそのままファクス、または友ウェブサイトから。

11月号 地域雑誌『ロータリーの友』購読数についてのお願い（レモン色のB5の用紙）

友誌下半期分（1～6月号）の購読部数を記入し、そのままファクスで返信ください。友ウェブサイトからもお受けしています。

12月号 ロータリーの友事務所決算関係資料

各クラブの会長／幹事様分として2冊、A4判の冊子で、前年度決算のご報告としてお届けしています。

3月号 次年度雑誌委員長への『友』誌送付について（レモン色のA4の用紙）

クラブの雑誌委員長など、1クラブから1人に限るのですが、その方宛てに友誌を1冊直送するサービスを実施しています。早めにその月の『友』誌に目を通し、月初めの例会では今月号の読みどころなどを紹介したい、という会員からの声に応えたものです。クラブ宛ての送付物からその方の1冊を抜き、先送りいたします。別送分の送料は、友事務所が負担しています。

5月号 地域雑誌『ロータリーの友』購読数についてのお願い（レモン色のB5の用紙）

次年度の友誌上半期分（7～12月号）の購読部数についての用紙です。

★ 2019年4月号には、『ロータリーの友』電子版のご案内』として、保存していただけるようA4判の厚紙を1枚同封。毎月の『友』誌お届けの際には何か同封物があるかも？ ということでご開封ください。

■ 編集部から 今月こそ、友ウェブサイト「ロータリー資料館」内の『ロータリーの友関連』（www.rotary-no-tomo.jp/#resources）へ、ぜひアクセス。ロータリーの友月間用パワーポイントをはじめ、友月間の卓話に便利な資料が、まとめてあります。「明日の卓話」に間に合います！ 入力していくと投稿できる、フォームもお勧め。■

■ 管理部から 『友』誌は毎月末、必ず次の月の第1例会に間に合うよう制作し、前月内着便を手配しています。本誌到着時は「そっと」開け、同封物にご注意くだされば幸いです。なお、開封時には、ご注文部数確認をお願いいたします。■

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp（本誌の内容・投稿）

管理部 keiri@rotary-no-tomo.jp（購読・注文）



66年の間にはこんな写真も。東京RC・正田英三郎会員令嬢として、お母さまは日本中のロータリアンから祝福を受けられました。赤ちゃんは「令和」の方。お誕生日はロータリー創立記念日2月23日なので、当時「浅からぬ御縁」と話題に。1960年5月号から転載

ロータリーの友

34地区と『友』との懸け橋
34人のロータリーの友
地区代表委員

ロータリーの友地区代表委員は ガバナーにより任命され ガバナーの代理として地区を代表し 『友』誌制作に携わる委員です

▶▶▶ 『友』の2つの顔

P12で触れましたように、R Iの正式な認可を受けた地域雑誌であることは、『友』の持つ一つの顔です。

毎月横組みのトップに載る「R I会長メッセージ」などに、左のようなロゴを印字し



指定記事

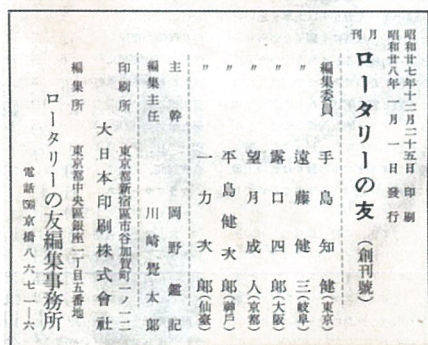
たR I指定記事を掲載するのも、その基準の表れです。

そしてもう一つ、7月号横組みP3で、片山主水ロータリーの友委員会委員長が記したように、日本のロータリアンを結ぶ「情報交換・親睦交歓」の会員報という顔もあります。会員報でもある『友』誌は、編集の独立性や地区・クラブとの関係性を大切にしてきました。雑誌を編集する組織として先人が工夫したのが「ロータリーの友委員会」。創刊時から設けられています。

▶▶▶ 1953年の創刊時は6人

ロータリーの組織として、また雑誌編集の趣旨から考えれば、地区ガバナーが委員会構成員となります。しかし、多忙を極めるガバナーが日々、自ら直接編集するということは、1953年当時でも非現実的でした。

そこで現在、地区内に副ガバナーやガバナー補佐が設置されているように、年度ごとに日本の各地区を代表し「友委員会」の構成員として参加し、ガバナーの代理者として『友』に関する任務を担っていただける人を準備できないだろうか？ という願いが生まれました。



1953年1月号、創刊号の奥付

1953年1月の『友』創刊時、日本に地区は2つしかありませんでした。創刊号は、第60地区／第61地区から3人ずつ6人のロータリーの友「編集委員」

が、編集に当たるスタイルで始まっています。その中には、1952 - 54年度の手島知健R I理事のお名前も見えます。

しかし、次第に6人のロータリアンだけでは編集し切れず、名称も1958 - 59年度から「地区委員」と変わり、編集実務を行う職員も雇用されていきました。

このように、何人かのロータリアンが事実上、ガバナーの代理として地区を代表し『友』編集に携わるという責を担ってきたにもかかわらず、地区組織図にその役職が記されない地区もでてきました。組織図に記載がないままでは、地区内での活動にも支障を来しかねない、という地区委員の声を受けて、名称を2010 - 11年度から「ロータリーの友地区代表委員」（以下、地区代表委員）と改称し、地区を代表する委員という意味合いを明確に打ち出しました。

委員の選出は、地区にお任せしています。

▶▶▶そして34人

毎年9月に、ガバナーエレクト研修セミナーが開かれます。この時、34人のガバナーエレクトへ向け、ロータリーの友委員会委員長が地区代表委員について説明し、ガバナーの代理としての、選出を依頼しています。友事務所からは各地区ガバナーエレクト事務所へ、次年度ロータリーの友地区代表委員選出の依頼状を差し上げます。その折、地区組織図に、地区代表委員について明記していただくこともお願いしています。

こうして現在、全国34地区ごとに1人の委員が、その年度のガバナーの委嘱を受けて選出され、ロータリーの友委員会（ロータリーの友事務所を包括的に監督）のメンバーになります。地区代表委員はガバナーにより任命され、ガバナーの代理として、日本の公的な地域雑誌の編集に携わっています。ガバナーが監督するというR Iのロータリー地域雑誌発行基準の一つを、ある意味、66年前から進めてきたと言っていいでしょうか。

34人の地区代表委員のお名前と所属クラブ名は、毎月、横組みP5に掲載しています。

▶▶▶ R I の最前線に

地区代表委員の仕事のあらましは、下記、枠内の通りです。毎月のレポート提出、年に何度かの定期的な会合への出席のほか、地区内では日々、情報収集に努め、『ロータリーの友』についての広報活動に当たったり、卓話に回ったりしています。

さて 1991 年、『友』誌は最も優れた地域雑誌として、R I 会長総合優秀賞を受賞しています。当時のパウロ・コスタ R I 会長は、「読者が受賞者です」と述べました。97 年のロータリー地域雑誌委員長セミナーでは「地域雑誌の模範」として、特にその組織について、R I から説明を請われました。66 年前の日本で始まった、地区



7 月、片山主水友委員長から前年度 34 人の代表の三浦聖人委員へを代表する会員が編集に参加するスタイルは、後世の R I から見ても理想的との評価を受けました。

単年度制ですから 34 人は毎年変わりますが、2 年、3 年と継続、何年か置いて再任される方もいます。7 月退任時には、全員に感謝状を贈るのですが、今回は 3 年度連続で務めた、第 2670 地区の三浦聖人地区代表委員に、34 人を代表して受け取っていただきました。

第 2720 地区の赤川治之地区代表委員も連続の方。2019 年 6 月号へのレポートで、うれしいお言葉を賜りました。「今回の規定審議会の結末をタイムリーに手元に届けていただきました。『友』委員が R I の最前線に置かれているという実感を、痛切に感じることで感謝しています。『ロータリーの友』委員は世界と共にある」フロンタラインに立っている 34 人です。



91 年、左から高野孫左エ門友委員長、コスタ R I 会長、村田長幹編集長

ロータリーの友地区代表委員はこんなことをしています

● 『友』誌について毎月、レポートを友事務所へ送付／地区内活動情報収集による取材協力

地区代表委員へは、編集部から毎月、まず次月号目次をお届けします。次に、購読義務の分とは別に 1 冊、見本誌が出た段階（毎月ほぼ 20 日以降）で、『友』次月号を送付。地区代表委員は友事務所からの質問回答に加え、表紙・装丁・内容などあらゆる事柄について感想、評価、意見など多角的なレポートを送付します。まとまったレポートは毎月定例のロータリーの友事務所理事会で配布、編集担当理事により開陳され、その場で討議されると同時に、34 地区のガバナーへ送付されます。

地区内では、クラブの活動情報を集めています。ぜひ、地区代表委員へ「こんなことをしている」とご一報を。

● 年間を通して、定期的に東京での会合に出席

就任年度前の 5 月にオリエンテーションを東京で受けた後、7 月、8 月、11 月、3 月と東京へ参集し、ロータリーの友事務所理事会との合同会議で意見交換をしています。7 月には前年度と新年度の地区代表委員が集い、引き継ぎを行います。その後はガバナーやロータリーの友事務所理事会も加わった総勢 130 人ほどの会議で、新年度の進路を確認します。これら各会議の代理出席は認められない、とされる規則にも、ガバナーの代理としての重責を感じていただけるのでしょうか。

● 会員への広報活動／クラブの卓話も行います

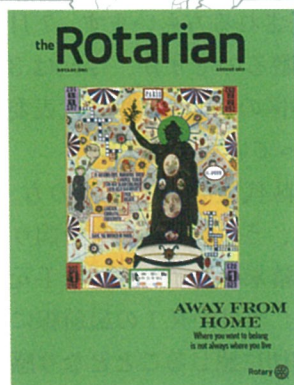
『ガバナー月信』担当という役職を生かし、『月信』に『友』についてコラムを連載したり、友事務所の出版物の一つ『広報誌』を紹介し、地区の会合で活用したり、本誌発刊に欠かせない収入源である広告を取ってくださった地区代表委員も。また、クラブの卓話の講師も務めます。「9 月は特に予定ぎっしり」「とにかく地区内を動くので、他クラブに知り合いができた」という声もあります。



Rotary Global Media Network

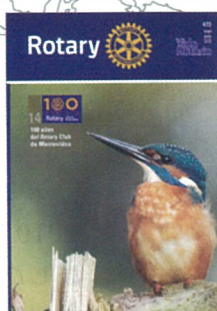
ロータリー雑誌の仲間たち

32の地域雑誌と『The Rotarian』を総称して、「Rotary Global Media Network」といいます。各地域雑誌では、その発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、『The Rotarian』から指定される記事を、その地域で使われる言語に翻訳して掲載しています。記事だけでなく、表紙にも、そのお国柄が表れています。



公式雑誌 The Rotarian

月刊 A4判変型
表紙共 64 ページ
英語
発行部数 500,000
1911 年創刊



Vida Rotaria

アルゼンチン・ボリビア・パラ
グアイ・ウルグアイ 隔月刊
表紙共 72 ページ スペイン語
発行部数 11,000 1955 年創刊



Revista Rotary Brasil

ブラジル 月刊
表紙共 76 ページ
ポルトガル語
発行部数 51,000 1924 年創刊



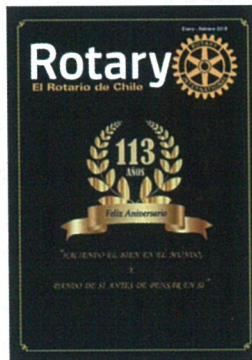
Rotary en el Corazón de las Américas

中央アメリカ 隔月刊
表紙共 54 ページ
スペイン語
発行部数 4,000 2017 年創刊



ロータリーの友

日本 月刊 A4判
表紙共 76 ページ
日本語
発行部数 95,000
1953 年創刊



El Rotario de Chile

チリ 隔月刊
表紙共 56 ページ
スペイン語
発行部数 5,000 1927 年創刊



Colombia Rotaria

コロンビア 隔月刊
表紙共 36 ページ
スペイン語
発行部数 2,350 1970 年創刊



Revista Rotaria

ベネズエラ 隔月刊
表紙共 24 ページ
スペイン語
発行部数 2,800 1992 年創刊



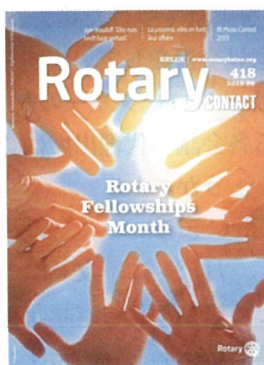
El Rotario Peruano

ペルー 隔月刊
表紙共 64 ページ
スペイン語
発行部数 3,000 1932 年創刊



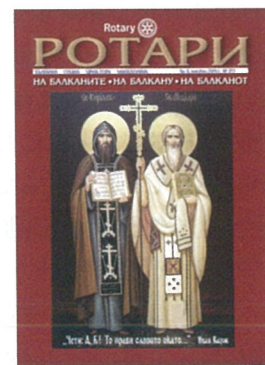
Rotary en México

メキシコ 隔月刊
表紙共 52 ページ
スペイン語
発行部数 2,225 2017 年創刊



Rotary Contact

ベルギー・ルクセンブルク
年 11 回 表紙共 40 ページ
オランダ語・フランス語
発行部数 10,000 1984 年創刊



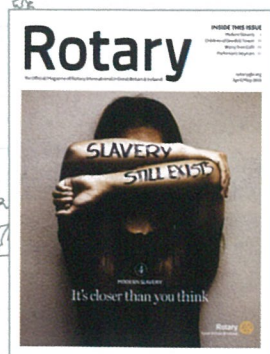
Rotary in the Balkans

ブルガリア・マケドニア・セルビア
年 10 回 表紙共 32 ページ
ブルガリア語
発行部数 1,900 1995 年創刊



Rotary Good News

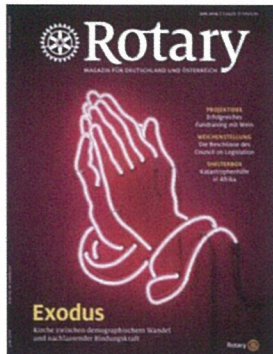
チェコ共和国・スロバキア共和国
隔月刊 表紙共 40 ページ
チェコ語・スロバキア語
発行部数 2,500 1990 年創刊



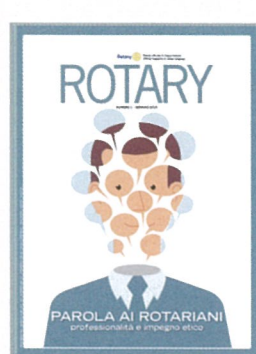
Rotary
英国・アイルランド 隔月刊
表紙共 52 ページ
英語
発行部数 53,000 1915 年創刊



Rotary Mag
フランス他 月刊
表紙共 68 ページ
フランス語
発行部数 35,100 1952 年創刊



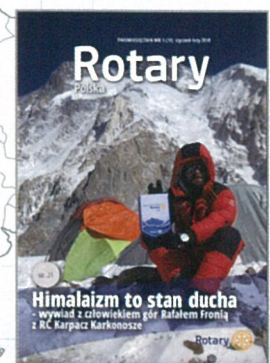
Rotary Magazin
ドイツ・オーストリア 月刊
表紙共 124 ページ
ドイツ語
発行部数 63,000 1929 年創刊



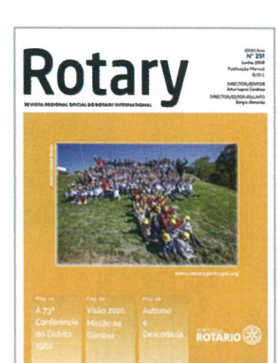
Rotary Italia
イタリア・アルバニア・マルタ・サンマリノ 年 10 回
表紙共 68 ページ イタリア語
発行部数 41,000 1924 年創刊



Rotary magazine
オランダ 年 8 回
表紙共 28 ページ
オランダ語
発行部数 16,300 1927 年創刊



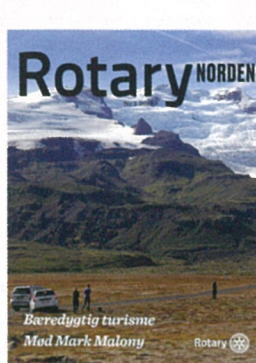
Rotary Polska
ポーランド 隔月刊
表紙共 52 ページ
ポーランド語
発行部数 2,000 2017 年創刊



Portugal Rotário
ポルトガル他 月刊
表紙共 32 ページ
ポルトガル語
発行部数 3,500 1984 年創刊



España Rotaria
スペイン 隔月刊
表紙共 68 ページ
スペイン語
発行部数 5,000 2001 年創刊



Rotary Norden
フィンランド・デンマーク・アイスランド・スウェーデン・ノルウェー 年 7 回 表紙共 68 ページ
スウェーデン語など北欧 4 語
発行部数 55,000 1936 年創刊



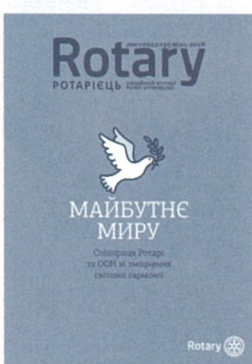
Rotary Suisse Liechtenstein
スイス・リヒテンシュタイン 年 11 回 表紙共 48 ページ
フランス語・ドイツ語・イタリア語
発行部数 13,000 1926 年創刊



Rotary Magazine
エジプト他 隔月刊
表紙共 100 ページ
アラビア語・英語
発行部数 2,400 1929 年創刊



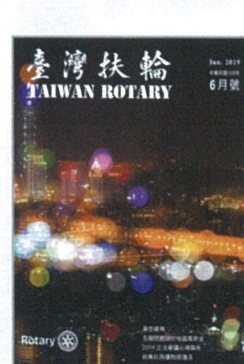
Rotary Dergisi
トルコ 隔月刊
表紙共 44 ページ
トルコ語
発行部数 4,300 1983 年創刊



Rotarietsi
ウクライナ・ベラルーシ 隔月刊
表紙共 24 ページ
ウクライナ語
発行部数 1,000 2007 年創刊



Rotary Africa
南アフリカ他 年 11 回
表紙共 36 ページ
英語
発行部数 4,300 1927 年創刊



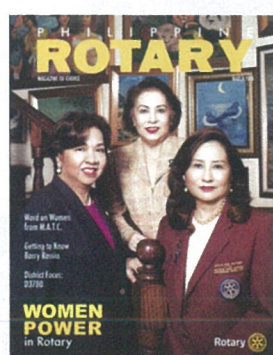
Taiwan Rotary
台湾・香港・マカオ・モンゴル 月刊 表紙共 104 ページ
中国語
発行部数 13,500 1960 年創刊



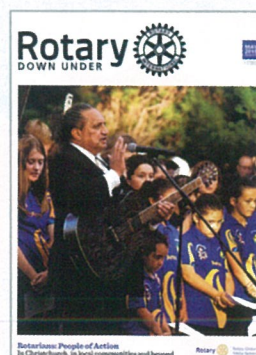
Rotary Thailand
タイ・ラオス・カンボジア 隔月刊 表紙共 56 ページ
英語・タイ語
発行部数 8,500 1983 年創刊



The Rotary Korea
韓国 月刊
表紙共 88 ページ
韓国語・英語
発行部数 60,000 1963 年創刊



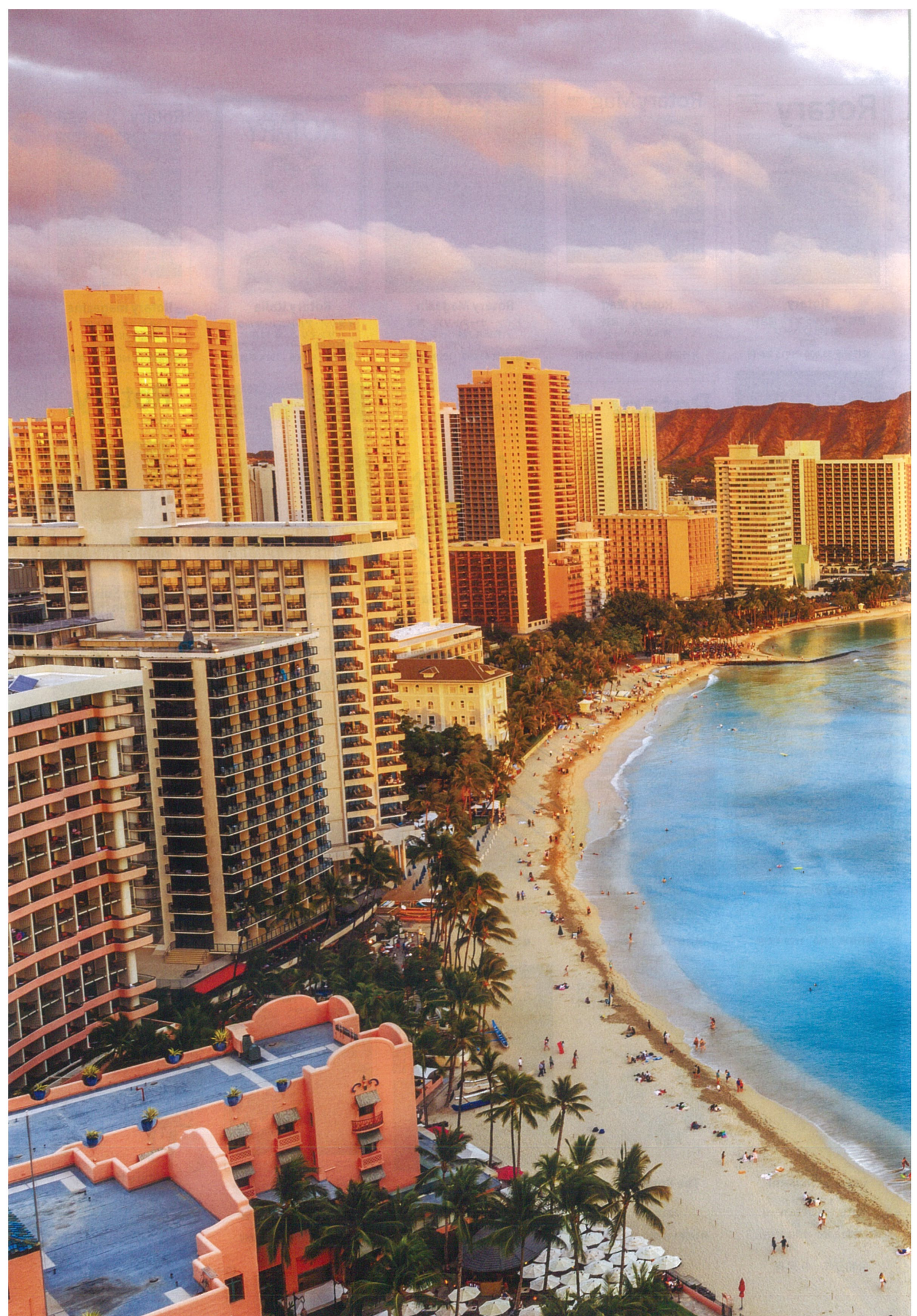
Philippine Rotary
フィリピン 月刊
表紙共 48 ページ
英語
発行部数 15,500 1978 年創刊

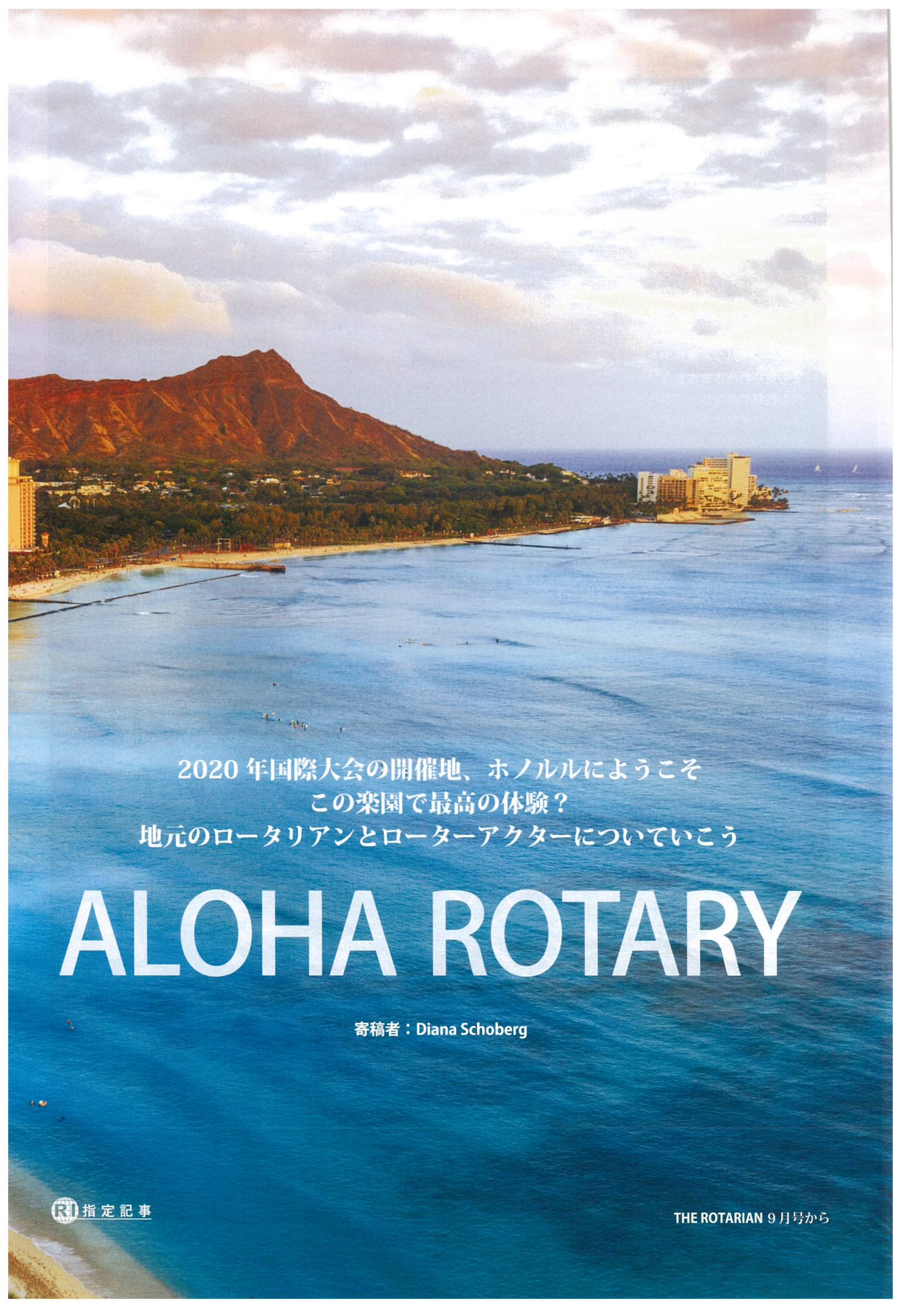


Rotary Down Under
オーストラリア・ニュージーランド他 年 11 回
表紙共 52 ページ 英語
発行部数 43,000 1965 年創刊



Rotary News/Rotary Samachar
インド・バングラディッシュ・ネパール・スリランカ 表紙共 84 ページ
月刊 英語・ヒンディー語
発行部数 121,970 1952 年創刊





2020 年国際大会の開催地、ホノルルにようこそ
この楽園で最高の体験？
地元のロータリアンとローターアクターについていこう

ALOHA ROTARY

寄稿者：Diana Schoberg

アオウミガメはハワイ語
で「ホヌ」。幸運の象徴で、
2020年国際大会のロゴにも
使われています

右ページ：ハワイ諸島のどこ
でも見られるさまざまなサイ
ズの色鮮やかなサーフボード
は、ハワイ文化を彩ります

前ページ：オアフ島の南岸、
ダイヤモンドヘッドはワイキ
キビーチと太平洋に臨んでい
ます





朝

8時のオアフ島。ワイキキビーチはこの時間、すでににぎわっています。海岸沿いに立ち並ぶホテルの間から日差しが入り込む日だまりには、波と追っか

けっこする小さな子どもを連れた家族や、コーヒーを飲むカップル、色鮮やかなサーフボードを抱えて朝一番の波に乗りに行くサーファーの姿が見られます。泡立つ波に揺られてぶかぶか浮かぶ人や、ワイキキウォールと呼ばれる防波堤のそばの、静かな海で泳ぐ人も。シュノーケルやカヌー、サーフボードなどのマリンスポーツ用品のレンタルショップが開き始め、朝の漁を終えた船が戻ってきます。これほどにぎわっているのに、聞こえてくるのは岸に打ち寄せる波の音だけ。

私はこれから家族と一緒にホノルルのチャイナタウンでロータリーで新たに知り合った友人と昼食の予定なのですが、その前に海岸を散歩しています。6歳の娘のビーが鮮やかなピンク色のカプリパンツの裾をまくり上げ、波打ち際を走っています。15mくらい先に行くと、振り返って私

と夫のクレイグに笑顔を見せ、また走りだします。娘の足跡が波に消される前に追いつこうと、私たちはビーの後を追いつけます。

一家でホノルルに来るのはこれが初めてではありません。3年前にホノルルを訪れて、この静かな海と黄金色のビーチ、完璧な心地よい気候にすっかり魅了されたビーは、それ以来ずっと「ホノルルに移住しよう」とせがんできます。オアフ島に再度行くことを知ると、ビーは私の左足に抱きついて、お尻にキスの雨を降らせました。「お母さんは世界一のお母さんよ」。もちろん異論はありません。

この旅行は、前回とは少し違うものになるはずです。今回は、2020年6月6～10日開催の国際大会に備えた視察で、現地のロータリアンがガイドとしてこの楽園の現地情報を教えてくれることになっています。彼らにとってのホノルル、その環境、歴史、文化を教えてほしいとお願いしました。もちろんビーチは最高ですが、ハワイには、皆さんやその家族にぜひ知ってほしいところがあるからです。

右：一口大に切ったシーフードをマリネした poke は、ハワイ料理の定番メニューです。いろいろなバージョンがありますが、香辛料がびりっと効いたものも 下：ホノルル美術館の中庭にあるカフェで食事を楽しむディナー客 右ページ：外洋航行用のアウトリガーで海に乗りだす準備をしている初心者



CAROLINE ROUGE MONT



COURTESY OF HONOLULU MUSEUM OF ART

JIM FENG

ホ

ノルルのセントルイススクールでは、ブラッドフォード・イケマヌ・ラムさんがイブヘケというドラムをたたき、5年生の男子児童たちがそれに合わせて、5月祭で披露するハワイ語の歌と踊りを練習しています。彼らが歌っているのは、ポーフエフエという砂丘に咲くハワイ固有種のアサガオの歌。ハワイのサーファーたちはこのポーフエフエの歌で海面をたたいて大きな波を呼んだといひます。歌の終わりにラムさんがスタッカートでドラムをたたくと、少年たちが前列から一人ずつ両腕を大きく広げてしゃがみ込みます。まるで波に乗っているようです。

この踊りはフラの一種ですが、一般的なイメージとは異なり、セクシーに腰を振るのがフラというわけではなく、歌詞に合わせた動きなのです。彼らのパフォーマンスに応じて、カノエ・カジメ

ロさんが炎と火山の女神ペレについての3部作の2曲目を歌い、踊ります。流れるような腕の上下の動きは山と海を表しています。ラムさんと同じく、カジメロさんも生粋のハワイ人で、ハワイ文化に精通しています。5歳の時フラを始めたというカジメロさんも、ホノルル国際大会のエンターテインメントを担当。亡き弟ローランド・カジメロさんと共に「ハワイ音楽の礎」とも評される、歌手で音楽家のロバート・カジメロさんとの共演もあります。

こうして学校で子どもたちがハワイ文化を学んでいるということ自体が、ラムさんとカジメロさんの子ども時代と比べると驚異的な変化です。ハワイ王国が倒され、アメリカに併合された3年後の1896年に、学校でハワイ語を話すことは禁じられました。先住民には同化とアメリカ文化の受け入れが奨励され、ハワイ文化は時代遅れで異国的なものと考えられるようになりました。「ハ



ワイ音楽も嫌いだったし、フラダンスも嫌いでした。ハワイ的なものは全部嫌いだったのです」とラムさん。「負の烙印がハワイ文化にあったのです。友人に敬遠されたくなかったので、自分のハワイらしさは出さないようにしていました」

しかし大学に入ると、受講できる民族研究のクラスはハワイ研究だけでした。そこでラムさんはハワイ人としてのアイデンティティーを受け入れるようになります。ラムさんやカジメロさんらの活動により、1970年代にハワイ文化は復興を遂げ、ハワイの言語、音楽、芸術に関心が寄せられるようになります。1978年のハワイ州法改正では、ハワイ教育が義務化され、ハワイ語が州公用語として認定されました。

フラの授業が終わると、ラムさんとカジメロさんがエマ王妃の夏の離宮に連れていってくれました。街の喧騒けんそうから離れた、涼しい風が吹く、王族の避暑地です。

この小さな島では誰もが知り合いのようで、ツアーガイドの一人はなんと、ラムさんとカジメロさんが所属するホノルル・ポー・ハナ・ロータリークラブ（RC）の会長エレクトの息子でした。宮殿には19世紀にハワイ諸島を王国に統一したカメハメハ大王の、黄色と赤の羽根でできた色も鮮やかなマントが展示されていました。ハワイには大型の哺乳類がおらず、貴金属もないため、富と権力を表すのに鳥の羽根が使われました。「羽根捕りは王と王妃にとって非常に大事でした」とラムさんが説明してくれます。「ハワイ人が鳥を殺すことは決してありませんでした。木にハチミツを塗り、鳥が飛んでくると、その羽根を抜くのです」

ハワイ文化にはいくつか中心的な価値観があり、それらはラムさんが指摘する通り、ロータリーの「超我の奉仕」の精神とぴったり調和しています。「ohana（家族）」という概念は、その「家族」

が血のつながった家族であっても、同僚であっても、隣人であっても、非常に大切です。また、「^{ハアハア}ha'aha'a（謙虚さ）」も大切な価値観です。そしてもちろん、「^{アロハ}aloha」の精神。多くの人が、ハワイ語のあいさつの言葉として知っています。しかし、「アロハ」にはもっと広い意味合いがあり、愛情、平和、哀れみ、慈悲の心を表しているのです。これはハワイ文化の中心にある概念で、「アロハ精神」（「ハワイの人々の魅力、温かさ、誠実さを表す性質」として定義される）は州法でもうたわれています。「『アロハを生きる』というのは、私たちがいつも口にかけていることです」とカジメロさん。「Tシャツに書かれたフレーズではなく、心からの言葉なのです」

ハ

ワイ諸島はそのあまりの美しさに、映画やテレビ番組の撮影場所として何度も選ばれてきました。ワイキキRC会員のトニー&ジョー・ギデオン親子はその全てを知り尽くしているようです。ハワイのポップカルチャーについての膨大な知識を持つ二人がオアフ島東部をドライブしながら、トリビアを教えてください。映画「私立探偵マグナム」や「ハワイ5-0」のロケ地や、「^{地上より永遠に}地上より永遠に」の有名な海岸シーンのロケ地、トム・セレックの自宅、テレビ番組「リアルワールド・ハワイ」のロケ地、ブルーノ・マーズが通った高校などを指さして教えてください。

ツアーの目玉は何といっても、熱帯雨林の中を抜けて、ヘアピンカーブをいくつも越えてたどり着いたタンタラスの丘。頂上からは島が270度見渡せます（私たちは車で上りましたが、冒険好きな人は急勾配の丘に自転車挑戦してみても？）。プウ・ウアラカアの展望台からはダイヤモンドヘッドやパンチボール・クレター、ホノルル市街地が望めます。映画「ブルー・ハワイ」でチャド（エルビス・プレスリー）とメール（ジョーン・ブラックマン）がつかの間のピクニックをしたのはここです。私たちもおなかが減って、poke（一口大に切ったシーフードのマリネ）を食べに市街地に戻りました。注文するときは、発音はポケではなく「ポキ」ですからね。

一日の終わりの食事はディナーだけでなくエンターテインメントも楽しめるルアウ。アメリカでは、誕生日や記念日に浜辺でハマグリを焼いたり、

自宅の庭でバーベキューをするのが一般的ですが、ハワイではルアウを催します。私たちがカボレイのコオリナ・リゾートにあるパラダイスコープに着くと、2人の男性がルアウでちょうど熱い岩にバナナの葉が敷かれたイム（かまど）から焼いた豚肉を出したところでした。

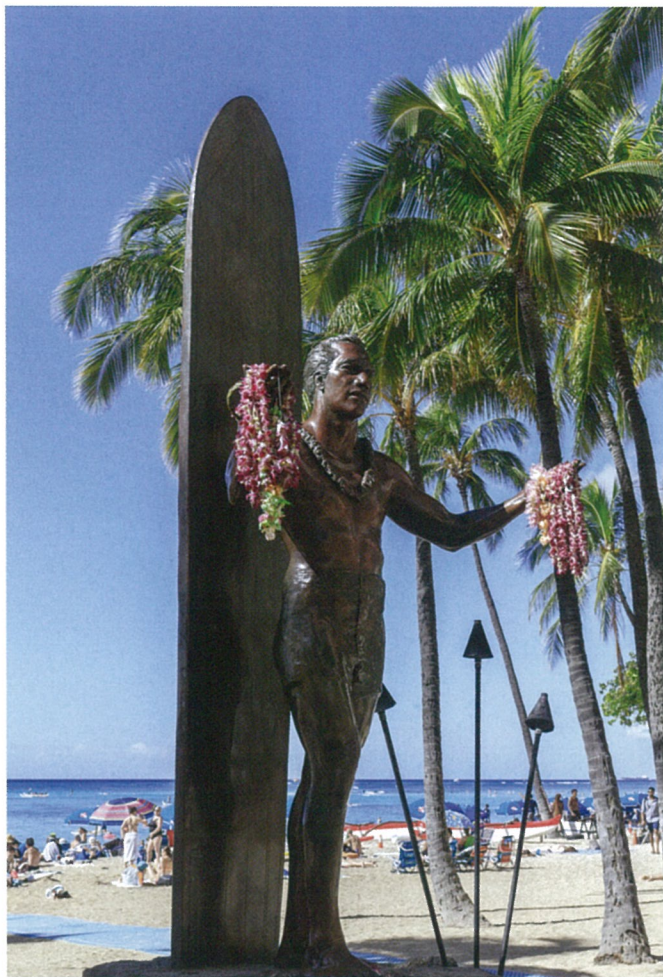
おなかをすかせるために、私たちはビーチサンダル（地元では「スリッパ」と呼ばれる）を脱いで、カヌーボートに乗り込みました。しばらくこいでから手を休めて、水面に照らし出された見事な夕日を見つめました。

浜辺に戻ると、三日月が浮かぶ真っ赤な空の下で、肉汁したたるカルアピッグ（カルアは「地面に掘ったかまどで焼いた」という意味）や、タロイモをペースト状にして作る紫色のポイなど、伝統的なハワイ料理を堪能しました。家族と友人のための伝統的なルアウの習慣にちなんで、「誕生日やハネムーン、記念日を祝っている人はいませんか」と司会者が呼び掛けました。太平洋諸島のさまざまなダンスが披露され、「フラをやりたい人は」と聞かれると、ビーが跳び上がって参加したいと言い、他のケイキ（子ども）たちと一緒に「ボウルに入ったポイをかき混ぜる」「大海原のように動く」「釣り糸を投げて、たぐって魚を引き寄せる」などの手の動きを教わりました。幻想的なハワイのドラムのビートに合わせて、うたげの終わりには火のついた棒を操る男性が登場。跳んだり跳ねたりする姿に、観客は拍手喝采でした。

双

子のティナとクリスティーナ・ビュイ姉妹と共に、私は今、ホノルル美術館に來ています。姉妹はハワイ大学で生物学を勉強中で、後に医学部に進学する予定です。また、マノア・ハワイ大学ローターアクトクラブの共同会長でもあります。高校時代にはインターアクトクラブに所属していました。

ビュイ姉妹は、私が知る一卵性双生児の特徴を全て持ち合わせています。似たような格好で（全身黒）、声をそろえて同じことを言います。ステレオの二重音声なのかな、と思うこともあるくらい。「この静けさが好き」と、美術館の仏教芸術の歴史をたどる部屋で、展示品を見つめるティナがささやきます。「それに照明も」とクリスティーナ。「ものすごく静かだから、一人で考えにふけ



左上：伝説的なサーファー、デューク・カハナモクの銅像 右上：踊りでなめらかに物語るフラダンスの踊り子 右下：カカアコのウォールアート 左下：ハワイの代表的なカクテル、ピニャ・コラーダ





ることもできます」

彼女たちは、友人とよく一緒に行くお気に入りの場所だからと、この美術館に連れてきてくれました。見て回りながらたどり着いたのはハワイの部屋。歴史的なハワイの工芸品よりも、ハワイの芸術家が現代の世界をどう捉えているかという視点に重きが置かれています。ビュー姉妹は特に肖像画ギャラリーが大のお気に入り。古い時代と現代の肖像画が並べられ、芸術的なスタイルの変遷が手に取るように分かります。室温と湿度が制御された屋内のギャラリー間をつなぐのは、それ自体が芸術品ともいえるテーマごとの中庭です。地中海の中庭には噴水や青色のタイル、中国の中庭にはコイが泳ぐ池があり、来館者は屋外でも楽しむことができます。

美術館の後は、ウォールアートを見にカカアコに連れていってくれました。ワイキキから3kmちょっとのカカアコはもともと工業地帯でした

が、今ではクラフトビールの醸造所やカフェ、レストランが立ち並び、何よりウォールアートが有名で、穴場の観光スポットになっています。「誰でも歓迎してくれる、新しい街」とティナは言います。この地区ではリアルな肖像画から「アロハモンスター」というアートまで、ほとんど全ての壁面にアートが描かれています。何人か自撮りしている観光客がいたので、私たちも挑戦。やっぱりやってみたかった。

パ

ール・ハーバー国立記念館では、音声ガイドを聴きながら他の観光客に交じって展示物を見て回ります。戦艦アリゾナを望む海辺に出ると、思わず足が止まりました。ヘッドホンを外し、目を閉じて外界を締め出します。この神聖な場所の意味をしっかりと



左ページ：ダイヤモンドヘッド頂上に続く約 1.6km の登山道は急勾配で大変ですが、クレーター付近にある展望台からの見事な眺望は、がんばって登るだけの価値があります 左上：ブギーボードで波に挑む勇猛果敢なサーファー 右下：緑豊かで溝の多いコオラウ山脈は、ダイヤモンドヘッドと並び、オアフ島のランドマーク



受け止めたかったのです。

ここがオアフで一番人気の観光スポットかもしれませんが（来館者数は年間 200 万人）。同時に、人混みの真ただ中でも鳥肌が立つような場所でもあります。戦争の悲劇を思い起こさせる、厳粛な場所です。

また、和解の力を象徴する場所でもあります。パールハーバー RC と広島 RC は、戦争の傷痕を平和の絆に変えるために、1982 年に姉妹クラブになりました。両クラブのロータリアンたちは互いに記念地を訪問しあい、この 2 つの都市に平和の記念樹を植えています。

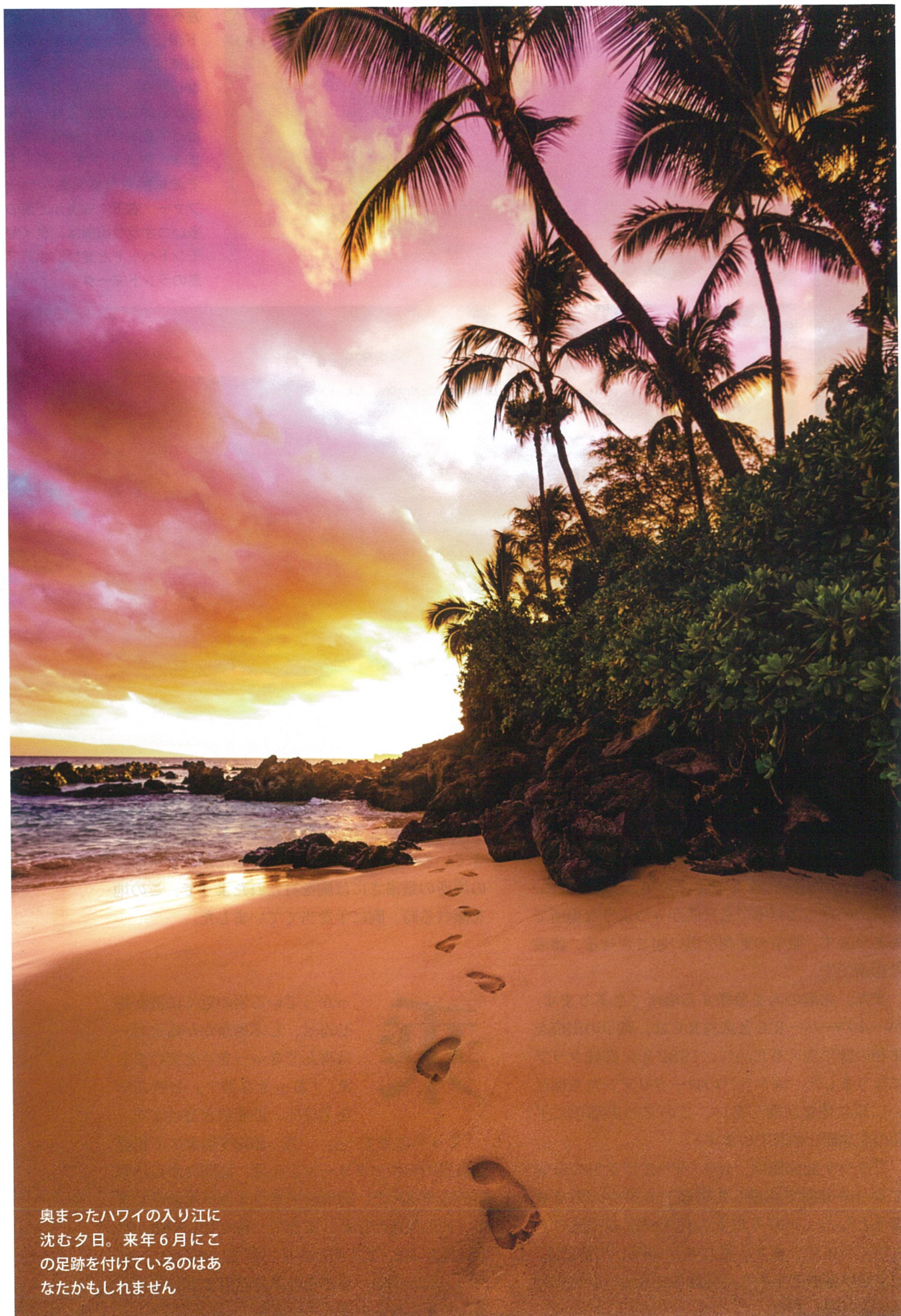
アリゾナ記念館は、1941 年 12 月 7 日の奇襲により 9 分間で沈没した戦艦アリゾナの中で命を落とした 1,000 人以上の兵士が眠る戦艦の上に建てられています。私たちが訪問した時には、記念館は補修工事のため休館でしたが、2019 年秋には再開します。

小さな子がこういったことをどれくらい理解できているのかは分かりませんでした。この場所の厳粛さには胸を打たれたようで、この地を離れる時、胸に手を当てていました。

乗

っかっている岩の近くに波が押し寄せ、しぶきがかかるとビーは喜んできゃっきゃと笑いました。「おっきな波！」と叫ぶ声を上げて、波を招き寄せます。

「こっちに来て！」。一方、2020 年ホスト組織委員長のデル・グリーンさんは、波間に差し込む日の光を受けた、海中のアオウミガメを指さします。彼の興奮が伝わってきて、時々ヒレや頭が水面に浮かぶと、私も叫び声を上げていました。「私たち大人の中の、子どもの部分を引き出してくれるんですよ」とグリーンさん。



奥まったハワイの入り江に
沈む夕日。来年6月にこ
の足跡を付けているのはあ
なたかもしれません

オアフ島北岸のラニアケアビーチはアオウミガメの餌場になっているため、タートルビーチとも呼ばれます。ハワイ語でホヌと呼ばれるアオウミガメは、体長0.9～1.2m、体重90～220kgほどあります。ホノルル国際大会のロゴに採用されていますよ（ハワイのホヌについて詳しくは本誌P 49「国際大会へのカウントダウン」をご覧ください）。

ダウンタウン・ホノルルRC会員のグリーンさんと、その恋人でホノルル・パウハナRC会員のダイアナ・ドーンさんが連れていってくれた、オアフ島をぐるりと一周するツアーの半分くらい来たところですよ。午前中に私たちを出迎えてくれたグリーンさんとドーンさんは、頬にキスして紫と白の花でできたレイ（首飾り）を首に掛けてくれました。この旅行では、このハワイ式歓迎を何度も受けることになります。ハワイ人は、あいさつでも、お礼でも、お祝いでも、事あるごとにレイを贈るようです。「アロハを分かち合うためですよ」とグリーンさん。レイのお店はチャイナタウンや空港にあります。花びらでできたものだけでなく、ナッツや貝殻、さらには1ドル札のレイも。自国の紙幣で世界最大のレイをロータリアンに作ってもらって、その収益をポリオ根絶活動に寄付する企画をホスト組織委員会が準備している、とグリーンさんは言います。

ホノルルを離れる車の中で、オアフ島の人は方向を伝えるのに「東」や「西」を使わないんだとグリーンさんが教えてくれました。代わりに、東なら「ダイヤモンドヘッド」、西なら「エバ」（エバビーチ側）と言うそうです。また、「マウカ」（山側）と「マカイ」（海側）という言葉も使います。道中で美しいビーチがあまりにも次から次に出てくるので、水の色を表す言葉を使い果たしてしまいました。ハナウマ湾のダイビングの人気スポットを通り過ぎた展望台の辺りは、光り輝く青緑色（「お水がきらきら光ってるみたい」とビーは言っていました）。また、危険なボディーサーフィンで有名なサンディービーチパークのビーチは、カクテルのブルーハワイの色です。短い舗道をハイキングできるモクプウ灯台に着く頃には、他に使える色の名前はないかとそこにいた人たちに聞いてしまいました。「セルリアンブルーはどうでしょう」とクレイグさんが提案してくれました。

ビーチからビーチへと移動する途中には、壮大なコオラウ山脈が眺められます。緑豊かな断崖には、お風呂に長く入り過ぎてふやけた指のような

しわしわの溝がついています。そろそろお昼時で、日中の強い日差しにさらされた山々はまるで映画の書き割り（背景画）のように、平面的にすら見えます（実際、ここで「ジュラシックパーク」などの映画が撮影されました）。地元民のグリーンさんですら、ドライブ中に少なくとも3回は話している最中に口を閉じて山脈に見とれ、「すごいでしょ」と、叫んでいました。「アロハは生き方」と書かれた駐車場のゲートを見かけましたが、この旅で出会った人々はみんな、まさにこのフレーズの通りでした。

冬

さなかのウィスコンシン州の自宅に戻り、幼稚園が再開すると、ビーは旅行の感想文を書くようにと先生に言われました。そこで娘が思い出したのは、ビーチでも海でも、素晴らしい天気でもありません。グリーンさんとダイアナさんと一緒に過ごした一日について書いたのです。ハワイには素晴らしい自然があるけれども、国際大会の最も素晴らしいところは人々との出会いなのだというのを、6歳の子どもでも分かっているのです。

ホノルルで アロハを見つけよう！

今2020年国際大会に参加登録すれば、最大で200ドルの割引が受けられます。12月15日までの早期登録割引価格は、ロータリアンが450ドル、ローターアクターは120ドル。riconvention.org/jaで登録しましょう。このサイトでは、一年で最大のこのロータリー行事にロータリアンをいざなうための推進キットがダウンロードできます。また、国際大会の予告編も閲覧・共有できます。

ホスト組織委員会がホノルルで企画するイベントで、ハワイの文化を体感しましょう。ワイキキシェルでのコンサート、平和を祈る日の出ウオーク、昔ながらの養魚池プロジェクトや、地元のロータリアンとの食事会などが企画されています。詳しくはrotaryhonolulu2020.orgをご覧ください。



おめでとう!!

元青少年交換学生

アントニー・スロドコフスキーさん率いるロイターチーム ピューリッツァー賞受賞

ロータリー青少年交換学生として2003年夏にポーランドから来日したアントニー・スロドコフスキーさんが所属しているロイター（世界最大手の通信社）が、今年3月ピューリッツァー賞を受賞（国際報道部門）しました。ピューリッツァー賞は、新聞などの印刷報道、文学、作曲に与えられるアメリカで最も権威ある賞です。

アントニーさんは現在、日本特派員ですが、それ以前

は、2012年にミャンマーにできたロイターの事務局長として、現地職員を含む12人のスタッフチームのリーダーでした。今回の受賞は、ロヒンギャ・ムスリムに対する軍の弾圧を報道したことが評価されてのこと。

そこで、ミャンマーのことについてアントニーさん、そして当時のホストファーザーの土井品三さん、近藤真道さん（共に大阪・高槻西RC）に、アントニーさんの交換学生時代のことを伺う機会を得ました。

アントニーさんは在ミャンマー時代についてこう話しました。「特に大変だったのは、イスラム教徒の少数民族ロヒンギャ族への軍事弾圧取材していた現地スタッフの2人が警察に拘束されたことです。発端は彼らが地中から突き出した大量の人骨を見つけたことです。取材を進めていくうちに、それが、ミャンマーの治安部隊によって虐殺されたロヒンギャの男性10人のものであることが判明しました。その報告書が完成する矢先、国家機密法違



来日した時の思い出を楽しそうに語るアントニーさんと土井さん

反の罪で警察に投獄されてしまったのです。その間、アメリカ政府やロイター本部は、彼らの解放を呼び掛け、511 日目にしてようやく解放されました。その時は心からほっとしました。アメリカのコロンビア大学で行われた授賞式に、その 2 人と一緒に出席できて本当にうれしかったです」

アントニーさんは、青少年交換プログラムで 1 年間、大阪でホームステイをした後、母国ポーランドに帰国。その後、ロンドン大学で日本の社会、政治、経済を学び、大学の交換プログラムを通して再来日し、慶應義塾大学で 1 年学んでいます。2011 年の東日本大震災の時には日本のロイターの市場担当者として、福島原発事故を取材。オーストリア政府が行った、被災地の高校生短期留学プログラムなどの実施にも協力しました。

日本語を何も知らずに来日したというアントニーさんの最初のホストファミリーを務めた土井さんは、次のように話します。

「空港に迎えにいった時は、日本のことも日本語も、何も知らなかった。それが 1 カ月もするとかなり分かるようになったんじゃないかな。とにかく好奇心が旺盛で積極的。あちこち出歩いて、ほとんど家にいないんですよ。高槻からミナミまで行ってきたとか。じっとしていない。忙しいのが好き。ジャーナリストだったお父さんの DNA を受け継いだんだと思います」

それを受けてアントニーさんは「夕食は毎晩家で食べて、その後ずっとおしゃべりしていました。日本語が分からないくせに。近くに電子辞書と本とたくさんのメモ用紙があって、片言の日本語、絵や英語を使って、とにかく語り合いました。近藤さんの家には僕と同年齢の息子さんがいて、それもよかった。日本の高校生の生活がどういうものなのか分かりました」。

「好奇心旺盛で忙しいのが好き」なアントニーさんは、留学した 1 年のうちに、マイコプラズマ肺炎で 2 週間ほど入院をしたり（しかし、入院をきっかけに友人もできる）、お風呂場で転んで大けがをして救急車で運ばれるなど、当時のエピソードは尽きることがありません。これも「積極性のうち」と、2 人のホストファーザーは笑います。

当時、青少年交換プログラムで東欧の地区と交換プログラムをしている地区は多くありませんでした。地区の青少年交換委員を務めていた近藤さんはそのことについて、若者には、すでに多くの人が行っている国ではなくて、まだ交流が少ない国でいろいろなことを吸収してほしかった、と話します。

「アントニーが初めて書いた記事は、佐渡の闘牛についての記事でしたが、それを読んだ時、外国人が書いた



幼かった少年（上）が、こんなに頼もしく成長（下）



記事ではなく、日本人が書いた記事のように感じました。心はもう日本人なんですね。マルチリンガルというだけではなく、マルチカルチュラルなんです。このような感性が身に付くのは、まだ子どものような年齢で異文化を経験したからこそだと思います」と近藤さんが言うと、アントニーさんも、「当時自分では大人だと思っていましたが、まだ半子どもでした。そんな時期に青少年交換プログラムに参加できて、僕の人生は大きく変わりました」と答えました。

今後、ジャーナリストとして世界の危険な所へ赴く可能性がある彼に対し、近藤さんは「大きな賞を受賞したからといって、私たちはちやほやしたりすることもないし、何も変わりません。周囲の見方が変わるから大変だろうと思います。でもプレッシャーに負けずに、自分の人生を全うしてほしいと思います」と、自分の息子に言い聞かせるように語りました。

最後に、アントニーさんに今後の目標を聞くと「2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックでよい記事を書くこと」。

ロータリーの青少年交換プログラムを経験した若者がまた一人、新たな世界へと飛躍していきます。

取材：『友』編集部

思いは続く 復興支援「ロータリー希望の風奨学金」

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長 地葉 新司（潟上RC）

2011年3月11日に発生した東日本大震災から8年半が経過しようとしています。いまだに仮設住宅の人もいれば、新しい住居に移った人もいます。しかし、まだまだ多くの人々が厳しい生活を強いられています。

そのような状況の中、2019年3月には「ロータリー希望の風奨学金」の支援により、大学や専門学校を卒業した、27人が社会人として新たな道を歩き始めております。そして、プログラム開始以来、卒業生は219人を数えます。

東日本大震災の後も、日本列島では地震や集中豪雨による洪水、土砂崩れなどによる自然災害が報告されています。そのたびに、多くの人々から被災地や被災した人々にさまざまな支援の手が添えられています。月日の経過に伴い東日本大震災の記憶も薄れていき、支援の在り方に疑問を投げ掛ける人々もいます。

しかし、子どもたちの声に耳を傾けると、私たちの「ロータリー希望の風奨学金」が支えとなっていることに励まされます。

1) 奨学生の声

私たちは、昨年に続き、4月に進級する奨学生に「ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート」を実施し、下記の2点について回答を求めました。

(1) 奨学生の皆さんをロータリークラブに紹介することについて。(2) 支援の輪を広げるため、クラブ例会や地区の集まりに出席し、生の声を届けることについて。回答の中から、いくつかご紹介したいと思います。

大学4年生の男子：(1) 現在就職活動に取り組んでいます。自分なりに考え、業界も絞って進めていますが、果たして本当にその道でよいのか悩んでいる部分もあります。そういった部分で相談に乗っていただけると、より良い就職活動につながるのではないかと思います。(2) 今までご支援をいただいている分、少しでも恩返しになればと考えています。支援の輪が広がることによって、僕たちの下の代の可能性も広がっていけば、良いなとも考えています。

大学3年生の男子：(1) 就職活動も視野に入れなければならない時期になりました。美術大学という特殊な環境にあり、社会人の人々と話す機会があればぜひお願いしたいと思います。(2) 都合がつく限り、出席したいと思っています。

大学3年生の男子：(1) 国外留学や就職のことで、社会人と交流することで悩みを解決できるかもしれない。(2) 自分が奨学金に感謝していることを伝えたい。

大学生3年生の女子：(1) 卒業後のことでとても悩んでいるから会ってみたい。(2) 震災でどのようなことが起こったのか、その後どんな暮らしをしてきたのか、震災関連のプロジェクトで海外に行くなどして、そこで何を見てきたかなど伝えられると思う。

大学4年生の女子：(1) 在学中にいろいろな経験をしたいと考えているので、そのような場を提供していただければうれしいです。(2) ロータリークラブの方々の温かいご支援で今、学校生活を送れているので、



希望の風奨学生が卓話

第2580地区

6月19日、東京浅草RCが開催した「希望の風奨学生の卓話とランチの会」で、ロータリー希望の風奨学生で洗足学園音楽大学4年生の久我理亜さんが卓話。昨年留学したセネガルでの経験や今後の夢を語りました。

(東京都)

直接感謝の気持ちをお伝えできるのであれば、うれしいです。

大学3年生の女子：(1) 今年で3年生になり、就職について考えなければいけない年になったので、社会の先輩方にお会いして話を聞きたい。(2) いつも多大なご支援をいただいているので、ロータリークラブの会員の方々に感謝の気持ちを伝えたい。

大学3年生の男子：(1) 私はロータリーのおかげで大学生活を送ることができ、とっても感謝しています。大学3年生になり、これから就活が始まるので、いろいろな相談をしたいです。ぜひロータリークラブの人の紹介をお願いします。(2) 東日本大震災から8年が経過し、私は大学3年生になりました。東日本大震災からこれまでの生活や、今何をやっているかなど、ぜひ伝えたいです。

まだまだ、多くの意見をいただきました。中には、「震災から8年以上の月日が経過しましたが、まだ話をするのに抵抗を感じます。ただ、このように経済的に支援していただき、学びの機会を得ることができたことは、支援開始当時から感謝しています」との意見を寄せた奨学生もいます。しかし、昨年のアンケートと比較すると、ロータリアンとの交流を求めたり、震災あるいは震災後の状況や感謝の言葉を伝えたいとの意見が多数見られるようになりました。少しずつですが、子どもたちの気持ちにも変化が表れてきたようです。

2) 奨学生の実態報告

では、奨学生の現況はどのようになっているでしょうか。7月1日現在142人の奨学生に奨学金を給付しております(資料1 給付奨学生の状況)。

プログラム開始以来の奨学生は418人となりました。被災市町村別にみますと、宮城県が215人、岩手県

(資料1) 2018 - 19年度(第9期) 給付奨学生の状況

2019年7月1日現在

前年度からの継続者	132
新規給付者	53
復学した者	0
2018 - 19年度内支給者総数	185
2018年3月卒業生	27
休学による停止者	2
退学による終了者	2
留年による停止者	0
辞退による終了者	1
給付期間終了者(注1)	1
在学証明書未提出による停止者(注2)	10
次年度への継続者	142

注1) 給付期間終了者とは、6年制大学で4年修了者と停学後の復学で期間終了者です。

注2) 在学証明書が未提出で進級を確認できない場合は、振り込みを停止します。

付記) 2011年12月のプログラム開始以来の奨学生の総数は418人です。

187人、福島県が16人となっています。津波による直接の被害が多かったことが人数に反映していると思われます。

震災直後には、東日本大震災で両親を亡くした子どもは岩手、宮城、福島の3県で241人、片親を亡くした子どもは1,483人、合わせて1,724人に上ると推定されていました。私たちが支援対象としている当時22歳までの若者に拡大すると、1,900人に上ります。プログラムの終了を2033年とすれば、これから14年間にわたって活動を支えていかなければなりません(資料2 プログラム開始から終了までの活動実績および予測)。

(資料2) プログラム開始から終了までの活動実績および予測

奨学生数は開始時の予測値に実績値を加味

	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33
奨学生数	35人	80人	143人	161人	172人	176人	175人	173人	185人	107人	100人	100人	100人	81人	62人	49人	34人	32人	30人	28人	19人	10人	5人
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測
奨学金	支給した奨学金										継続可能な残高						今後支援金を募らねばならない範囲						
	支給した金額										現在の支援金残高						今後支援金を募らねばならない金額						
	553,450,000 円										385,761,457 円						144,138,543 円						

※管理運営費は約24万円/年程度と少額のため、ここでは表記していません。

※2019年7月5日時点 予測

(資料 3) 地区別支援金実績

2019 年 6 月 30 日現在
(単位: 円)

地区および団体・個人	第 9 期 2018 年 7 月～ 2019 年 6 月	開始時資金 + 支援金 合計
2650 地区 * (福井、京都、奈良、滋賀)	18,591,440	246,825,116
2580 地区 (東京、沖縄) *	10,123,618	175,803,739
日台ロータリー 親善会議		125,339,917
2790 地区 (千葉) *	1,945,046	74,010,332
2570 地区 (埼玉西部) *	3,515,029	59,667,620
2760 地区 (愛知) *	4,438,390	54,295,562
2710 地区 (広島、山口) *	300,000	52,496,688
2720 地区 (熊本、大分) *	596,200	32,809,124
2590 地区 * (神奈川 横浜・川崎)	562,900	30,704,312
2630 地区 (岐阜、三重) *	1,150,000	21,909,625
2750 地区 (東京、グアム、北マリアナ諸島、パ ラオ、ミクロネシア)		15,911,733
2540 地区 (秋田) *	490,000	12,275,697
米国・個人・台湾・団体	665,000	7,834,013
2820 地区 (茨城)		6,959,426
2620 地区 (静岡、山梨)		3,653,271
2610 地区 (石川、富山)		3,032,115
2550 地区 (栃木)	114,900	2,781,501
2640 地区 (大阪、和歌山)		2,197,021
2690 地区 (岡山、島根、鳥取)		2,163,801
2800 地区 (山形)	50,000	1,882,330
3340 地区 (タイ)		1,765,192
2670 地区 (愛媛、香川、高知、徳島)		1,300,000
2780 地区 (神奈川)		1,050,000
2510 地区 (北海道西部)		1,050,000
2770 地区 (埼玉南東部)		1,000,000
9710 地区 (オーストラリア)		700,000
2530 地区 (福島)	30,000	314,000
2830 地区 (青森)		220,000
2730 地区 (鹿児島、宮崎)	100,000	165,000
2740 地区 (長崎、佐賀)		75,860
計	42,672,523	940,192,995

* 印はプログラム開始時からの参加地区です。

3) 支援金ならびに奨学金の実績報告

プログラム開始時の予測では、支援金として 10 億 8,335 万円が必要とされました。プログラム開始時には 4 億 2,962 万円が寄せられました。その開始直後、日台ロータリー親善会議から 1 億 2,343 万円が寄せられ、必要予測金額の約 51% が確保されました。その後は、地区、クラブ、企業、団体、個人から寄せられ、現在の資金でも、今後 8 年間はプログラムの運営を維持できる状態ですが、完了するまでには約 1 億 4,414 万円のご支援が必要です (資料 3 地区別支援金実績)。

4) 今後の活動

最近、事務局に寄せられる支援金から、さまざまな活動が生まれていることに気付かされます。地区やクラブからの支援の他に、ロータリアン以外の個人や企業あるいは団体からの支援が入り、地区大会やクラブの周年記念事業としての支援が増え、また、チャリティーゴルフ大会、チャリティーバザー、チャリティーコンサートの開催、各種催事での募金活動など、ロータリアンにとどまらず、多くの市民が参加する行事からの支援が増えています。



©iStock.com/TAGSTOCK1

そして、奨学生のアンケートの回答にも見られるように、プログラムの開始当時には、震災の生々しい記憶として触れられなかった言葉が寄せられるようになりました。私たちはこれらの言葉を直接皆さまに届けられるよう、図っていきたくて考えています。引き続き、今後のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、この3月、卒業生から寄せられた感謝の言葉をご紹介します。

5) 卒業生から感謝の言葉

4年間、ご支援いただき本当にありがとうございました。専門学校に4年間通い、無事卒業できたのも皆様のご支援があったからこそ、頑張ることができました。高校卒業後、進学を諦めて就職のことしか考えていなかった時、進学への道を選ぶことができたこと、4年間の学生生活でのいろいろな出会いや経験など、皆様のご支援がなければあり得ませんでした。この4年間の学生生活は、自分にとってすごくプラスとなりました。このような経験ができたのも、皆様のおかげです。本当にありがとうございました。(N.M)

(第2540地区2010-11年度ガバナー)

第9期収支計算

(2018年7月1日～2019年6月30日) (単位:円)

収入の部		
	前期繰越額	423,206,442
	支援金	42,672,523
	雑収入	217,665
	収入合計	466,096,630
支出の部		
(1) 奨学金	奨学金	80,200,000
	振込手数料	0
	小計	80,200,000
(2) 経費	設備費	0
	通信費	133,445
	振込手数料	1,728
	消耗品費	0
	会議費	0
	備品費	0
	雑費	0
	小計	135,173
	支出合計	80,335,173
	次期繰越額	385,761,457

「ロータリー希望の風奨学金」の概要

この奨学金はロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の運営する教育支援プログラムです。

奨学生の条件:

東日本大震災で両親もしくは片親を失った「遺児」で大学(短大を含む)、専門学校に学ぶ者。

奨学金の給付:

入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない。

申請から登録まで:

①被災各県高等学校・遺児家族・本人から、在籍高等学校の推薦とともに申請を行う。資格審査(書類確認)の上、遺児には「奨学金給付者名簿登録済み」と「進学後に必要な手続き」を、推薦学校宛てには「給付決定の通知」と「推薦に対するお礼状」を送付する。②申請者が既に大学や専門学校に入学している場合は、被災遺児であることが確認できる書類と在学先の推薦状を添えて申請を行う。資格審査の上、前項と同様の手続きとする。

奨学金給付開始:

大学・専門学校入学と同時に、在学証明書を当協議会に送付してもらい、入学を確認後、奨学金の給付を開始する。

後のフォロー:

奨学生が進級するごとに在学証明書を送付してもらう。留年や停学、退学の報告を受けたときまたは在学証明が更新できないときは給付を停止する。

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

〒104-0031

東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階

国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内

Tel: 03-5250-2050 Fax: 03-5250-2050

Eメール: r.kibounokaze@wave.plala.or.jp

支援口座(口座名義)

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

千葉銀行 銚子支店 普通 3549340

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

—— 寄付金・財政編 ——

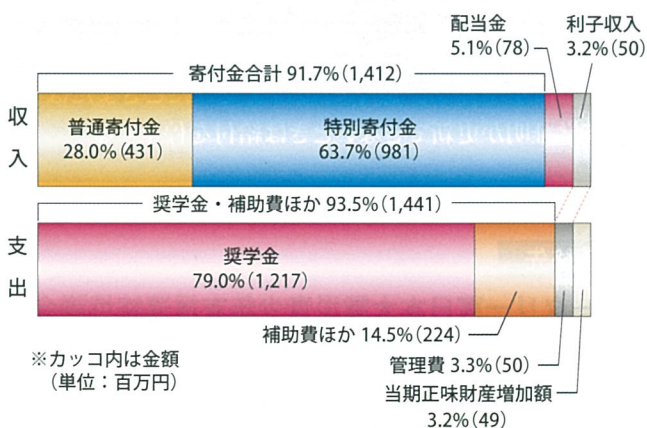
★ 寄付金を奨学事業に活用しています

2018 - 19 年度の寄付金収入は 14 億 1,157 万円(前年度 14 億 3,381 万円)と、前年度から約 2,000 万円の減少となりました。個人平均寄付額(寄付総額を会員数で割った額)は 1 万 5,828 円(前年度 1 万 6,068 円)でした。財団設立 50 周年を迎えた前年度と比較すれば、やや減少したものの、ほぼ変わらぬご支援をいただきました。

いただいた寄付のほとんどは奨学金に、そのほか奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、事業部門の事務局人件費などの事業費に使われています。

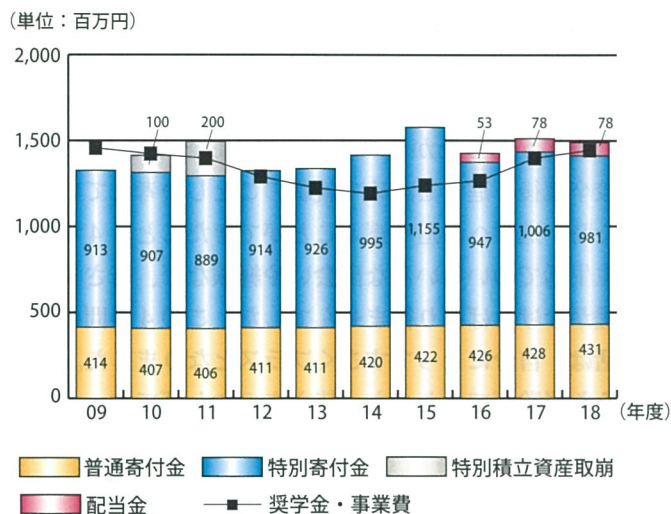
2018 - 19 年度の事業費は 14 億 4,050 万円でした。この 5 年間は毎年、奨学生採用数を増やしており、それに付随して奨学金などの支出が増加しましたが、その一方で、補助費をはじめ費用の見直しを行い、経費削減にも努めています。来年 4 月の採用枠は、さらに 10 人増の 860 人枠とし、奨学事業安定積立資産(余剰金の積み立て)からも使用する予定です。

寄付金の使途(2018 - 19 年度決算)



当奨学会では、財政の健全性・透明性確保に十分配慮しています。内部監査に加え、公認会計士による外部監査として、公正な立場から毎月全伝票のチェックを受けています。決算報告と詳細な計算書類は、毎年ホームページ上で公開しているほか、9 月下旬までに全クラブへ送付しています。

寄付金と奨学金・事業費推移(09-10 ~18-19 年度)



★ “税額控除” が選択できます

当奨学会へご寄付をいただくと、個人の所得税や一部の住民税、法人寄付の場合は法人税が軽減されます。特別寄付をしていただいた個人・法人には、金額にかかわらず、確定申告用の領収証をお送りします。普通寄付金についても、クラブからの申請と会員氏名のデータ提供があれば、申告用領収証を発行します。

当奨学会は寄付金の「税額控除」適用法人であり、確定申告の際に「所得控除」か「税額控除」のどちらか有利な方を選択することができます。税額控除は、寄付額の約 40% の金額が所得税額から控除されるもので、所得控除よりも控除額が大きくなることがあります。この

寄付の種類

当会への寄付金には「普通寄付金」と「特別寄付金」の 2 種類があります。いずれも使い道は同じです。

■ **普通寄付金**：各クラブが決めた金額×会員数分を国内全クラブから納入いただいているもので、安定財源として必要です。**2018 年度平均：4,828 円**

■ **特別寄付金**：個人、法人、クラブからの任意の寄付金で、金額は自由です。一定金額に達するごとに表彰制度があります。**2018 年度平均：1 万 1,000 円**



今月の「よねやまだより」は、前号に続いて「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」の寄付金・財政編です。寄付者の皆さまにとって、「寄付金がどのように使われているのか」は、最も気になることではないでしょうか。そのため、当会では毎年本誌9月号にて、前年度の収支決算と寄付金の状況を報告しています。また、所得税・法人税などの税制優遇制度、地区における寄付増進の取り組み事例についてお知らせします。

ほか、東京都にお住まいの方は、個人都民税の寄付金控除も合わせて受けることができます。

法人からの特別寄付については、一般の寄付金損金算入限度額とは別枠で損金算入でき、これによって、法人税額が軽減されます。確定申告の際は、ぜひこうした寄付のメリットをご活用ください。

★ 奨学生数は寄付額と連動しています

米山奨学生の採用数はほぼ寄付額で決まります。全体の寄付が増えれば全国の採用数が増えます。地区割当数は寄付実績から4つの要素、①年間寄付総額：50%、②個人平均寄付額：30%、③特別寄付者割合：10%、④有資格者数（地区内で対象となる留学生数）：10%の対全国比で算出します。つまり、これらの要素が他地区より増えれば、その地区の採用枠が増えます。なかでも「個人平均寄付額」は、地区の規模に左右されることなく、寄付増進の成果が反映される指標の一つです。

2018－19年度の個人平均寄付額の伸び率全国トップは、第2700地区（福岡県・長崎県・佐賀県）で、前年度から平均3,000円以上も上昇。加えて注目に値するのは、特別寄付者割合です。当会で統計を取り始めた06－07年度以降、平均10%にも及ばなかった状況から一気に25%にまで上昇し、会員の4人に1人が特別寄付をするという結果になりました。

これについて地区米山奨学委員長の吉田知弘氏は、「国内で断トツの最下位が定位置、これをどう打開するかが積年の課題だった。パストガバナーであり米山の理事を

務める安増惇夫さんが、そのための素地を地道に作り上げてくれた」とした上で、各クラブへの卓話では、「米山への寄付は一括10万円ではなく、100円でも10円でも良い」「寄付は累積され、年度ごとにリセットされるわけではない」と繰り返し訴えました。

具体的な仕掛けとして準備したのは、各会員への“月謝袋”。好きな金額を好きなタイミングで袋に入れて提出し、はんこをもらうというもの。貯まっていく印を眺めるうちに不思議と集めたい心理が働き、もうちょっと……、あと〇〇円で切りが良くなる……と、意欲が湧くのだそうです。実際、特別寄付をする会員割合が50%以上のクラブは6クラブから15クラブになり、100%を達成するクラブも現れ、地区全体の寄付総額は1,000万円以上増えました。そこには「全国でうちの地区だけが寄付のマインドが低いわけがない」「もっと地区割当数が多ければ、優秀な子を落とさずに済むのに」という、委員たち共通の気持ちがありました。「長年動かなかった数字がついに動いた。今後も地道に歩みを進めるだけです」と、吉田氏は話しています。

ロータリー米山記念奨学事業は、平和への人づくりです。外国人留学生との心のつながりを世界平和の礎とすべく、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業、または“よねやまだより”についてのご意見を、当奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp

紺綬褒章の対象となる、公益団体に認定されました

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は昨年、内閣府賞勲局から「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました。紺綬褒章とは、公益のために私財を寄付し功績顕著なる方々に対し、天皇陛下から授与される栄典です。これにより、2018（平成30）年9月12日以降、個人の場合は500万円以上、団体・企業などは1,000万円以上を当会へ寄付していただき、定められた条件を満たした場合に、紺綬褒章の授与申請の対象となります。あらかじめ、申し出ていただいた場合には、分納による寄付も可能です（分納期限に制限はありません）。詳しくは、米山記念奨学会事務局までお問い合わせください。



写真出典：内閣府ホームページから

イギリス

オーストリアと
ドイツ

南アフリカ

アメリカ

ケイマン諸島

世界中で活躍
「世界を変える行動人」

People of action around the globe

アメリカ

デンバー郊外で行われたロータリーのいじめ対策プログラムに、2,000人を超える小学生が参加しました。このピースフルスクールプログラムは、2014年にキャロル・ボームブッシュさんが発案し、デンバーサウスイースト・ロータリークラブ(RC)、リトルトンのハイランズランチRC、パーカーRCが展開しました。倫理的で優しい大人に育てるための支援を行っているNPO団体、オペレーション・リスペクトが開発したプログラムのひな型にロータリーのテイストを加えた内容で、「『四つのテスト』を用いた人格形成を教えているんです」とボームブッシュさん。このプログラムは、ロータリーンによる研修を受けた高校生が実施しています。

アメリカでは子どもの3人に1人が学校でいじめを受けたことがあると言います。

ケイマン諸島

3月28日に、イギリス領、ケイマン諸島で3つのロータリークラブが、子どものための屋外教育センターの開所式を行いました。名称はエリザベス2世植物園で、チャールズ皇太子がテープカット。センターの建設費18万ドル(約1,900万円)は、セントラルケイマンアイランドRCとグランドケイマンRC、グランドケイマンサンライズRCが提供しました。グランドケイマンRCは、その他にもオーウェン・ロバーツ国際空港に2万ドル(約200万円)相当の授乳室、Mamava podを寄贈しました。「乳幼児を抱えたお母さんたちに、授乳などを行えるきれいな空間を提供したかったのです」とクラブ会員のジャスティン・ボデンさんは言います。

イギリス

ヨークの3つのロータリークラブ(ヨーク・ヨークエインスティ・ヨークバイキングスRC)が主催する年に1度のテクノロジー・トーナメントは、15年にわたって学生の科学技術への関心を高め、チームワークの精神を培ってきました。今年、4人組の16チームに与えられた難問は、与えられた部品を使った点滅ランプの設計と組み立て。審査員は年齢層によって3つのグループに分けられた16チームを、設計、組み立ての成否、工学的な課題への取り組み方を基準に学生たちによる作文によって採点しました。この大会はヨーク大学などの協賛を受けてクラブが主催しています。



COURTESY KIMBERLEY SPCA/DBV

南アフリカ

干ばつによって、何千羽ものフラミンゴが繁殖地となっている貯水池にひなを残して飛び去ってしまったことを知り、ヨハネスブルクのフォーウェイズメインリーフRCは行動を起こしました。ひなや卵を保護するグループに、ミルクやエサ、毛布、生理食塩水を送ったのです。

「人生では時に不思議なことが起こります」と会員のイングリッド・セルショップさんは言います。フラミンゴのひなの悲劇についてソーシャルメディアで知ると、彼女はひなたちを救うために1月下旬、会員を巻き込んで活動を始めました。「コンドルのリハビリセンターを運営する学生時代の友人が、私たちのクラブがひな救援のために物資や資金を集めていると知って、連絡してくれたんです」。南アフリカ中の数多くの保護施設が、ひなと卵を安全な環境へ移すために動きました。

「ラッキーなことに、そのセンター

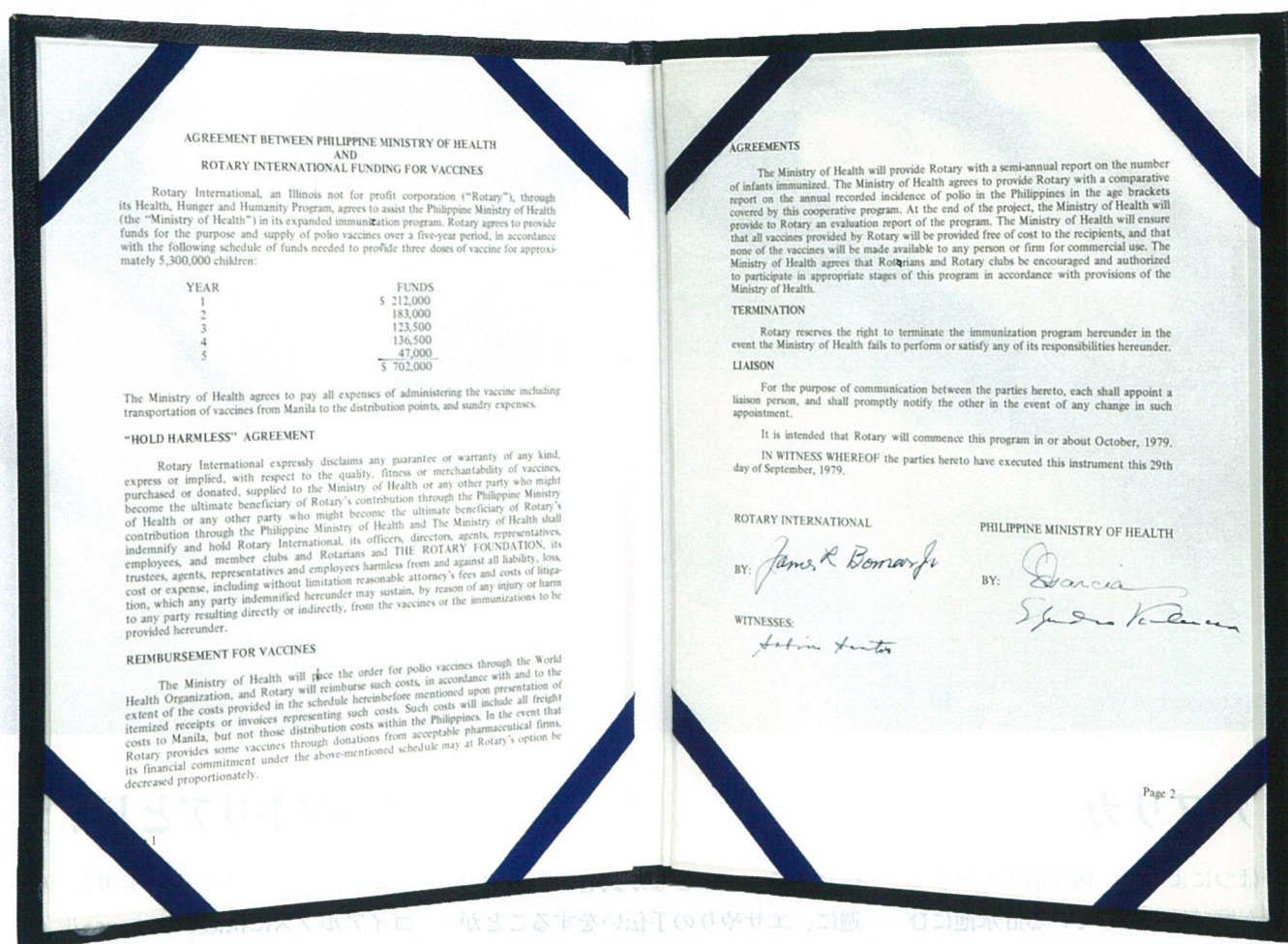
にフラミンゴのひなが到着した最初の週に、エサやりの手伝いをすることができました」とセルショップさん。卵も無事にかえり、ダム水位もその後上がったので、フラミンゴにとって状況が好転するという素晴らしい結末を迎えました。

「スキー」という言葉は、木片を意味するノルウェー語が由来です。

オーストリアとドイツ

オーストリアとドイツの国境、アルゴイアルプスに位置するオーベルストドルフ・クラインバルサータールRCが企画したスキーウィークには、ヨーロッパ、ロシア、トルコ、アメリカから100人を超えるウインタースポーツ愛好ロータリアンが結集。この2カ月前、アメリカ・コロラド州のテルライドで同様の集いが開催されています。「バイエルンとオーストリアには最高のスキー場だけではなく、本物のロータリアン流おもてなしもあるんだということをお見せできました」とアンドレアス・ケンダースさん。また、参加者からの寄付金で、体内のさまざまな臓器に腫瘍をもたらす遺伝性疾患・結節性硬化症を患う子どもたちの支援に7,800ドル（約84万円）が集められました。

-BRAD WEBBER



ポリオと闘う 40 年間

THE ROTARIAN 9月号から

1979年9月29日、国際ロータリー(RI)のリーダーたちはフィリピン・マニラ郊外にある学校の校庭で役人たちと会談し、530万人の子どもたちに経口ポリオワクチンを提供するための5年間のパートナーシップを結びました。ロータリーは、当時開始したばかりの「保健、飢餓追放および人間性尊重補助金(3-H)プログラム」で、70万ドルを超える資金の提供を約束したのです。

その9月の晴れた日、約100人の

子どもたちにワクチンが投与されました。ポリオ根絶を目指すロータリーの世界的な闘いの、その最初の一滴を投与したRI会長のジェームスL・ボーマー、Jr氏は、校庭に集まった母親とその子ども、そのまた子どもたちのためにこのプログラムに尽力しました。

フィリピンの弁護士であり、RI理事、そして後にRI会長となるM.A.T.カパラス氏は、「素晴らしいことには、必ず小さな始まりがある」

と聴衆に説いています。

その最初のワクチンの投与後、ボーマーRI会長はズボンが引っ張られるのを感じました。「私は驚いて下を見ると、ポリオで体が不自由な小さな男の子がいました」と彼は回顧します。男の子の妹がワクチンの接種を受けたばかりでした。少年は泥だらけの顔いっぱい笑顔を見せ、「ありがとう、ありがとう、ロータリー」と言いました。

- GEOFFREY JOHNSON



①アメリカとフィリピンのロータリアンに並んで、RI会長のジェームスL. ボーマー、Jr氏（前列中央）とフィリピン厚生省のエンリケ・ガルシア氏（前列右から2番目）が合意書にサイン ②フィリピンの子どもにワクチンを投与するボーマー会長 ③子どものワクチン投与を見守る母
前のページ ポリオ根絶のための活動を開始した際の歴史的合意書



10月24日 世界ポリオデー

クラブや地区で できること

1

イベントの開催

- ロータリーデーの開催
- スポーツイベント（マラソンや自転車レース）
- チャリティコンサート
- 街頭募金
- 地域のお祭りへの参加

2

特別プログラムの ビューイング会

10月24日 日本時間の夕方（暫定）にフェイスブックで世界ポリオデーの特別プログラムがネット配信されます。詳細は国際ロータリー公式フェイスブックをご覧ください。

3

「ポリオをなくそう」の 広告を作成または使用

ブランドリソースセンターにある「世界を変える行動人」の素材の中から「ポリオをなくそう」バージョンをダウンロードして、地元メディアや屋外広告としてご使用ください。

4

ソーシャルメディアで 拡散する

「ポリオをなくそう」の広告やポリオ根絶イベントの情報をクラブや地区のSNSに投稿しましょう。ロータリーの投稿のシェアもお願いいたします。

**クラブや地区が実施を予定している
イベントをお知らせください！**



左のQRコードで開く
ページから情報をお
寄せください。

<https://endpol.io/reg-ja>



NEW GENERATION

—— ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

世界的なアーティストに

米山学友 ^{チョウ}張 ^{エンエン}媛媛

私は中国の美術大学を卒業した後、一度建築会社に就職しました。しかし絵を捨て切れずに1年で退職し、日本にきました。日本では横浜国立大学大学院で古典絵画技法を学び、東京藝術大学大学院美術研究科・油画技



法材料研究室では、ヨーロッパの古典絵画技法と中国の宮廷画家の画風、院体画との関連性において、既成のまねではない *métier* (メチエ、技巧) を完成させようと研究に組み込みました。研究成果を論文にまとめ、F100

号 (162cm × 130cm) 3点の連作を制作。今年の卒業・修了作品展で2点を展示し、高い評価を得ました。

残りの1点は大学院修了制作展に出品するはずでしたが、完成が遅れて間に合いませんでした。そこで、上野の森美術館大賞展に出品。私は外国人なので賞をもらえるとは思っていませんでした。それでも何か小さな賞でももらえればうれしいな、と思い出品しました。なので、大賞受賞の知らせを聞いた時は信じられませんでしたし、日本が芸術において国際的な考え方を持っていると改めて感じました。

このように私は日本滞在中に、多くの美しい精神的な宝物をもらったと思っています。今後は、日本を主な拠点とし、中国、台湾などで、アーティストとして活動したい。世界に存在するさまざまな壁を美術でつなぐことで、世界平和に貢献したいと思っています。

中国湖北省出身、大連市育ち。奨学期間：2018年4月～2019年3月、世話クラブ：東京江北R.C. 2019年第37回上野の森美術館大賞展大賞他多数受賞。趣味：料理作り、映画鑑賞。東京都在住。

非日常を楽しんでもらいたい

ローターアクター 西中國 結

私は今、世界遺産について勉強しています。大学時代、20カ国以上の国を訪れましたが、各国の世界遺産は流すように見ただけで飽きてしまい「世界遺産に行った」という言葉だけが残りました。せっかくの機会を無駄にしてしまった“飽き”の原因は勉強不足です。なぜこの地が世界遺産となり、守られているのか。歴史や理由を知ることによって世界遺産を記憶できるのです。例えば、世界遺産登録の条件の一つに「不動産」が挙げられますが、実は1,100以上ある世界遺産の中で1つだけ「絵画」があります。ダビンチの「最後の晩餐^{ばんさん}」です。これは単独で登録されているわけではありませんが、壁画であるため、動かせないものとしてその条件を満たしているのです。「最後の晩餐」は非常に有名ですが、この話を知った上で見るとまた違った視点で楽しめると思います。

私は旅行会社で働いていますが、日常業務は、業務渡航における法人営業です。旅行会社というと、団体旅行の提案や店頭での旅行相談を想像される人がほとんどかと思いますが、私の業務は顧客（法人や組織）の出張手配を行い、結果を分析し最適な業務渡航をコンサルティングすることにあります。業務としては観光的なものを取り扱うことは少ないのですが、お客さまなどから個人旅行の相談を受けることも多くあります。

世界遺産の知識を持って、たくさんの人に非日常を楽しんでもらえるように、これからも勉強していきたいと思っています。



熊本県出身。(株)JTBビジネストラベルソリューションズ九州支店営業1課アカウントマネジャー。福岡RAC所属。ライラリアン。趣味：バー巡り、読書。福岡県在住。

●皆さんの周りの若い人をご紹介します！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。

思いやりにあふれた食べ物

アメリカ カリフォルニア州ローズビルRC

THE ROTARIAN 9月号から

創立：1938年
創立会員：21人
現在会員：104人

地域社会とのつながり

このクラブは、地元はもちろん国際的にも活動しています。そのプロジェクトは、ラテンアメリカと中東での井戸掘りから、地元の何千人もの小学生の歯の健康を向上させるクラブの代表的な歯科プログラム、マイルズ・フォー・スマイルズまであります。さらに、カリフォルニア州の州都サクラメントから約50km離れた地域で、貧困にあえぎ空腹を抱える人々に食べ物を提供するという活動を行っています。

カントリークラブ（会員制の施設）で毎週昼例会を開催するローズビル・ロータリークラブ（RC）は、連帯感を生み出すために食事を大切にしています。例会がない休日でも、交流するために多くの会員が地元のレストランで非公式に集まります。

会員のゴパール・カプールさんは、食事を共にすることで象徴される力を利用したいと考えていました。「1回食事がない例会をしてみようか。かなりの節約になると考えたのです。そこで、私はこの『架空の食事』を思い付きました。会員はジュッフェから食べ物を取るふりをしますが、トレーは全て空。会員は空の皿をテーブルに持ってくるのです」カプールさんは言います。

「無理だ、と疑っていましたが」と、クラブにいる元ローズビル市長2人のうちの1人であるジム・グレイさんは認めます。しかし、この節約が大きく功を奏し、「ゴパールが最終的に私を賛成側につかせた」と話しています。食事代に使われるはずだったお金は、飢餓に焦点を当てている2つの地元の慈善団体に寄付されたのです。「私たちはより崇高な目的に向かって食事をしています。空腹の人々を支援しているのです」とカプールさん。会員たちに活動の意義を十分に納得させるため、「架空の食事」の間、受益者である慈善団体の代表たちがその活動についてロータリアンに話をするようになりました。

元土木技師であり管理コンサルタントであるカプールさんは、想像力を信じています。「人は食べるという動きをすることで、脳は食べていると考える」と彼は言います。「私が『今何人、つばが出ていますか？』と尋ねると、約10人が手を上げて『何かを実際に感じている』と言いました。『まだおなかがいっぱい』と言う人には『もっと考えて』

CLUB INNOVATION：

会員たちは、自分たちの街に住む約13万人のうち1万1,000人以上が、貧困線以下で生活していると認識しています。そんな中、ある会員が例会の食事中、この昼食をやめにしないか、と提案。これまでに2回開催された「架空の食事」で、会員は満足感を得ると同時に、1,600ドルを集めることができました。この資金は、地元の2カ所のフードバンクに寄付されました。

食べる行為を経験するのです』と声を掛けます」

「ゴパールは本当に話がうまいんです」と、会員のバレリー・メドストさんは言います。「彼は私たちがいたこうとしている食事について詳しく語りました。彼は、その食事のお金が、私たちよりも間違いなく食事を必要としている地域の人々にいかに利益をもたらすのかを説明したのです」

「同情的な態度から、より共感的な態度への転換がありました」とカプールさんは言います。

地元のフードバンクへの寄付は、ローズビルのロータリアンが地域社会とつながる方法の一つにすぎない、とメドストさんは言います。クラブの歯科プログラム、マイルズ・フォー・スマイルズに加えて、何十人ものロータリアンが小学3年生の児童のために、「本の仲間」として活動しています。1年間を通して、ロータリアンはそれぞれの仲間のために6冊の本を購入します。「小さな仲間は私たちに手紙を書き、『最高の本の仲間だ』と褒めてくれるでしょう。だから胸を張って一緒に活動できるのです」とメドストさんは言います。

クラブの理事会は、「架空の食事」を続けることを約束しました。カプールさんによると、この方法は、小道具が本物であれば、単独の事業として成り立つと言います。「それが中華料理なら、箸を使わなければなりませんけれど」

—BRAD WEBBER

あなたのクラブはどのような革新的な取り組みを図っていますか？

hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。



左上：ワイナリーイベントを楽しむ会員。上：クラブの共同農園で取れた新鮮な野菜はフードバンクに提供しています。

パズル de ロータリー

今月はクロスワード。パズルは一般的な問題で、ご家族の方でも楽しめます。ただし、二重枠に入った文字を入れてできた言葉とロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

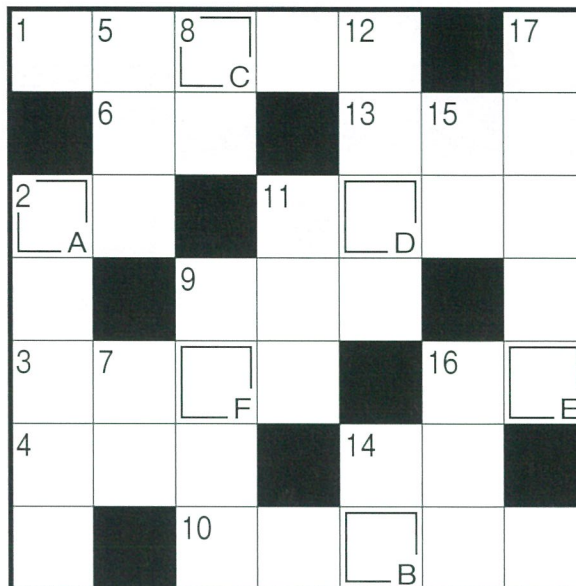
問題 二重枠に入った文字をAからFの順に並び替えてできる言葉は何でしょう？

ヨコのカギ

- 1 開けると年を取る土産物
- 2 無駄や損失
- 3 人をひきつける資質の持ち主
- 4 航海に付き添うドクター
- 6 釣り人は動くのを待つ
- 9 口に出してはいけません
- 10 別名膠原（こうげん）質。配合した化粧品もある
- 11 このごろのことです
- 13 はたちと不惑の中間地点
- 14 オタマジャクシにあってカエルにない
- 16 算数なのにサザンやロックが登場

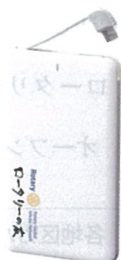
タテのカギ

- 2 在原業平・僧正遍昭・喜撰法師・大友黒主・文屋康秀・小野小町
- 5 口もハツカネズミも
- 7 打率の小数点以下3桁目
- 8 しずくを数える言葉
- 9 海水と淡水が入り交じる。穴道湖や浜名湖はこれ
- 11 秋においしい細長食材
- 12 絵入りで読ませる本



答 A B C D E F

- 14 金と銀の元素記号に共通する字
- 15 打てば回復開始、割ればより悪化
- 16 ミズやタコやエチゼンがいる
- 17 女性向けのお召し物



毎月10人に
『ロータリーの友』
名前入り
「モバイルバッテリー」
をプレゼント!!



◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに、①「9月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階（一社）ロータリーの友事務所 P 係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元バーコードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2019年10月10日（木）必着

●パズル de ロータリー（6月号）の答えと当選者は、横組み P54 に掲載しています。

詰め将棋



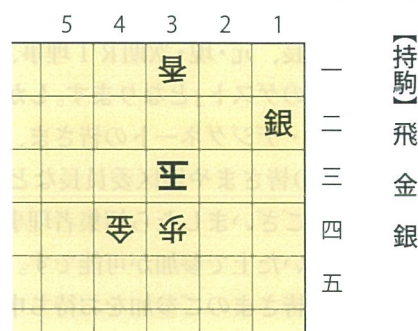
出題

日本将棋連盟
伊藤 果 八段

ヒント

飛をうまく使う
7手詰め 10分で3級

●詰め将棋の解答は、P55 に掲載しています。
（※詰め将棋にはプレゼントはありません）



【持駒】飛 金 銀



第 48 回ロータリー研究会 今年も神戸の地で会いましょう

第 48 回ロータリー研究会招集者 R I 理事 三木 明
第 48 回ロータリー研究会実行委員長 安平 和彦

今年度のロータリー研究会は、昨年度に引き続き、招集者である三木明国際ロータリー（R I）理事の地元である神戸の地、神戸ポートピアホテルにおいて、11月16～19日の日程で開催します。

本研究会には、マーク・ダニエル・マローニー R I 会長夫妻ならびにゲイリー C. K. ホアン財団管理委員長夫妻を迎え、マローニー R I 会長には「ロータリーは世界をつなぐ」、ホアン財団管理委員長には「世界でよいことをしよう」というテーマで、それぞれ基調講演をいただきます。これを受けて「会員基盤の充実」「若い人々とロータリー」「私達のロータリー財団」「規定審議会報告」の4つのセッションで議論を交わしていただきます。

なお、今回は記念講演を取りやめ、その分各セッションとオープンフォーラムの充実を図りたい、と思っております。

また、R I 会長ならびに財団管理委員長夫妻歓迎晩餐会では、オープニングに、地元・姫路の世界遺産、姫路城をテーマとした奉賀舞を楽しんでいただき、乾杯の後は、ホテル自慢の料理を味わっていただきながら、著名なジャズピアニストである秋満義孝氏の演奏を準備しています。一方、翌日の晩餐会は、「R I 会長・財団管理委員長を囲む楽しい夕食会」と銘打って、楽しいアトラクションとおいしい食事を用意しています。

なお、登録資格者は、ロータリー章典によれば、「元・現・次期 R I 役員、およびそのゲスト」に限定されており、従って日本においては「元 R I 会長、元・現・次期 R I 理事、元・現・次期ガバナー、およびこれらの方のゲスト」となります。しかし、ガバナーノミニ、ガバナーノミニ・デジグネートの皆さま、ならびにガバナー補佐（現・元・次期）の皆さまや地区委員長などのシニアリーダーの皆さまも、ご希望がございましたら招集者理事のゲストとして登録料をお支払いいただいた上で参加が可能です。

ぜひとも大勢の皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

スケジュール

11/16 (土)	ロータリー財団地域セミナー
11/17 (日)	メジャードナー午餐会、ガバナー会、ガバナーエレクト研修セミナー、ガバナーノミニ研修セミナーほか諸会合 18:00～20:30 R I 会長ならびに財団管理委員長夫妻歓迎晩餐会
11/18 (月)	9:00～17:30 ロータリー研究会 1 日目 18:30～20:30 R I 会長・財団管理委員長を囲む楽しい夕食会
11/19 (火)	9:00～15:00 ロータリー研究会 2 日目 13:00～14:00 オープンフォーラム

※登録などの詳細については、各地区ガバナー事務所にお問い合わせください。

会場

神戸ポートピアホテル

〒650-0046

兵庫県神戸市中央区港島中町 6-10-1

Tel: 078-302-1111 Fax: 078-302-6877

ご不明な点は下記事務局まで

第 48 回ロータリー研究会事務局

〒670-0932

兵庫県姫路市下寺町 43 姫路商工会議所

新館 2 階 姫路ロータリークラブ事務局内

Tel: 079-223-7463 Fax: 079-222-7802

E-Mail: rotary.institute4748@gmail.com



米山梅吉記念館創立50周年記念 ピンバッジデザイン決まる

米山梅吉記念館創立 50 周年記念実行委員会委員長
井上 雅雄

『ロータリーの友』(2019 年 2 月号)において、米山梅吉記念館創立 50 周年を記念してピンバッジデザインを募集したところ、締切日までに、15 人、36 作品の応募をいただきました。

5 月 26 日、当記念館で実行委員 14 人により審査し、応募者名、所属クラブなど一切表示せず作品のみにて厳正に審査し、その後デザイン意図なども参考にしながら、多くの支持が集まった 3 作品を選ばせていただきました。

授賞式は 9 月 14 日、静岡県三島市の東レ総合研修センターで開催する「米山梅吉記念館創立 50 周年記念式典」において行う予定です。

全国各地から応募くださいましたロータリー関係者の皆さまに感謝申し上げ、ピンバッジ募集事業の報告といたします。

※実際のバッジデザインは多少変更される場合があります。

最優秀賞



小林雄一郎さん (山梨県・甲府北 R C 会員家族)

「ロータリー日本の心の故郷・ロータリーの拠点」を視覚的に表現するデザインに、という応募趣旨に沿って、太陽に見立てたロータリーの徽章と、ポール・ハリス所縁の月桂樹と富士山が記念館を囲むデザインを着想しました。「富士山を仰ぐ長泉の地にロータリーの聖地あり」という想いを込めてデザインしました。

優秀賞



浦上義昭さん (新潟県・長岡西 R C)

清楚で気品高く、百花に先駆けて咲き、古来より詩歌に歌われ、さらには梅吉翁を連想させる「梅」の花弁と、その中心にある花糸・約にはロータリー徽章を仮託して、米山梅吉記念館創立 50 周年の慶事を表現しました。

優秀賞



谷中一成さん (栃木県・宇都宮西 R C)

私が所属する第 2550 地区は、米山梅吉翁との関わりのある古澤文作氏の生誕の地でもあり、えにしを感じて応募しました。図案は梅吉翁が眺めた富士山と、ロータリーの先駆けを作られた朝日、お名前からイメージした梅、そしてご本人の写真を使いました。

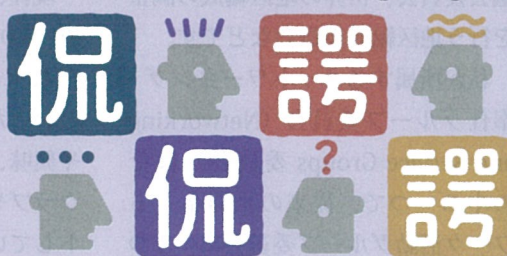
第 2 回のテーマは……

例会の席は固定派？
それともシャッフル派？

締切：10 月 21 日

侃侃諤諤しませんか！ 原稿募集

かん かん がく がく • kan kan gaku gaku



あるテーマを基にご意見を交換するコーナーです (掲載は不定期)。「他クラブはどうしているんだろう」「これって、ロータリーの常識なの？」といった素朴な疑問を、いま一度「侃侃諤諤 (遠慮することなく議論)」しませんか？

テーマ	第 2 回のテーマは「例会の席は固定派？ それともシャッフル派？」。仲の良い会員とは話したいけど、いつも同じでは友情の輪が広がらず、会員同士の理解も深まらない……。そんな悩みも耳にします。あなたはクラブの例会の席固定派？ それともシャッフル派？ その理由は？ また、例会の席はどのように決めていますか。その際の工夫、成功例、失敗例があれば、併せてご紹介ください。
原稿	600 字以内
投稿者情報	クラブ名、お名前、日中連絡可能なご連絡先 (メール、電話番号) をお書き添えください。
締切	第 2 回は 10 月 21 日 (1 月号以降掲載予定)

インスピレーションを ありがとう

2018 - 19 年度 R I 会長 バリー・ラシン
ロータリーボイスより

時間はあっという間に過ぎ去りました。2018 - 19 年度国際ロータリー (R I) 会長に就任した時、私は一連の目標を掲げました。そのうちの一つがローターアクトの倍増です。

単なる「増強」ではなく「倍増」としたのは、具体的な達成ラインを示しなかったからです。ただし、結果的にどのような達成内容になったとしても、それは大きな意義を持つと私は信じていました。

果たして結果はどうなったか。
2018 年 7 月 1 日から 2019 年 6 月

24 日までに、世界で 1,148 のローターアクトクラブが新設され、2 万 4,254 人のローターアクトが新たに誕生。現在もこの数は上昇しており、私は感動しています。

年度を通じて、ロータリアンの間でもローターアクトのパワーと潜在力に対する認識が高まりました。ローターアクトの参加と発言を奨励していく上で、多くの方にご協力いただきました。

もう一つ重要なこととして、2019 年規定審議会でローターアクトクラブを R I の加盟クラブとして認める重大な案件が採択されました。これによって奉仕のパートナーとしてのローターアクトの存在を引き上げることができると信じた私は、この案件を強く支持しました。この決定を土台として、ローターアクトクラブはロータリーの重要な一部として、独自のユニークさを保ちながら大きく成長していくでしょう。

インスピレーションをありがとう！

今後の R I 国際大会

2020 年 6 月 6 ~ 10 日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

統計

全世界ロータリアン総数

1,196,211 人

クラブ数 35,893 クラブ

地区数 525 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 169,845 人

クラブ数 10,234 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 566,214 人

クラブ数 24,618 クラブ

国と地域 150 以上

2019 年 7 月 12 日現在

* 2019 - 20 年度

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

ネットワーキング・奉仕グループ委員会とは

国際ロータリー (R I) 本部には約 20 の委員会があります。国際大会を担当する国際大会委員会や次期ガバナーへの研修を担当する国際協議会委員会、世界の地区編成の調整を行う地区編成委員会などです。

私が所属するネットワーキング・奉仕グループ委員会 (Networking and Service Groups 委員会) はその中の一つで、従来の世界ネットワーク活動グループ委員会に、3 つの旧委員会 (ロータリアン行動グループ委員会、ロータリー親睦活動委員会、職業奉仕委員会) が合流してできた新しい委員会です。元 R I 副会長で 2020 年ホノルル国際大会委員長のセリア・クルス・デ・ジアイ氏 (アルゼンチン) を委員長として、計 7 人で活動しています。

当委員会はこれら 4 つの旧委員会の仕事を引き継ぎ、世界ネットワーク活動グループ、ロータリアン

行動グループ、ロータリー親睦活動グループをサポートし、また職業奉仕の推進を含めて、R I 理事会に指針と助言を提供します。

現在、ロータリアン行動グループは 26 あり、それぞれ「平和の推進」「安全な水の提供と衛生」「母子の健康」といった特定分野について、専門知識や興味、情熱を持つメンバーが参加し、クラブや地区が計画する事業をサポートしています。当委員会は、これらの活動を支援するとともに、各グループが R I の定めた基準を満たし、各専門分野においてクラブや地区の事業に対して効果的に協力しているかを再評価します。毎年 10 月 1 日に各グループから提出される年次報告書をチェックし、必要に応じて R I 理事会に助言を行います。

ロータリー親睦活動グループは今年 6 月末現在で 81 の

名古屋和合 R C 福田 哲三

グループが R I の認証を受けて活動しています。「旅行」「ゴルフ」「グルメ・料理」「医療関係者」など共通の趣味や職業を持つ仲間たちの集まりです。当委員会はこれらの活動グループへの参加者の基盤拡大、より積極的な関わりなどについて助言します。

今年 7 月からスタートした新しい R I 戦略計画に基づき、しっかりと各グループの活動をサポートしていきたいと思っています。

(第 2760 地区 愛知県)





ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

2019-20 年度ロータリー財団管理委員長

ゲイリー C.K. ホアン

RI 指定記事

国際大会へのカウントダウン ウミガメの力

ハワイ語で「ホヌ」と呼ばれるハワイのアオウミガメは、幸運、英知、長寿の象徴です。ハワイの伝説では、ホヌは使者、守り手、案内人として登場します。先史時代の岩石線画や現代のハワイ諸島の図像学にも出てくるアオウミガメは、6月6～10日にホノルルで開催される国際大会の公式ロゴに採用されています。

ハワイの海では、この優雅な巨大カメ（成体は体重が約130kg以上）が、翼のような長い前足を使って水中を泳ぐ姿に、ダイバーたちはよく出会います。アオウミガメに会えるスポットは、ホノルルから車で30分のハナウマ湾や、オアフ島の北岸にあるラニアケアビーチです。ハナウマ湾では、岩礁近くの浅い浜で目撃できるかもしれません。ラニアケアビーチでは、ウミガメたちは甲羅干しのために砂浜に上がってきます。決して近寄らないようにしましょう。アオウミガメは絶滅危惧種なので、驚かせたり、触ったりすることは法律で禁止されています。ビーチで甲羅干ししたり、浜辺で泳いだりしているアオウミガメに出会えたら、きっとハワイ旅行の忘れられない体験となることでしょう。

— HANK SARTIN



**HONOLULU
HAWAII 2020**

2020年ハワイ国際大会の
参加登録はこちら riconvention.org

ニーハオ、ロータリアンの皆さま。

今年度の国際大会に向けて、皆さまあれこれ計画中であることを願っています。特に、太平洋沿岸のロータリアンはウキウキしていることでしょう。来年、国際大会はあの美しいハワイで開かれます。地上の楽園ハワイへの旅を、誰もが心待ちにしていることでしょう。

ですから、ホノルル国際大会への参加登録がまだの方は、私への「ハイファイブ（ハイタッチ）」として、ぜひ今すぐに登録して、2019-20年度にロータリー財団がさらなる高みに到達するために、どんなことができるか計画してください。ロータリーは世界中で人々の生活を変えています。それも全て、皆さまのおかげです。

年次基金への寄付がいかに重要かということをよくお話していますが、年次基金はポリオ根絶だけでなく、多くの形で世界をよりよいものにしています。世界中で行われているロータリー補助金プロジェクトのいずれをとっても、実施できるのは皆さまの寄付のおかげなのです。

しかし、それと同じくらい重要なことで多くの人のご存じないことがあります。それは、ロータリー恒久基金が私たちの未来を確実にする、ということです。恒久基金に遺贈することで、次世代に贈り物をしませんか。恒久基金はとてもシンプルで、とても力強い考えに基づいています。ロータリーの恒久基金は今日、そして今後の財団プログラムを支えるもののなのです。

ロータリー財団では、2025年までに20億2,500万ドルという寄付目標を掲げています。皆さまのご支援があれば、この目標は達成できます。この目標が達成できれば、素晴らしいことが実現可能になるのです。年間の投資収益だけで、財団は今後毎年1億ドルの収入を得て、人々の生活を変え、命を救うあらゆるプロジェクトに充てることができます。この偉大なる功績により、財団は未来永劫にわたって活動を続けられます。

今月は、2つの特別な「ハイファイブ」を贈りたいと思います。1つ目は、台北ラウンドテーブル・ロータリークラブに。同クラブの会員は、クラブ会長ジェフ・リンさんの就任式で1万ドルを集め、ポリオ根絶に寄与しました。また、その数日後、韓国の第3750地区では会長交代式で新たに6人がアーチ・クラフ・ソサエティに入会し、同地区内のメンバーは計8人となりました。第3750地区のガバナー、ユン・ヨンジュン氏によるこの偉業をたたえます。

ロータリアンの厚いご支援は、私の人生に大きな喜びと目的意識を与えてくれています。皆さまにとってもそうでありますように。

Gary C.K. Huang
財団管理委員長

ROTARY

お知らせ

新クラブ（既存クラブの合併）

志木（2570・埼玉県）

2019年6月30日承認 会員数：47人

例会日：水 12：30

例会場：埼玉りそな銀行志木支店3階

事務所：〒353-0004 志木市本町5-17-3

埼玉りそな銀行志木支店3階

会長：上原 実 幹事：三上隆俊

*志木RCと志木柳瀬川RCが合併。

加盟認証日は、元の志木RCの加盟日を保持した1972年2月2日です。

明石東（2680・兵庫県）

2019年7月1日承認 会員数：48人

例会日：木 18：00

例会場：シーサイドホテル舞子ビラ

事務所：〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18-11

シーサイドホテル舞子ビラ403号室

会長：阪田信也 幹事：東 誠

*明石西RCと明石南RCが合併。

加盟認証日は、明石西RCの加盟日を保持した1963年4月15日です。

神戸西（2680・兵庫県）

2019年7月1日承認 会員数：58人

例会日：金 12：30

例会場：ホテルオークラ神戸

事務所：〒651-0086 神戸市中央区磯上通8-1-1 テツケンビル6階

会長：西川嘉延 幹事：福元隆久

*神戸西RCと神戸北RCが合併。

加盟認証日は、元の神戸西RCの加盟日を保持した1955年11月2日です。

ロータリー衛星クラブ

豊岡美方令和（2680・兵庫県）

スポンサークラブ 豊岡

2019年6月27日認可 会員数：8人

例会日：水 12：30

例会場：新温泉町商工会

事務所：〒669-6741 美方郡新温泉

町七釜 337 七釜荘内

議長：沼田宏一 幹事：西村宏樹

新インターアクトクラブ

福島県立相馬農業高等学校

（2530・福島県）

提唱クラブ 南相馬

結成：2019年4月15日

こぶし（2550・栃木県）

提唱クラブ 鹿沼東

結成：2019年2月27日

新庄東高等学校（2800・山形県）

提唱クラブ

新庄／新庄あじさい／最上

結成：2019年5月10日

池田高等学校辻校（2670・徳島県）

提唱クラブ 阿波池田

結成：2019年2月1日

倉敷高校（2690・岡山県）

提唱クラブ 倉敷東

結成：2019年4月1日

インターアクトクラブ名称変更

柳学園→蒼開中学校・高等学校

（2680・兵庫県）

提唱クラブ 洲本

承認：2019年4月9日

インターアクトクラブ終結

クラーク記念国際高等学校仙台キャンパス（2520・宮城県）

提唱クラブ 仙台青葉

終結：2019年3月31日

兵庫県立明石西高校（2680・兵庫県）

提唱クラブ 明石

終結：2018年11月14日

新ロータリーアクトクラブ

国際医療福祉大学（2550・栃木県）

提唱クラブ 西那須野

結成：2019年4月1日

千葉マリン（2790・千葉県）

提唱クラブ 千葉若潮

結成：2019年4月4日

鴨川（2790・千葉県）

提唱クラブ 鴨川

結成：2019年5月17日

佐倉中央（2790・千葉県）

提唱クラブ：佐倉中央

結成：2019年5月25日

ロータリーアクトクラブ終結

鈴鹿西（2630・三重県）

提唱クラブ：鈴鹿西

終結：2019年3月31日

江南（2760・愛知県）

提唱クラブ：江南

終結：2019年4月19日

◆お知らせ RC：湯本（2520・岩手県）、那須（2550・栃木県）、横浜戸塚東（2590・神奈川県）、東京大井（2750・東京都）、茂原東（2790・千葉県）、大阪なにわ（2660・大阪府）、白石（2740・佐賀県）、ロータリー衛星クラブ：東京大井イブニング（2750・東京都）、東京多摩せいせき（2750・東京都）が、2019年6月30日付で国際ロータリーから脱会。

『ロータリーの友』は
電子版でも
読むことができます



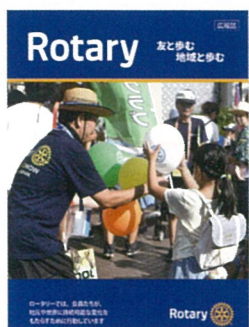
移動中、または出先で、急ぎよ『ロータリーの友』の記事が必要になった時、スマートフォンやタブレット端末があれば、『友』ウェブサイト（www.rotary-notomo.jp）からすぐに『友』電子版を読むことができます。電子版は、毎月1日に最新号がアップされます。

ご覧になる際のIDとパスワードは、『友』2019年4月号送付時にあらためてご案内状を同封しましたが、ご不明の場合は、友事務所までお問い合わせください。

電子版のご利用は
こちら
今すぐアクセス！



公共イメージ向上のための
広報誌『Rotary 友と歩む
地域と歩む』第12版



一般の方向け広報誌
『Rotary 友と歩む 地域と歩む』
(A5判)
1セット10冊
定価500円+消費税(送料別)

「ロータリアンでない人に、
広報活動を行う時のツールがほ
しい」という会員からのご要望
にお応えし、ロータリーの公共
イメージ向上のために、A5判
の広報誌を改訂し、8月に刊行
しました。

今回は『Rotary 友と歩む
地域と歩む』と題して、ロータ
リーの国際的な活動と、日本の
ロータリークラブの活動を友と
一緒に行う会員の姿を、写真中
心にロータリーについて解説し
ながら、紹介しました。

見本誌を1冊、今月の『友』
2019年9月号と一緒に、クラ
ブへお送りしています。ご案内
状(注文用紙付き)と一緒に入
っておりますので、ご注文は、
その用紙にご記入されそのまま
ファクスでも、または『友』ウ
ェブサイト(www.rotary-no-
tomo.jp)からでもお受けして
おります。

ぜひ一度、お手に取られて、
ご覧ください。

◆ご案内 クラブ事務所、『ロータ
リーの友』誌の送り先などの変更がござ
いましたら、友事務所へ決まり次第、
お知らせください。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2019年6月末現在)

地区	R C 数	会員数	18年6月末 会員数
第2500地区	67	2,247	2,270
第2510地区	70	2,592	2,542
第2520地区	78	2,196	2,210
第2530地区	65	2,322	2,323
第2540地区	42	1,119	1,127
第2550地区	50	1,729	1,748
第2560地区	56	2,049	2,095
第2800地区	49	1,564	1,592
第2830地区	41	1,168	1,170
第2570地区	50	1,619	1,613
第2580地区	71	2,990	3,016
第2590地区	55	1,997	2,019
第2600地区	54	1,947	1,918
第2610地区	64	2,616	2,630
第2620地区	79	2,935	2,979
第2750地区	98	4,732	4,731
第2760地区	85	4,822	4,851
第2770地区	74	2,522	2,554
第2780地区	68	2,372	2,396
第2790地区	82	2,777	2,799
第2820地区	56	1,986	1,959
第2840地区	45	2,100	2,112
第2630地区	75	3,192	3,132
第2640地区	68	1,808	1,791
第2650地区	96	4,550	4,571
第2660地区	80	3,577	3,589
第2670地区	74	3,005	3,054
第2680地区	73	2,753	2,772
第2690地区	66	3,020	3,014
第2700地区	61	3,144	3,171
第2710地区	73	3,294	3,265
第2720地区	75	2,435	2,454
第2730地区	67	2,414	2,362
第2740地区	56	2,205	2,236
34地区合計	2,263	87,808	88,065

日本のロータリー

会員概数 87,544人

クラブ数 2,254

(左の表中34地区合計から、
第2750地区のP Bグループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 2750ク
ラブ数・会員数は、P Bグ
ループ9 R C 264人(北マ
リアナ諸島・グアム・ミクロ
ネシア・パラオ)を含みます。
P6「日本のロータリー」数は
34地区合計からP Bグルー
プを引いた数。18年6月末
P Bグループ9 R C 会員数
280人。

地区会員数修正 本誌7月
号横組みP58(4月末)表
中、2650・4,651人、34地
区合計会員数:89,552人、
表外とP6「日本のロータ
リー」最終行会員数89,288
人。同8月号横組みP42(5
月末)表中、2560・2,117人、
2750・4,867人、2650・
4,663人、34地区合計会員
数:89,996人、表外とP6「日
本のロータリー」最終行会員
数89,732人。

ご案内 左記一覧表は、3
つのゾーン順で色分けしてあ
ります。表中の左端の色と、
横組みP 52奥付の日本ロー
タリー分布図の色を対照し、
ご覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロー
タリー資料館」にデータ修正
後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

10月号主要記事予定

横組み 経済と地域社会の発展月間 米山月間

特集 ロータリー学友参加推進週間 学友会を紹介

縦組み 社会変化を的確に捉えることの重要性和地域イノベー

ションの面白さ 三重大学副学長 西村訓弘

この人訪ねて 工藤誠一さん(横浜RC)

Rotary



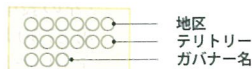
ご投稿・お問い合わせは――

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

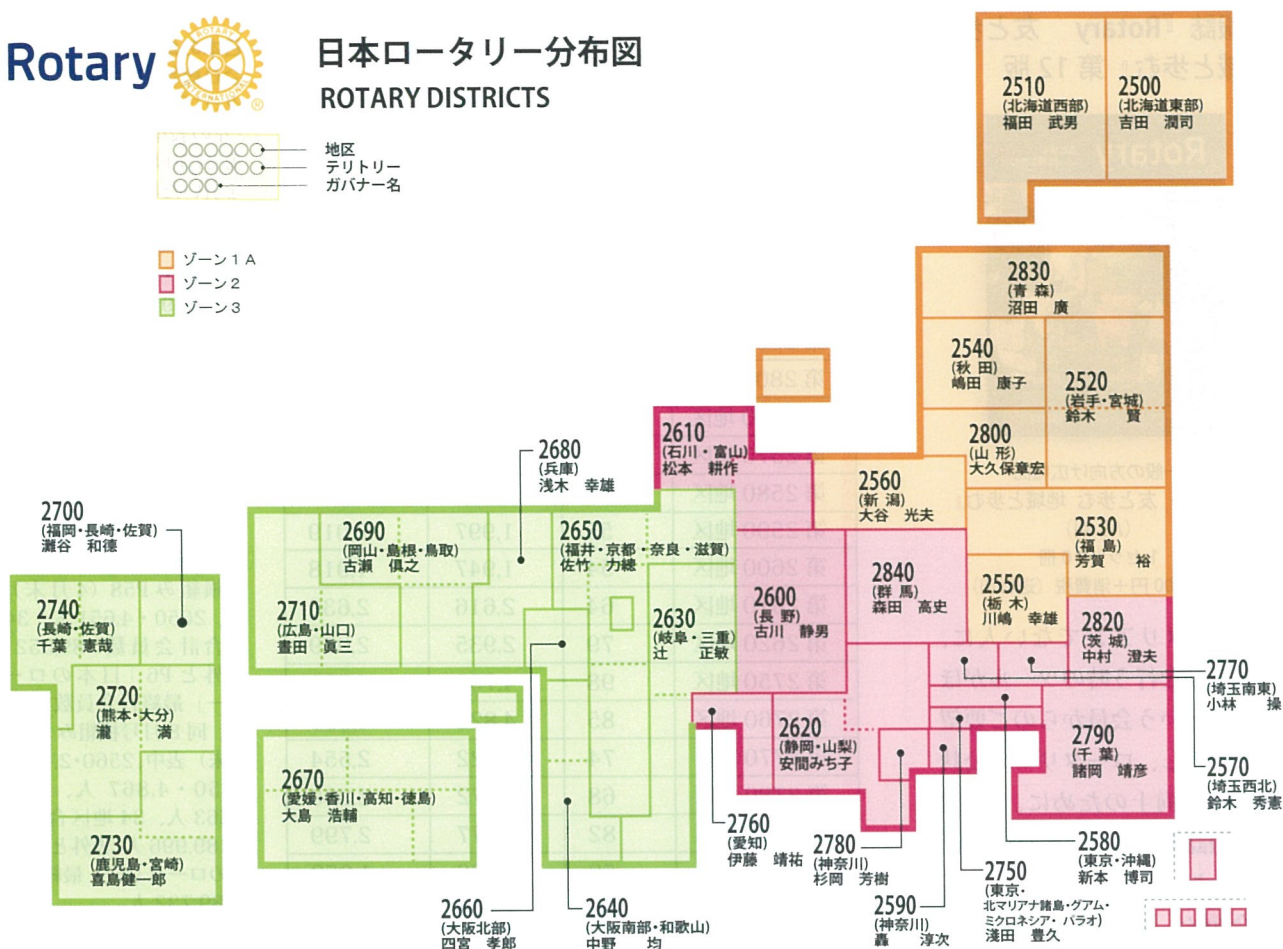
一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



ゾーン 1 A
ゾーン 2
ゾーン 3



ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第67巻 9月号

2019年8月31日印刷 2019年9月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員

三木 明	(姫路)
辰野 克彦	(東京西)
新本 博司	(那覇)
浅田 豊久	(東京六本木)
轟 淳次	(川崎マリン)
四宮 孝郎	(大阪西南)

■ 理事会

代表理事	片山 主水	(名古屋東南)
理事	鈴木 宏	(宇都宮北)
	上野 孝	(横浜)
	安平 和彦	(姫路)
	片岡 信彦	(土浦南)
	橋本 長平	(京都東)
	清水 良夫	(横浜)
	柳谷 悦彦	(能代)
	田山 雅敏	(上野東)
	柳澤 光秋	(高知東)
	松坂 順一	(東京葛飾東)
	服部 陽子	(東京広尾)
	横山 武志	(東京北)
	中里 公造	(川口モーニング)
	堀口 昇治	(東京西)
	野中 茂	(川崎)
	津村 政男	(東京臨海東)
	渡辺 誠二	(東京みなと)
	野崎 恭子	
監事	小川 湧三	(川崎鷺沼)
	宮嶋 康明	(新千葉)

■ 職員

所長	渡辺 誠二	(東京みなと)
編集長	野崎 恭子	
編集	稲川 やよい	
	黒野 穰二	
	山名 愛	
	飯田亜由香	
	熊谷健太郎	
管理	富澤 美子	
	半田 弥生	

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)



ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

友愛の広場 ★★

- ・ エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1000 字程度 写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★

- ・ ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：記念撮影以外で活動の様子が分かるもの

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★

- ・ 紹介内容は写真編と同じ。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：600 字以内 写真：あれば添付（記念撮影以外）

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・ 1 カ月に 1 人はがき 1 枚に 3 句（首）まで。クラブ名・お名前・電話番号を記入。メール投稿はお受けできません。

私の一冊 ★

- ・ 会員おすすめの本を紹介。一般的、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

私の宝物 ★★

- ・ 家族、ペット、思い出の品、コレクションなどの宝物を写真で紹介。

原稿：50 ～ 100 字以内（宝物を説明してください）

写真：宝物そのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★★

- ・ 3 種類のパズル（クロスワード、数独、シークワーズ）を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

- ・ 会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声 ★★

- ・ 友誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日が締め切り。

原稿：200 字以内。対象記事を明記してください。

★…友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可

★★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION ★

- ・ ロータリーのプログラムに参加経験のある 10 ～ 30 代の若い人（現役・学友）を紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

- ・ ロータリーの友ウェブサイトにて特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・ 「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙で発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。規定字数を超える場合は編集させていただきます。また、ひらがな・漢字などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載の場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

「パズル de ロータリー」(6月号)の答え

6月号の答え「カムリーバンク」

答えの「カムリーバンク」は、ロータリーの創設者ポール・ハリスと妻ジーンが35年の間住んでいた、シカゴ南部にある邸宅のことで、フランク・ロイド・ライトなど著名

レ	イ	ワ		サ	ハ	ラ
イ	カ		ク	ン	シ	
キ	ダ	オ	レ		ゴ	ム
ヤ		ノ	ー	ト		カ
ク	セ		タ	ク	ハ	イ
	レ	バ	ー		リ	カ
コ	ブ	ラ		オ	コ	ゼ

な建築家による建物が残る有名な地区にあります。「カムリーバンク」という名前は、ジーンが育ったスコットランドの通りにちなんで名付けられました。たくさんの人たちが訪れ、もてなしを受けたといいます。ハリスはこの家で生涯を閉じましたが、後に売却され、たびたび所有者が変わりました。

ハリスの家を保存しようと、2004年に「ポール & ジーン・ハリス・ホーム財団」が設立され、翌年ロータリー



自宅の庭先に立つポール・ハリス

クラブからの支援金と併せて買い戻されました。

現在、家を当時の状態に復元改修・保存するための工事が行われています。このプロジェクトを中心になって実施しているロバート C. ニュブファー・ジュニア氏の思いは8月号横組み P31 で掲載しています。

応募総数 178人 正解者 173人

当選者（敬称略・順不同）／近茂寛（能代RC）、中村敏雄（福井西RC）、丸毛進（大阪梅田東RC）、岡本昌三（東京城東RC）、今成智宏（苫小牧北RC）、中村大輔（宇和島RC）、渡辺万寿（泉大津RC）、西上茂樹（貝塚コスモスRC）、関谷光貞（松本空港RC）、畝徳治（皆野長瀬RC）

あなたのルーツや自分史を
後世に残しませんか？

弊社では徹底した取材等を駆使し、
あなたの歴史を調べます！

＜調査は全国網＞
K 株式会社岸本総合リサーチ

所在地 大阪市北区天満橋1丁目8番10号
TEL 06-6881-0867
創業 1974年（昭和49年）
代表者 岸本 美智子
E-mail michiko@kishimoto.sr.co.jp

岸本総合リサーチ

検索

CMはこちら

内外よろず案内

鈴鹿サーキットで「友愛の広場」ブースを設置

鈴鹿ベイロータリークラブ

鈴鹿サーキットで開催されるF1日本グランプリの期間中、観戦の合間に、休息・交流の場として利用可能なロータリアン専用ブース「友愛の広場 in SUZUKA」を開設します。10月12日の夕刻には懇親会も開催。家族・友人をお誘いの上ご参加ください。また観戦チケットの手配も可能です。下記までお問い合わせください。



■開催概要

開催日程	2019年10月11～13日
場所	鈴鹿サーキット ホテルゲート付近
対象	ロータリアン、家族、友人

※ ブースへの来場予約不要。懇親会は要予約

◇お問い合わせ

TEL：059-379-2484 HP：www.suzukabay-rc.org
E-mail：office@suzukabay-rc.org

◆ P45 詰め将棋の答え ◆

▲ 2 三飛 △ 3 二玉 ▲ 4 三銀

△ 同金 ▲ 2 二飛成 △ 同玉

▲ 2 三金まで 7 手詰め

この問題に関するお問い合わせは、往復はがきに、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷 2-39-9 (公社) 日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰め将棋係までお送りください。

4	3	2	1
	▲		
		▲	▲
▲		▲	
	▲		

【持駒】なし

一
二
三
四
五

◆ 解説 ◆

初手 ▲ 2 三飛は欠かせない一打です。2 手目 △ 4 二玉は ▲ 5 三銀で早く詰みます。3 手目 ▲ 3 三金は △ 4 一玉で失敗します。また ▲ 3 三銀は △ 4 三玉で逃します。

▲ 4 三銀捨てが好手で、5 手目 ▲ 2 二飛成捨てが決め手となる妙手です。

表紙について

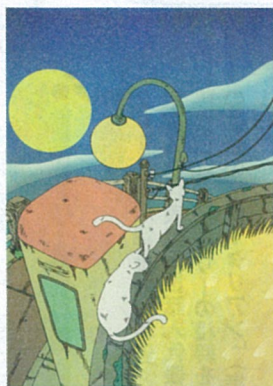
■ 横組みの表紙

「声音」

イラストレーター 佐久間真人

作者コメント

丸い光に照らされて、
かなたに続く、細く長い道を進もう。
耳を澄ませば呼び合う声が聞こえる。



■ 縦組みの表紙

「チェスリー R. ペリー」

イラストレーター 後藤 文彦



国際ロータリー (R I) の初代事務総長。R I の前身組織「全米ロータリークラブ国際連合会」の時代から 32 年間 (1910 ~ 42 年) にわたり、事務総長を務め続けました。

また、1911 年 1 月に創刊された『THE NATIONAL ROTARIAN』 (後の『THE ROTARIAN』) の生みの親としても知られています。

ペリーのロータリー人生は、

1908 年、「5 番目のロータリアン」ハリー・ラグルス (8 月号縦組み表紙掲載) の紹介で、シカゴ・ロータリークラブ (R C) に入会したことから始まりました。シカゴの文房具店に生まれた「チェス」は、生粋のシカゴっ子、都会的で洗練された雰囲気を持つ人だったそうです。

「職業は社会に対する機会である」、として職業奉仕の重要性を強調したことで知られています。初期のロータリーにおいて、その連合体の形成に大いに貢献し、ポール・ハリスをして「ロータリーの施工者 (建設者)」と称された実行力のある理論派でした。

自身の職業はセメント・プロ

ック機械の事業経営者。聡明実直な管理者で、25 年間で休暇を取ったのは 1 度だけだったとのこと。事務総長退任後も、戦時下の 1944 - 45 年度にシカゴ R C 会長を務めるなど、ロータリーに身をささげ続けました。名誉事務総長の尊称も「丁重に」辞退したというエピソードに「チェス」の横顔がうかがえます。



Chesley R. Perry
(1872 ~ 1960)

声

6月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに關するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集・クラブ「広報力」印象に残るロータリーのつくり方(横P7~15)

【感想】 広報なしにはロータリークラブを知ってもらう方法はありません。目が覚めました。

館林東RC 石村 澄江

【対象記事】

特集・クラブ「広報力」印象に残るロータリーのつくり方(横P7~15)

【感想】 「もっとロータリーの活動を広報すべき」という声と「あまり自ら広報すべきではない」という声が周囲にある中、積極的な広報の仕方が掲載されていて、ちよつと新鮮でした。

長崎RC 遠藤 理史

【対象記事】

特集・クラブ「広報力」印象に残るロータリーのつくり方(横P7~15)

【感想】 今年度、クラブの公共イメージ委員を担うことになり、力強い味方を得たと思います。

桑名西RC 村尾 憲

【対象記事】

2019年規定審議会報告・RI規定審議会代表議員世話人代表・曾我隆氏の「ロータリーの根幹を決めるのは草の根ロータリアン」(横P16~19)

【感想】 「異例の」という言葉が何度かあり、変わりゆくロータリーの姿を感じました。制定案19~35のメークアップに関する案が採択されたことに驚きました。

静岡西RC 鈴木麻祐子

【対象記事】

パスルdeロータリー(横P31)

【感想】 今回の答え「カムリーバンク」が、ポール・ハリスの自宅のことだとは知りませんでした。

東京中央RC 阿部 弘泰

【対象記事】

スピーチ・横浜FC会長・奥寺康彦氏の「サッカーで見る世界観」(縦P4~8)

【感想】 私は70歳になりましたが、まだシニアの部でサッカーをプレーしています。奥寺氏の話は興味を持って読ませてもらいました。

米沢おしょうしなRC 山村 明

【対象記事】

クラブを訪ねて・長泉RC・第2620地区(縦P9~12)

【感想】 クラブ入会後2年がたちましたが、静岡の長泉が「聖地」とは知りませんでした。いい話を読むことができ、大変良かったです。

秋田RC 霜鳥 秋則

【対象記事】

卓話の泉・松崎真理子氏の「無戸籍問題について」(縦P19)

【感想】 あつてはならないことです。相談窓口が周知され、2000人以上いるという無戸籍の成人の戸籍が作られることを願っています。

中頓別RC 田邊 彰宏

【対象記事】

私の二冊・丸亀RC・横田龍男氏の「ベスト・オブ・マイ・ラスト・ソング」(縦P19)

【感想】 今回のこの一冊が印象に残りました。「ラスト・ソング」を選ぶということは自分がどんな人間であったかを自分で定義することだ」とありました。妻には自分のラスト・ソングを伝えたいと思います。

富良野RC 段 禎文

【対象記事】

友愛の広場・福井西RC・中村敏雄氏の「新しい時代への意識改革」(縦P14~15)

【感想】 同月号横組み16~18頁に2019年規定審議会の報告も掲載されていました。採択された制定案を読んで、どう思われましたか。改訂案について、ディスカッションしたいところです。今後はますますクラブの自主性が大切になると思われまふ。今回のこの文章と、中村氏が17年7月号の本欄に寄稿した「これからのロータリークラブ、不易流行」を再度読んでいただきたいと思いました。

福井RC 清水 慶造

【対象記事】

友愛の広場・三河安城RC・堀尾豊氏の「患者さんを『様呼び』するのはおかしいです」(縦P16)

【感想】 私は歯科を開業しています。が、ずっと「さん呼び」を続けています。患者さんと診る側は対等であり、上下関係はありません。そのため「様呼び」をすることに、いつも違和感を覚えていました。この記事に、いたく共感しています。

長崎西RC 許斐 義彦

●本文200字以内。本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです!



礼法について体験するインターアクターたち

私自身は入会3年目で、昨年度1年間インターアクト委員長を務めました。その活動を通し、青少年奉仕とは何か、を学びました。近い将来、参加者がローターアクターに、さらにロータリアンになったあかつきには「青少年育成に貢献し続ける松戸RC」の一員として一緒に活動していきたい、と期待に胸を膨らませています。

(久佐野博史・記)

地区RLI再開!!

第2640地区

大阪府・和歌山県

当地区では前年度、数年ぶりにロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)を再開しました。4月7日にパー

トI、5月19日にパートII、6月15日にパートIIIと続け、ディスカッションリーダーと受講者(主に次年度会長・幹事ら)五十数人が参加しました。

RLIはロータリーの活性化と発展を願い、一人一人の会員のロータリーへの理解と意識を高めリーダーシップを養うことを目的とし、座学ではなく、「話すことによって自らを高める」に主眼を置いて6つのセッション(各50分)から構成されています。

パートIIIでは「強いクラブを創る」「ロータリー財団」「国際奉仕」などについて学びました。3回のRLIを通じて、与えられたテーマで「要領よく的確に意見を述べること」が求められ、50分の各セッションとも受講者は緊張の連続でしたが、他クラブの会員とも



ロータリーへの理解を深めたRLI

親しくなることができ、有意義な機会となりました。

(和歌山城南RC 井手良明・記)

高齢者の事故を防げ 公道での運転者講習を開催

福山赤坂ロータリークラブ

第2710地区・広島県

近年増加傾向にあり社会問題化している高齢運転者による交通事故の抑止・注意喚起を目的に、4月23日、当クラブの主催で「アクティブシニア運転講習IN赤坂」を開催しました。

当地では交通事故発生件数が減少する一方、65歳以上の高齢者が関与した事故の占める割合は高い傾向にありま

す。そこで、運転講習会を実施することになりました。

事業名は、地元の人たちが日頃運転する公道での講習という独自性を踏まえ、会員から募集しました。警察署や交通安全協会などの協力を得て、初の事業開催に向けた協議を重ねました。

当日の開講式には、地元町内会役員ら65歳以上の住民15人に参加していただきました。路上運転講習では、その代表4人が自動車学校教習車に指導員と共に乗り込み、1人30分程度、公道を運転しました。



自動車を誘導する会員たち

運転後、指導員から「停車時の車間距離をもっと長く」「目視が不十分」といった指摘があり、参加者からは「今後の運転に生かしたい」「運転技能の衰えを改めて感じた」などの感想が聞かれました。テレビ局や新聞社が取材に訪れ、県内全域にロータリークラブの名と今回の事業を周知することができました。今後も地域との連携を図りながら継続していく予定です。

Annotation

ロータリー・リーダーシップ研究会(Rotary Leadership Institute、RLI) 1992年にアメリカ・ニューヨーク州(第7510地区)で、デビット・リンネット元RLI理事の提案で始められた研修組織です。会員の知識を啓発し、将来の指導者養成を目的としています。

ROTARY AT WORK

例会開催に当たり、上岡氏の出身地である神奈川県第2780地区学友会から共催の協力を得て、当日は同地区はじめ第2580地区（東京都・沖縄県）と第2750地区（東京都・P Bグループ）のロータリアン、学友含め100人近い来場者を得ました。

当日は自ら「人見知り」と語る上岡氏のため、財団学友で国際ジャーナリストの蟹瀬誠一氏にお願いし、対談形式の講演としました。テレビやメール、携帯電話とは無縁の上岡氏と対照的に、メディアの世界で華やかに活躍される蟹瀬さんですが、活動の場は違っても元財団奨学生という姿勢は共通しています。アフリカの児童支援から欧



対談する上岡氏(右)と蟹瀬氏

州と日本の休暇の過ごし方の違いなど、次々と湧き出る話題は皆を飽きさせませんでした。また、紆余曲折を経て指揮者となった上岡氏から、魅力的な話を引き出していく蟹瀬氏の手腕には、幹事一同、脱帽するばかりでした。

例会の途中、上岡氏が弾いてくれたのは、モーツァルトのピアノ協奏曲第23番第2楽章。心に染みる美しい音色は、いつまでも来場者の心に残ったことでしょう。多くの人の助力により、本当に忘れることのできない例会となりました。

(RFT 穴山朝子・記)

創立62周年を迎えた日に 3000回の記念例会

敦賀ロータリークラブ

第2650地区・福井県

当クラブは1957（昭和32）年5月29日に創立され、新元号を迎えた令和元年5月29日をもって創立62周年を迎えました。くしくも当日は3000回例会に当たり、全会員が例会に出席する、クラブの歴史的記念日となりました。肥田善雄会長（当時）とバスターガバナー（PG）である神谷保男会員にはお祝いの言葉に加え、入会時のクラブの様子を、懐かしさを込めて語ってもらいました。

記念卓話は、刀根莊兵衛PGが「ロータリーの変化と未来像」ロータリーの本質を求めて」と題して、世界のロータリーの状況や課題、未来像、当面の戦略計画などについて分かりやすく説明。また、1960～61年度国際ロータリー会長のJ・エド・マックロウリン氏のテーマ「YOU ARE ROTARY = Express it: Expand it: (あなたはロータリーです それを表現して下さい それを膨張させましょう)」に触れ、「われわれはロータリアンでなく、ロータリーそのものである、との自覚が重要」との言葉に、会員一同、感銘を受けました。

その他、敦賀名物「酒万寿」の紅白の酒まんじゅうを会員にプレゼント。過去の1000回例会、2000回例会時の『週報』も配布して当時を懐か



会員同士で記念に作った枠に入って撮影

しむとともに、会員同士で記念に作った枠に入って撮影、また全員で記念写真を撮るなど、和やかな雰囲気の流れとなりました。

第52回インターアクト 指導者講習会を終えて

松戸ロータリークラブ

第2790地区・千葉県

5月15日、聖徳大学附属女子中学校・高等学校インターアクトクラブ（IAC）をホスト校として、同校にて「第52回インターアクト指導者講習会」が行われました。地区内の14校のIACから新年度に部長、副部長となる生徒が、指導者となるべく集う講習会です。当クラブはホスト校の提唱クラブとしてサポートしました。

午前の講座は礼法講座で「日本の文化とところを学ぶ」と題して、実際に礼法を体験し、文化とところを学びました。昼食はホスト校の生徒が監修したレシビのドライカレーを、インターアクターや引率の先生、地区の委員など総勢約120人でいただきました。

午後からは聖徳大学副学長・増井三夫氏の講演「グローバル化社会と他文化理解」に耳を傾けました。参加した生徒からは「楽しかった」「貴重な体験でした」といった感想がありました。

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK 文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内、字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

ハンセン病療養所で植樹
梅吉翁の思いと共に

青森ロータリークラブ

第2830地区・青森県

6月8日、青森市内にあるハンセン病療養所「国立療養所 松丘保養園」で、シダレザクラとハナカイドウ、ユスラウメなどの苗木12本を植樹しました。2014―15年度から始めたこの活動は今回で6回目となり、これまで計125本を植えてきました。

植樹の目的は、長く療養されている人たちへの安らぎの提供、「地域のために多くの緑を残したい」という同園の思いへの支援、入園者との交流、さらには同園に多大な援助をした日本のロータリーの創始者・米山梅吉翁の功績を記念すること。

当日は、会員と家族、ロータリーアクター、地域住民、米山奨学生、そして



松丘保養園で植樹

保養園の関係者を含め85人で交流しながら植樹しました。作業終了後、同園の自治会長から、ハンセン病にまつわる講話がありました。

強制隔離から生まれた偏見や差別により、患者とその家族が受けた辛苦と忍従の年月、また園内では本名を名乗ることができず、名前を変えての生活など、苦難に満ちた歴史について学びました。活動を通じ、同園への援助を惜しまなかった梅吉翁の思いに、少しだけ近づけたと実感しています。

全日本RC親睦合唱祭開催

郡山南ロータリークラブ

第2530地区・福島県

5月25日、当クラブの主催で「第24回全日本ロータリークラブ(RC)親

睦合唱祭」を開催。北海道から九州まで、コーラスが大好きなロータリアンとその家族が福島県郡山市に集いました。合唱祭はコーラスの出来栄を競いません。声楽家で指導者の鈴木惇弘氏と飯豊みつ氏からの心温まる講評があり、好評でした。

参加登録料、懇親会費、交通費、宿泊費などは全て自己負担。出場しないロータリアンや家族も応援団として各地の大会に出向き、全国から集った関係者と親睦を深め、友情の輪を広げています。わがクラブは第19回の名古屋大須大会から参加。その後、郡山に合唱祭を誘致しようと、第22回びわ湖大会で立候補して承認。3年間、準備をしてきました。

今大会には、わがクラブから家族を含む30人に参加し、運営には50人の会員と家族が参加しました。全国から28チームが参加し、当日は平井義郎ガバナ(当時)と品川萬里郡山市長が出席し、午前11時半から開会セレモニー、同50分から当クラブ合唱団のコーラスを皮切りに発表が行われました。

その後の懇親会は、約550人の大宴会。楽しい一夜を過ごすことができました。各クラブをお世話した当クラブ会員とそのクラブの合唱団メンバーとの友情も芽生え、懇親会後には2次会として遅くまで懇親を深め、楽しい



全国の会員たちが親睦を深めた合唱祭

思い出がつくれたようです。

(福舩透・記)

春の例会で
念願の対談が実現

ロータリーフェローズ東京

東京都

第2780地区学友会

神奈川県

きっかけは1980年代、ロータリー財団の奨学生としてドイツ留学を控えた上岡敏之青年と、財団学友の先輩である声楽家で、現ロータリーフェローズ東京(RFT)会長の森田澄夫氏との出会い。歳月は流れ、「新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督として、また欧州で華々しく活躍する指揮者「KAMIOKA」をぜひRFT

ROTARY AT WORK



ネパールの古都バタンに 貯水タンクを設置

〈金沢百万石RC〉

ネパールの都市部は、都市開発や地震の影響で井戸水が枯渇し、慢性的な水不足に悩む。そこで、住民に安定的に飲料水を提供しようと、地区補助金を使い、貯水タンクを贈った。元米山奨学生で現在、在ネパール日本大使館で働くソバナ・バジュラチャリヤさんの協力を得て、3カ所の公共広場に、タンク4基を設置。住民から喜ばれた。（6月19日 第2610地区 石川県）



テーマは「食」 異文化交流会を開催

〈上田RAC／上田東RC〉

上田RACが中心となり、地元の高校生や大学生、留学生や外国人就労者との交流会を企画、開催した。参加者の国籍はインドネシア、パキスタン、ドイツ、カナダ、モンゴル、中国、韓国など13カ国。お国自慢や食文化についてディスカッションした後、参加者の出身国にちなんだ10種類の料理をみんなで作り試食。楽しい時間となった。（6月8日 第2600地区 長野県）



早朝駅前清掃を実施

〈山形西RC〉

地域で活動する姿を示そうと、早朝から会員50人近くが集まり、JR山形駅前のロータリーや近隣の公園、飲食店街の清掃活動を行った。清掃をしながら観察することで、普段は意識して見ることのなかった、さまざまな街の表情を発見できた。会員企業の社員が普段から清掃しているためか、ごみは少なく、市民のマナーの良さも感じられる機会となった。（5月11日 第2800地区 山形県）



違法薬物の撲滅を目指して

〈高槻東RC〉

近年、芸能人に限らず、学生や主婦などにも違法薬物が広がっている。そこで、撲滅と啓発を目的に、元厚生労働省麻薬取締部長・瀬戸晴海氏を招き、大阪科学技術センターで講演会を開催した。会員のほか行政・教育関係者、民生委員など約140人が参加。映像による解説は分かりやすく、改めて薬物の怖さを学ぶとともに、啓発活動を継続する必要性をクラブでは痛感した。（6月8日 第2660地区 大阪府）

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。

ROTARY AT WORK



フィリピンにランドセルを寄贈 〈東京町田・中RC〉

クラブ初の試みとして、フィリピンの子どもたちにランドセルとノート、鉛筆を贈った。ある会員が、孫が使わなくなったランドセルの使い道を探していたことがきっかけ。以前その会員宅にてホームステイしていた女子大生を通じて送り先が決定。クラブの活動としてランドセルを集め、会員4人と紹介者1人が持参し、現地のリサールウェストRCを通して手渡した。子どもたちのうれしそうな笑顔が印象的だった。

(6月21日 第2750地区 東京都)



連休中のごみをみんなで清掃 〈門司西RC〉

毎年恒例のゴールデンウィーク明け清掃活動を実施。連休中に投棄されたごみを清掃しようと、ロータリーアクト、インターアクト、地域の企業や市民団体の皆さんがクラブの呼び掛けに応え、総勢約120人が集まった。海岸沿いの道路約6kmのごみを回収。朝から暑く、汗だくになりながらの作業だったが、昼には終え、一緒に弁当を楽しんだ。

(5月12日 第2700地区 福岡県)



お遍路さんをお接待 〈西条RC〉

地区補助金を活用して、四国八十八カ所を巡礼する「お遍路さん」に飲み物と、会員が作ったうどんを振る舞った。天候にも恵まれ、活動場所となった第64番札所の前神寺の境内には、多くの参拝者が立ち寄ってくれた。参加した20人の会員も、張り切って奉仕することができ、いい活動になった。

(5月12日 第2670地区 愛媛県)

児童養護施設を訪問

〈堺RAC〉

市内の4つの児童養護施設を会員11人で訪問。堺RC会員から寄付された花を児童と一緒に花壇に植え込んだ。グラウンドでは、野球、サッカー、鬼ごっこを楽しみ、恒例となっているドッジボール対決も大いに盛り上がった。施設からは「毎年若い方に来てもらってありがたい」と感謝の言葉をもらった。この活動を来年も笑顔で続けたいと会員らは考えている。

(6月2日 第2640地区 大阪府)



ROTARY AT WORK



**募金活動と
広報活動を展開**
〈豊後高田RC〉

市内の「豊後高田五月祭」に参加し、ロータリーデーとして、ポリオ根絶募金活動を行った。悪天候にもかかわらず、会員約20人が参加し、楽しみながらも真剣に取り組み、多くの市民から善意を受け取った。地区貸し出しのロータリーデーの旗と、ポリオ根絶をPRするクラブ名入りのティッシュは、ロータリーの公共イメージ向上につながった。

(5月19日 第2720地区 大分県)



**地元の海で
ジュニアヨットレース**
〈室蘭北RC〉

室蘭港は開港以来、鉄鋼などの工業の拠点として、都市の発展に寄与してきた。80年代に海洋レジャーが一般化。マリナもできたことでヨットも普及した。ジュニア枠のあるヨット大会「エンルムカップ」が開催され、クラブも青少年を育成しようとして、2003年から協賛・後援しており、今回も熱戦が繰り広げられた。練習を重ね、国体に出場する選手も出てきている。

(6月8～9日 第2510地区 北海道)

園児と一緒にピザ作り
〈八幡浜RC〉

「Rotary Farm」でのタマネギの収穫に招いたことへの返礼で、八幡浜市内の保内保育所から招かれ、43人の園児たちとピザ作りを行った。今回は会員6人に加え、卓話で訪れていた今治RC会員、市から子育て支援課の職員が参加。調理師らの指導で生地を作り、収穫したタマネギのほか、チーズ、ソーセージ、じゃこなどをトッピングして焼き上げ、屋外で楽しく食べた。

(5月21日 第2670地区 愛媛県)



米山奨学生の縁でカンボジアの小学校を支援
〈東金RC〉

米山奨学生との縁で、カンボジアのスマオン小学校の教室の屋根を修理することにした。奨学生が会長を務めていた在日カンボジア留学生協会の青年らが、現地の状況やニーズを確認。地区補助金を活用して修繕費を支援し、現地の式典に出席した。日本で学び、働く青年たちが母国の発展を願って行った活動であり、今後も支援を継続していきたいとクラブでは考えている。

(5月11日 第2790地区 千葉県)



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編 AT WORK

ポリオ根絶と盲導犬支援を 繁華街でPR

金沢香林坊ロータリークラブ
第2610地区 石川県

6月2日、金沢香林坊RCは、ポリオ根絶キャンペーンと盲導犬支援活動の一環として、チャリティコンサートを開きました。これまで各委員会が別々に行っていた事業ですが、多くの一般市民にポリオ根絶、盲導犬支援、ロータリークラブの活動について知っていただく機会にしようと合同で計画、軽音楽同好会も加わりました。ご当地アイドルの力も借り、金沢市の祭り・金沢百万石まつりに合わせ、最も人通りの多い場所にある商業施設「片町きらら」前で開催しました。

軽音楽同好会は、今回のようなイベントでの募金活動などで、地域の方々とのコミュニケーションの場づくりに貢献したい！日ごろの練習の成果を皆さんに披露したい！との思いから音楽好きのメンバーが結成した同好会です。今回も忙しい仕事の合間に集まり、観客の喜ぶ姿を思い浮かべながら、練習に励みました。

当日は26人の会員が参加し、「END POLIO NOW」ののぼり、盲導犬の写真、当クラブの活動を紹介したパネルを展示。それらに見入る来場者に会員が説明し、募金のお礼にお菓子和、支援団体などのウェブサイトアクセスできる2次元バーコード入りのチラシを配りました。コンサートは盛り上がり、お客さまからは「このイベントとポリオ根絶の関係は？」「ポリオとは何？」という質問も出ましたが、バンドメンバーの説明で理解していただきました。

ポリオと盲導犬の認知度の低さに驚かされましたが、今後も多くの人に周知し、皆さまのご理解を得るため、この企画を継続していこうと思います。

(兼岡孝則・記)

てのひらにホタル遊ばせ幼な顔

長崎出島

伊東 浩子

ひとり居て誰も来ぬ日や新茶くむ

埼玉・日高

高木 祥子

留守の間に新樹となりし庭を掃く

兵庫・神戸西

山地 宣子

語部は昭和一声声涼し

福岡城南

吉武 草徑

小さき手のもいでくれたる苺かな

岐阜西

眞鍋倭文子

往診の徒歩で来られし麦の秋

富山南

升田 義次

采配の老の一声早苗打つ

愛知・名古屋北

吉田 正克

沈丁花空を見あぐる犬の顔

神奈川・茅ヶ崎

中山富貴子

大西日壁に象牙の聴診器

山梨・甲府西

太田 道夫

桑の実を含む妻の目かはゆしや

神奈川・川崎西

吉田 恵一

老いてなほ乙女心地やさくらんぼ

東京荒川

井上 久子

薫風や蛇口を跳ねる水しぶき

東京蒲田

阪田 昭

草引いて右往左往のだんご虫

栃木・宇都宮陽北

長 澄子

梅雨に入る僅かばかりの形見分け

大阪北

三宅 侃

石楠や合掌造りと共に生き

東大阪東

溝畑 正信

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラ
ブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』俳壇係宛

先達に教えをこいし由來ありて
馬酔木は垂るる白き花房

長野・佐久コスモス

中澤 道保

古都にある紅の森にあやかれる
古河駅前のみたらし団子

茨城・古河東

小山 幸子

「結婚をさせて下さい」青年の
隣の我が娘涙ぐみたり

茨城・常陸太田

小祝 年織

面倒を掛けたくないと夫は言う
夫婦は面倒掛け合うものを

群馬・館林

新井 進

ブラジルの人等といつか踊りたし
ダンスレッスンサンバのリズム

千葉・富里

寒郡 政雄

令和初の叙勲を知らず書留に
押す受け取りの印も踊りぬ

東京 新

欣樹

藤の花小家を覆ふかのごとく
房長くして風に薫へり

東京ワセタ

福地桂之助

青鷺は水辺に指定席ある如く
首をかしげて暫し瞑目

神奈川・相模原

佐藤 清一

バシヤバシヤと用水の鯉はね泳ぐ
恋の季なり横腹みせて

神奈川・川崎西

吉田 恵一

ゆらゆらとゆらゆらと行くどんこ舟
待ちぼうけする柳川の堀

大阪天王寺

高見篤志郎

茶を啜り短歌を語れる君は今
茶房の隅に生き生きと見ゆ

岡山・倉敷瀬戸内

中桐 眞彦

わが部屋のバラもミモザもベニバナも
活けられしままドライフラワー

香川・高松

平峯 千春

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラ
ブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』歌壇係宛

らしくする背伸びはやめた七十歳

京都・宇治鳳凰

辻 幸男

見終わって気づく昔も観た映画

群馬・伊勢崎

茂木 克美

タンゴまるやか四角な部屋を丸くする

大阪西

鴨谷瑠美子

百歳の母は腰据え今日を生き

高知西

橋本 栄彦

女優さんお笑いさんの妻となる

埼玉・熊谷龍原

森田 光彰

パソコンも変換覚えた令和なり

東京池袋

小泉 博明

寝め上手文化生活やめられぬ

岐阜南

広瀬 之彦

運勢欄大吉の雑誌だけを抱き

青森北東

遠間 善弘

日が照れば女ギャングの黒ずくめ

徳島眉山

樫原 道治

人として親は子を子は親を守る

熊本中央

波佐間英樹

俄雨傘だったよなちちとはは

京都・宇治鳳凰

清水美榮子

仕舞いたい素敵な笑顔切り取って

東京日本橋東

井口 弘子

父からの葉書を見つけ苦笑い

山梨・甲府北

土橋 幹夫

もう一度入選したい投句欄

日本ロータリーEクラブ2650

西川 政美

赤チンが語る昭和の運動会

神奈川・横浜旭

吉原 則光

妻の留守コンビニ弁当命綱

大阪大淀

長谷川眞哲

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラ
ブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』柳壇係宛



長谷川 權 

皺の手で揉みほぐされし新茶かな

兵庫・神戸西 村野 利昭

皺（しわ）という大敵と思う人が多いが、皺ほど味わい深いものはそうない。人間にかぎらず、重厚な時間そのものである。たとえば、この句のように。新茶を揉（も）みほぐす老人の手。

天津絵の鬼が見守る燕の子

滋賀・大津 村木 湖頃

藤娘や鷹匠（たかじょう）の大津絵。なかでも知られているのが鬼である。東海道の天津（滋賀県）で描かれ、旅人の護符として人気があった。天津絵を売る店先か。軒には無事、雛（ひな）の雛（かえ）った燕の巢。

日々生きて百過ぐ母が水を打つ

奈良 寺田 康宏

「百過ぐ母が水を打つ」はただの説明にすぎないが、「日々生きて」に実感がこもる。百年といっても毎日毎日生きてきたのだ。中七「百すぎし母」でもよい。

蚕豆の仏のごとき顔したる

埼玉・日高 落合 好雄

緑の莢（さや）を割ると、蚕豆（そらまめ）が真綿に包まれて眠っている。少女のころの紫の上のようという句を作ったことがあるが、この作者には仏さまのお顔に見えた。もちろん湯がいて食べただろう。

老いの恋誰にも言へず遠花火

大分中央 岩男 好員

恋などペラペラしゃべるものではない。心の奥にしまつてじっと耐える。若者も老人も同じ。語るとすれば、当の相手だけである。家族や友人に相談するなんて最悪。



馬場あき子 

庇ふ人庇はるる人なき今ぞ
オアシスのごとき友情のあり

東京荒川 井上 久子

庇（かば）わねばならない庇護の対象となる人はもはやいない。ということは、身辺にもう脆弱（ぜいじやく）な要素をもった人がいないということだ。そして、庇われるべき要素を抱えた人もいないということは、作者の健康な身体と精神が立っている。人生で一番自由な時を迎えているようだ。言いかえれば、子どもたちも自立し、自分も自立しているという状態。ただ加齢とともに一抹の不安はある。その補いとしての「オアシスのごとき友情」がすばらしい。第二句の「庇はるる」が「庇ひくるる」だと意味がちがってくるが、原作どおりに受け止めた。

幼稚園どろんこブランコすべり台
時間もあふれ友だちもいる

和歌山・田辺 山路 守

幼稚園の自由時間の豊かさがいっぱい。どろんこ、ブランコ、すべり台と並べて遊ぶ子の場面や歓声も聞かせながら、結句に、大人のもてないたっぷりした時間や、それぞれの個性を自由に発散して、しかも仲よしである友だちの存在をクローズアップしている。すべてに不足なき、よきひとときだ。

遠山の美田を潤す雪解けの
水が育む大崎平野

宮城・古川東 高橋 義宣



てじま晩秋 

天災もまずは夫のせいにする

新潟 小林 悟

「雨が降ってきた」「お父さんが悪いから」……「腹が減ってきた」「パパがいけないからですよ」。何かと我慢をしている世の男性諸君、これって、われわれの親の世代のつけでしょうかね。

記念日を思い出させているチラシ

香川・高松 大平 昇

父の日、丑の日等々、各種記念日をおおることに宣伝してくるチラシ、なんとも賑（にぎ）やかなことです。それに見事に対応している消費者各位、ご苦労さまです、と思わず納得の昨今です。

古茶もよし新茶もおよし朝茶漬け

埼玉・入間南 大野 快三

こうした作品に出会うと「ああ日本人でよかったなあ」と思ってしまう。私の友人に米国からの男性がいます。何でも器用にこなしています。が、この日本茶だけは無理です。

大水害住処がないと河童泣く

福岡イブニング 下池 司

これまたホンワリした句です。今年もまた水害がすごかったです。そんな中、救われたところで、す。住処（すみか）とは考えましたね。ところで、今の若い世代に通じるでしょうか、どうでしょうか。

薬との上手な付き合い方

近森病院 薬剤部長 筒井 由佳

全ての薬には病気を治す主作用と、本来の目的以外の働きをする副作用があります。そのため、副作用を主作用にして発売されている薬もあります。緑内障の点眼薬の副作用でまぶしが伸びたことから登場したまつ毛貧毛症治療剤や、アレルギーなどに使われる抗ヒスタミン剤を飲むと眠くなるという副作用を利用した睡眠改善剤などです。

しかし、時には人の命を脅かすような副作用もあります。

副作用が出たと思ったら、薬名、量、いつから使用しているか、症状などを医師に伝えてください。最近は高齢者の薬の飲み方も問題になっています。高齢者は複数の疾病を持つ人が多く、75歳以上の約4人に1人が7つ以上の薬を飲んでいるといわれています。薬が6つ以上になると副作用が増えることが分かっており、加齢によって薬の効き方も変化します。2015年には「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」が出され、要介護状態の前段階の人も対象に加え、控えたい薬がリストアップされて

おり、薬に対する注意を促しています。

薬と薬の飲み合わせで、作用が強くなったり弱くなったりします。一緒に飲むと命に関わるような組み合わせや、飲食物、たばこなどの嗜好品との併用で相互作用が生じることもあります。服用中は、納豆を食べないように指導される薬や、牛乳を飲むと吸収や作用が低下する一部の抗菌薬、抗生物質があります。

薬の名前を覚えることはなかなか難しいですが、その時に役に立つのが薬手帳です。最近では電子版の手帳も活用され、服用している薬の情報を医師や薬剤師に正確に伝達し、薬の重複や相互作用を防止したり、副作用の再発を防止するのに効果があります。検査値や治療の結果、医師に聞きたいことなども記入できます。

昨今の災害時、自分がどんな薬を飲んでいるか分からないケースが多くあります。そんな時に薬手帳や処方箋を緊急時の持ち出し袋に入れておく、あるいは携帯やスマホで写真を撮っておくなどで、すぐに薬を処方してもらえます。かかりつけ医と共に、かかりつけ薬局を持つことをお勧めします。薬で困ったことがあれば、ぜひ薬剤師を頼りにしてください。

(第2670地区・高知県・高知RCにて)

養生の力

熊本りんどうRC 桂 文裕

酸素を十分取り入れる深い呼吸、滞りない血液の流れ、姿勢を支える弾力ある筋肉。元々持っている身体のしくみを使う「養生の力」で著者が指導した6人の奇跡の復活の体験談は、医師である私の「医療」に対する概念を翻させた。「健康」とは「自らの力を信じ、身体のしくみを使い、生き生きと明日の身体を目指す心と身体のパランスの取れた状態」という文言に、自らの生活も顧みてしまう。

著者の松本孝一氏は豊橋ロータリークラブの会員。巻末には約3年前の熊本地震の際に震源地・益城町で行ってもらった被災住民への健康指導報告も記載されている。著者の行動力、社会奉仕への理念に感銘するとともに、その当時いただいた多大なエネルギーに改めて感謝の気持ちでいっぱいになった。

(第2720地区 熊本県)

松本孝一

松本孝一 著
シンプル
2017年5月刊

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介(320字以内)。詳細は投稿規定か「友」ウェブサイトで!

卓

話

の

泉

■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

ふるさと納税

(株) トラストバンク
代表取締役

須永 珠代

ふるさと納税は、2008年から施行された制度で、ふるさとや応援したい自治体に寄付できる制度のことです。

寄付方法は簡単で、インターネットや郵送で申し込みます。申し込むと寄付を証明する書類（いわゆる受領書）が自治体から送られてくるので、それを確定申告時に提出するだけです。若干制約がありますが、確定申告をしなくていいワンストップ特例制度もあります。寄付の用途も選べます。普通、税金の使い道は自分で選べませんが、ふるさと納税は間接的に使い道を選べるのです。

1万円の寄付をすると、その3割が返礼品代となり、人件費や事務手数料を引いた残りが自治体の税収となります。返礼品の送料だけは地域外に出ますが、ほとんどは地域内に落ちるので、自治体は税収をきちんと住民に還元できるのです。

ふるさと納税の寄付金額は増え続けており、1億円以上集める自治体が500以上もあります。寄付金は自治体の税収になるだけでなく、返礼品によって地元のアピールができ、観光誘致、地場産業の発展につながっています。しかも寄付者の指定した使途以外は、ある程度使い方に裁量があります。

佐賀県太良町のみかん農家は、ふるさと納税への出品をきっかけに新たな雇用創出、年収の安定、さらにはネット販売開始で販路拡大につなげました。このような事業所は全国に1万〜2万以上あると想定されます。また、東京都文京区では、貧困世帯の子どもたちのために「こども宅食」を始め、その資金を補うためにクラウドファンディング型のふるさと納税を展開。返礼品がないにもかかわらず、2000万円の目標金額に対し、約8000万円が集まりました。

(第2580地区・東京都・東京神田RCにて)

私の一冊

横浜山手外人墓地

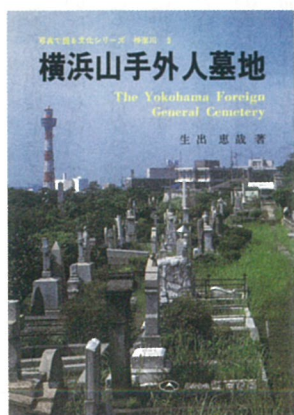
相模原RC 佐藤 清一

訪れて、日本人なのになぜか郷愁を感じた、30代の頃を思い出します。ちょうど秋の夕日が故人の十字架を心あるごとく、優しく人肌に温めるのを見て、しばし心休まる思いをしたことを、今も忘れません。

この地に眠る約4300人の賢者の中には、終戦時、大磯に澤田美喜さんが創設した乳児院エリザベス・サンダース・ホームの名前の由来となったE・サンダースや、フェリス女学院の前身の学校創立者など、港横浜開港時代の外国人のインテリがいます。数人の日本人もおりました。他にもまだまだ、いろいろな賢者が眠っています。

本書を読み、山手には多くの外国人の商社などがあったことも知りました。山手にはエキゾチックな風情があったのです。

(第2780地区 神奈川県)



生田恵哉 著
暁印書館
1984年12月刊

その笑顔と温かい言葉に心が和む。
また、ニコリともせず、チラシ張りさえ断る人もいた。コンサート集客のため東奔西走したことで、この狭い島の中でも多くの学びがあった。自分の全く興味のなかったことを、全く知らない誰かから勧誘されたとしたら、私はどういう態度でどういう言葉を発するのだろうか？ 人には優しく温かく、そして笑顔で接しよう。どんな心境の時でも、再度心に誓う。ロータリーアンにふさわしい振る舞いを常に意識したい。当日は受付を担当したが、2000人を超える集客でひとまず安堵した。個別訪問してお願いした人たちの姿を発見すると、涙しそうなほどうれしかった。この時の気持ちを忘れまい。
「出無精」「食わず嫌い」の人たちも、お付き合いの気持ちで参加してくださったが、案の定



シャンソンコンサートを支え、多くの学びがありました

「素晴らしい」「酔いしれた」「日常を忘れさせてくれた」「誘ってくれてありがとう」といったメールや言葉をいただき、尽力して本当に良かったと、疲れた体と心が喜んだ。
当日は夜9時半からシャンソンのメンバーたちと遅い小宴で盛り上がったが、そのお酒を一番おいしく感じたのは私ではなかっただろうか。
(第2690地区 島根県 不動産貸付)

2回目の 会長幹事同窓会を開催

横浜都筑 菅原 武彦

2017—18年度（相沢一夫ガバナー補佐年度）の第2590地区第4グループの会長・幹事による第1回同窓会を、18年7月に開きました（『友』18年11月号本欄参照）。5月24日、第2回を行いました。

私たちが会長・幹事として在任した年度中は、当時の湯川孝則ガバナーの方針「友達になる」を得て、各クラブが目標を定め、頻繁に情報交換や交流を繰り返しました。年度が終わった後もこれを継続したいと考え、年に1回、同窓会を開いています。今回は横浜都筑RCの相沢会員や横浜東RCの岡本誠一郎会員を中心に、2回にわたり、入念に打ち合わせました。

当日は、自分たちの年度の目標をその後どのように継続しているかを確認しました。クラブ目標は、その年度が終わってしまうと、それ以降は意識されなくなりがちです。そこでこの同窓会では、その後も当時の目標を継続してい

くことが重要と考え、その報告をすることでお互いに刺激合っています。アイデアを出し合うことは、各クラブの戦略計画や会員増強に大いに役立ちます。今後も、このすてきなメンバーと同窓会を続けていきたいと思っています。なお、会の名前は相沢会員の法名を取り、「一浄会」と命名されました。
(第2590地区 神奈川県 不動産販売・仲介)



年度が終わっても続く「一浄会」の交流

Annotation

ロータリー青少年交換(Rotary Youth Exchange)

国際理解と平和を推進するため、15〜19歳の青少年が海外の国を訪問したり留学したりする機会を提供するものです。長期交換（1学年度）と短期交換（数週間程度）があります。



市長から感謝状を受ける河村重敏会員(左)

された。携帯電話会社の2013年版カレンダーに載るほど見事だった。

やはり、一番の人気はトナカイ。子どもたちは「本物のトナカイだ」と歓声を上げ、遊覧そりに乗ったり、一緒に写真を撮ったりしていた。宝探しやジャズの演奏などいろいろな企画に、親子たちは「楽しいクリスマスです」と大喜び。最後は冬空に花火を打ち上げた。近隣の町村からも多くの家族連れが訪れ、「不景気だけど、根室もなかなかやるね」の声も――。

12月になると会場作りが始まる。河村会員が先頭になって走り続けた。だが、年末のため各会社は忙しく、会員の集まりが悪くなる。河村会員が経営する会社の従業員も駆けつけ、手伝ってくれたこともしばしば。会員も60代と高齢になってきた。そして、ボランティアも含め、

思うように人手が集まらない。河村会員は来る日も来る日も悩み続けた。

こうして、14年間続けたクリスマスイベントを、昨年やめる決断をした。「次の世代に渡そうと思ったが、かなわなかった。イベントに参加した子どもたちが、いつかこうした催しを引き継いでくれることを願っている」と、河村会員は感謝状を手にして言った。石垣市長も「今度は応援する立場で見守ってください」と励ました。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」。今、この言葉が河村会員の胸中を駆け巡っている。イベントを楽しんでいた小学生は、今や立派な社会人。「河村さんのようなイベントをやってみたい」。河村会員は夢を見た。

(第2500地区 北海道 観光事業)

島にシャンソンがやってきた

隠岐西郷 高井 初子

令和のさわやかな風が連れてきてくれたのは、シャンソンコンサートであった。高杉稔氏が熊本と福岡で主宰する「ラ・ポーム・ド・ラ・シャンソン」の6人が、5月7日に隠岐の島町で公演することが決定した。

承久の乱(1221)で遠流となった後鳥羽上皇をはじめ、多くの政治犯や僧侶が配流となつた日本海の孤島で、シャンソンコンサートが開催されるのは、おそらく初めてではなかろうか。わが隠岐西郷RCも後援の形で協力するこ

私の宝物



伝説のギタリスト、カルロス・サンタナが愛用したYAMAHA SG-175B。ヤマハエレキギター30周年記念モデルです。ボディトップに輝く美しい螺鈿(らでん)細工の仏陀(ぶつだ)はあまりにもったいなく、床の間に飾っています。南無阿弥陀仏……。

福島小太郎(福岡県・行橋RC)

とになった。

600人収容の会場を準備したものの、果たして集客はどれくらいだろうか。スパーなど集客力のある店舗、町役場、商工会議所、人の出入りが多い港の汽船場などにチラシの張り出しを依頼し、一般の会社や商店にはチラシを持って飛び込み勧誘をした。友人、知人には半強制的にお願いした。

もちろん、ジョークではあるが「シャンソンって食べるもの? 飲むもの?」「俺たちにはシャンソンなんか似合わない」といった声に、時折くじけそうになる自分の弱気にむち打ち、「必ず感動してもらえ」という信念で、時間をつくってはチラシを配り歩いた。優しく対応してくれる会社経営者や農家のおばさんたち

元青少年交換学生、 40年後の同窓会

東京神田 中島 英嗣

1979—80年度の青少年交換学生、ジョアン・ウッドさん（オーストラリア）から、ホストクラブをした当クラブに例会参加希望の連絡がありました。

5年前、彼女が来日した時には、当時のホストファミリーや関係者にも参加いただき、例会後にコンパクトな懇親会を開催しましたが、今回は、当時の交換学生仲間8人とその配偶者を含む14人が参加希望とのこと。当クラブ会員の多田宏バスターガバナーから「何か思い出に残る会にしましょう」と提案され、例会とは別に歓迎会を開催することになりました。

地区青少年交換委員長（当時・以下同）の内田祐輔会員（東京麹町RC）に相談し、来日中の交換学生、派遣予定学生にも参加を促し、地区青少年交換委員関係者、ローテックス、神田RC関係者、総勢43人での歓迎会となりました。大変残念なことに、当日ジョアンさんはご家族の体調不良により欠席となりましたが、いつもの例会のように、堀田康彦会長の点鐘、あいさつで始まり、当時の交換学生紹介、多田バスターガバナーのあいさつ、そして乾杯。

ジョアンさんからは思い出の写真入りビデオレターが届き、当時の交換学生で現在は日本在住のロス・ロブリーさん（オーストラリア）が、その映像を観ながら、流ちょうな日本語で、留学時代のさまざまな思い出にユニークで大変面

白い説明を加えてくれました。笑いが止まらず、まるで40年前の留学の様子が再現されているかのようでした。

その後、現役交換学生や派遣予定学生と懇談し、委員長などから貴重なアドバイスもいただきました。現役交換学生は貴重な機会に恵まれたのだと思います。また派遣予定学生には、小さな親善大使として、派遣先でたくさんの方の思い出をつくってもらいたいと願います。

今回、第2の故郷である日本で、初来日から40年目の同窓会を開き、喜んでいただけことは、私たちの喜びでもありました。地区委員会をはじめとする多くのロータリアンの地道な努力の結果として、国境を超えた親善と相互理解の輪が長い鎖のように過去と現在、そして未来



40年前の青少年交換学生、現役交換学生、派遣予定学生らが集いました

をつなぐことを実感しました。

（第2580地区 東京都 資源循環及環境マネジメント）

「もらってもいいので すか」。奉仕の感謝状

根室西 倉又 良春

「時かぬ種は生えぬ」——。ことわざのような話である。14年にわたって根室の子どもたちに夢をと、クリスマスのイベントを開いてきた当クラブの河村重敏会員に、根室市の石垣雅敏市長は昨年12月に感謝状を贈り、長年の労をねぎらった。だが「もらってもいいのですか。後継者不足などで昨年、開催できなかった」と悔やむ河村会員に、石垣市長は「蒔いた種は必ず次の世代に生かされます」とたたえた。

「子どもたちの思い出に残るクリスマスにしよう」と、2003年に河村会員の呼び掛けで街おこしのグループをつくり、さっそくクリスマスイベントを開いた。「本物のトナカイを見せたい」。一番の目玉であるトナカイ探しに河村会員は奔走、北海道最北端の宗谷管内幌延町の「トナカイ観光牧場」にたどり着いた。イベントの趣旨を説明し、2頭のトナカイを借りることができた。

会場は市民の憩いの場である明治公園。市内で初めての野外クリスマス。だが、市民は「どんなものができるのか」と半信半疑。河村会員は「今に見てみてください」と燃えていた。高さ10層の巨大ツリーに1万個のイルミネーションを飾り、公園内のサイロ3基もライトアップ

カウンセラーとしてでした。小柄で真面目そうな好青年という印象を持ちました。

米山記念奨学制度は戦後「米山梅吉氏ならこうするだろう」として始まったと聞いています。戦後の日本のために良いことをして世界平和に貢献しよう、日本びいきの外国人を増やそうということで、留学生を心と奨学金の両面から支える制度となりました。

真面目で素直な性格だからでしょう、彼は積極的にロータリーの行事に来てくれました。月1回のクラブの3分間スピーチや米山月間での卓話、茨木市の辨天火花大会、宝塚歌劇鑑賞、クリスマス例会、お茶会にも積極的に参加。クラブ旅行で高野山に行った時は、初めて乗ったケールカーに感動していました。地区米山奨学委



これこそ、米山奨学制度のあるべき姿。「おめでとう、ビン君」

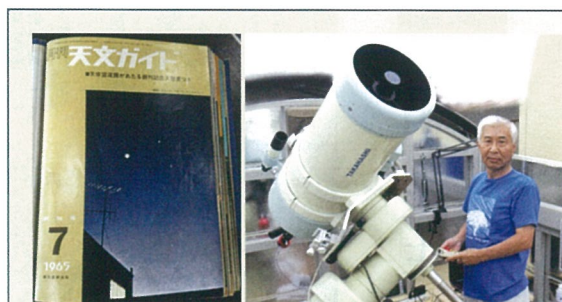
員会主催の日本語スピーチコンテストでは準優勝でしたが、内容はダントツ1位。当時の高島凱夫ガバナールから表彰を、また大阪大学の平野俊夫総長からも、卒業時に表彰を受けています。

米山奨学生の選考基準は学業成績、異文化理解、コミュニケーション能力などを全て積極的にこなすことだと改めて確認しました。彼の夢は将来ベトナムで学校を造ることと、日本とベトナムの懸け橋になることだそうで、折に触れ、タダタドシイ日本語で（私にも言葉が通じる）語っていました。

彼から私は、日本人は温和な性格で、思いやりや譲り合いの心を持ち、地震直後でも冷静さを保つ国民と教わりました。ベトナムのコーヒーが生産量世界第2位であること、人口は1億人弱ですが、人口構成は若者が多いピラミッド型であること、また四季があり、海に囲まれた山国であることも教わりました。奨学期間が終わった今でも、私と彼の誕生日（6月と10月）に彼が来日する形で、食事会の交流を続けており、おかげで私はベトナムが好きになりました。今までに3回訪れ、ハロン湾、ダナン、フエ、ホイアンの美しさに触れ、ビン君からは刺しゅうの絵をもらい、妻にはアオザイを仕立ててくれました。訪れるたびに発展する国・ベトナムを実感しています。

池田RCの奉仕活動としても、彼の故郷の村の幼稚園に多目的ホールを寄贈したり、トイレを整備するなどし、5月には「創立65周年記念こどもニヤーン（食堂）事業」として現地に給食設備を寄贈。落成式には池田市の幼稚園、保育所、栄養士の代表にも参加してもらいました。

私の宝物



中3だった1965年の夏、本屋の店頭で偶然見つけた月刊誌の創刊号が、当時の「天文少年」のその後の進路・職業選択などで人生を大きく左右することに。紆余（うよ）曲折を経て50年余、今はこんな状況です。

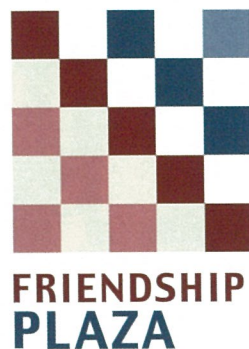
大杉 忠夫（石川県・小松シティRC）

こんな彼ですが、今年はさらにうれしい便りが届きました。4月、ホーチミン市で結婚式を挙げるので出席してほしいと……。大喜びで、夫婦で参加しました。妻は着物で出席。ビン君のご両親も喜んでくださいました。450人が出席し、日本からも15人が参加する、豪華な結婚披露宴となりました。彼は帰国後、専門学校・心越学園を立ち上げ、日本に人材を派遣する仕事をしており、披露宴では日本語とベトナム語が飛び交っておりました。

これこそ、米山記念奨学制度のあるべき姿ではないでしょうか。私はビン君と出会ってハッピーでした。運の強い、恵まれた人間だと感じています。Cam on ban（ありがたう）。

（第2660地区 大阪府 歯科医師）

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

ハンブルクで ロータリーの友に会う

山口南 加藤 慶昭

ハンブルク国際大会に参加した。せっかくドイツに行くのだからと、ヴィクトール・E・フランク『夜と霧』の舞台・ポーランドのアウシュビッツ訪問が旅程に入るツアーに参加。日本から参集したロータリアンとその家族17人は、それぞれヨーロッパの歴史、文化に触れてからのハンブルク入りとなった。人口175万人の自由都市・ハンブルクは街全体が歓迎一色で、世界中から訪れるロータリアンを迎えていた。

6月2日の開会本会議は2回目の方に参加となっており、12時頃に会場へ。ハンブルク・メッセは2万人ものロータリアンでにぎわっていた。まさにロータリアンのお祭りである。一行は本会議のあるホールに集合することにして、

それぞれ「友愛の家」のブースを回った。私は青少年交換プログラムのブースで、フランス第1770地区の青少年交換委員長（当時・以下同）のパトリックさん（ノワイヨン・ロータリークラブ／以下RC）と会う約束をしており、時間まで妻と二人で各ブースを見て回った。コンサートのステージに耳を傾け、パフォーマンスに目を凝らし、お土産やロータリーグッズを売る店をのぞく。その中にオクトンの看板と日本人スタッフ4人の姿が見えたので「忙しいですね」と声を掛けると、笑顔が返ってきた。

飲食コーナーは昼時で、どこも行列。仕方なく列の短い屋台でホットドッグを買い、立ち食いしながら人種のるつぼの雰囲気を楽しんだ。最初に人懐っこい顔で声を掛けてきたインド人は、日本に興味津々のような様子だった。それを見ていた日本人が私のカメラを手に取り一緒に撮ってやるという。しかしその時、すでにインド人は人混みの中に消えていた。

妻が休みたいと言うので座る所を探す。6人掛けの長椅子が並ぶコーナーに行くと、アフリカ人のグループが陣取っている。そこに一人分座れるスペースがあった。「いいですか」と目で尋ねると指でマルをつくってOK。ウガンダから来たという一行は、私の拙い英語にただニコニコ。言葉が通じなくても、心は通じ合う。これがロータリーの友なのかと納得する。

パトリックさんと会えたのは大会スタッフの助けによる。青少年交換のブース場所が不明で、彼にスカイプで連絡するも、周りがぎやかで聞き取れない。そこで脇にいた女性スタッフにスマホを預け、写っているこの人に迎えに来て

くれるように言ってもらった。パトリックさんはすぐ近くにいたようで、手を振りながら寄ってきて、力強い握手で迎えてくれた。

2年前、ノワイヨンで会ったきりだが、フェイスブックでのやり取りもあり、ギャップは感じなかった。第1770地区のガバナーのフィリップさんや同行のロータリアンとも親しく交流ができ、刺激を受けた、短くも楽しいひとときであった。（第2710地区 山口県 警備保障）



熱気あふれる中、ようやくパトリックさんに再会！

米山奨学生の晴れ姿を 見にベトナムへ

池田 橘高又八郎

私とユオン・バン・ビン君（ベトナム）との出会いは2012年。彼が米山奨学生、私が米山



かつての日生球場でピッチャーも務めた。
40歳代の写真で、「足が太いやろ」とご満悦

野球を経験したのは26歳の時で、だんだん本気になっていったようだ。八尾東RCはロータリーの野球大会の強豪で、木村さんのポジションはサード。

「やっぱり秋山君の残像があるかな(笑)。これでも結構打つんですよ」

甲子園での全国ロータリークラブ野球大会では2連覇を達成し、選抜野球大会でも優勝3回と、常に上位を争っている。

「選抜大会は3日間の大会で、優勝するつもりで遠征する。ところが時々、一回戦で負けると腹立つね」

野球のライバルチームは鹿沼RC(栃木県鹿沼市)だろう。エースの五月女豊さんは、阪神タイガースにドラフト1位で入団、横浜大洋ホエールズでも活躍した。

五月女さんは言う。

「僕はプロでやっていたので、そういう人はロータリーの大会ではご遠慮願いたいと言われたこともあります。でも、木村さんが『五月女君の球を打ちたいよ』と言ってくれた。あの人はトラキチなんですよ(笑)」

五月女さんは相変わらず時速130km/hの速球を投げってくるが、木村さんは善戦している。

「木村さんは1番か2番で、ライト前にチョコーンと打つのがうまいんだよね」

と、五月女さんは言っていた。

スポーツといえば、ミキハウス所属で活躍した選手は多い。

柔道で五輪3連覇した野村忠宏、卓球の平野早矢香もいれば、現役では空手の清水希容、体操の寺本明日香、カヌーの羽根田卓也、テニスの土居美咲、西岡良仁といった、オリンピックでも期待されている選手もいる。

「でもマイナーな競技も支援していますよ。車椅子バスケットを支援したのは、創業した頃だからかなり以前です。歌手の桑名正博さんと知り合いになり、支援を頼まれた。一台20万円の車椅子を20台ですからね。まだ商売が軌道に乗っていたわけでもなく、本当はきつかった。でも、『社長も車椅子に乗ってたでしょう。出してえな』と迫られて。早くに死んじゃったけど、いい男だったね」

ずっと少子化ばかり考えてきた

バブルの時代、いろいろ投資用の物件を購入しませんでしたとすめられた。しかし、その気にはなれなかった。

「会社も僕も何も買わないので、バブルが弾けた影響もなかった。ずっと考えてきたのは少子化です。創業した1971年には年間210万人の赤ちゃんがいたが、今は100万人を割り込んでいる。これからもずっと課題ですね」

再来年で創業50年を迎える。

「まずそれまではしっかりやろうと。後継者はなんぼでもいいですよ」

と笑う。最後に、本社内の本店を案内してもらった。2歳の女の子用の100%カシミアのコートを手にして、社員たちに言う。

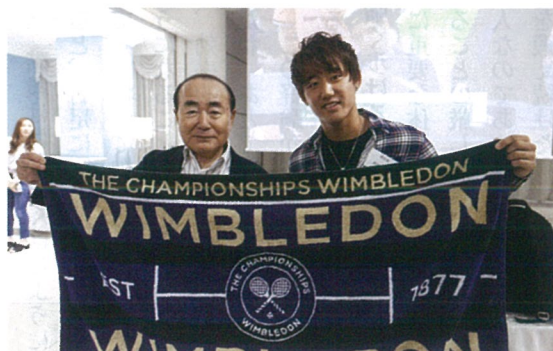
「はい、これなんぼ?」

中堅の男性社員が首をひねっていると、入社3年目と6年目の中国人の社員が声をそろえる。

「20万円ですね」

その値段に当方は度肝を抜かれたが、木村さんはすかさず、苦笑いの男性日本社員にツッコミをいれた。

「八尾の会社なのに、日本人が遠慮してどないするねん!」



今年のウィンブルドンで善戦した西岡良仁選手と

◆木村皓一(八尾東RC会員) ミキハウス(三起商行)社長。1945年、滋賀県彦根市に生まれる。関西大学経済学部中退、野村證券、浪速ドレスを経て71年、ベビー子供服製造卸「三起産業」を個人創業。78年に現在の「三起商行」を設立。国内外に約250店舗。スポーツ支援にも力を入れている。



中国、ウクライナ、タイ、中国、そして日本の社員たちと歓談中（ミキハウス本社内の本店で）

けない木村さんが車椅子に乗り、それを雨の日も押してくれる。

「優しい子でね、小学4年ごろになると、背の高いきれいな女の子に成長してくる。なんとか気を引きたいなと思いますやん」

言い出せないうちに、クラス対抗の野球大会があり、彼女がその試合を見に行きたいと言った。著書にこう書いている。

〈忘れもしません。マウンドでは同級生の秋山君が活躍していました。サードで四番。クラスのスーパースターでした〉

秋山君を見る彼女の目がハートマークになっていたのを知り、木村さんに火がついた。

「大好きな彼女が一目置く男になりたいと思ったんでしょ。秋山君を勝手にライバル視して、まず立てようになろうと思った」

3年リハビリを頑張って立てようになり、さらに少し歩けるようになった。中学生の時、新聞配達バイトを始めている。

「ケンケンで回り、階段はいつくばるように上った。風呂に入ると、右足に筋肉がついていくのがうれしかったです。疲れて勉強は出来なくても、今は歩けるようになることが重要だと納得していた。一方、効率的に配るルートを考えるようにもなりましたね。あとでセールスで歩き回るようになった時、この経験が役立ちました」

3年たつと走れるようになったという。

〈二歩一歩、力強く歩ける。その感激。それは人生における非常に重要な体験でした〉

ポリオを克服することの厳しさ、そして喜びを、身を持って知った人なのである。

その後も、身体を鍛え続けた。

でも、会社はまずまず堅調です。これから結果を出した人に、私はドカンとビッグボーナスを出したい」

キャーッと歓声が沸いた。

「私はあげたいし、皆さんは欲しい。そのためには情報です。本当にお客さんが望む商品は何か。現場で感じる情報、アイデアを、今日は話してみてください。単なる飲み会やつてもつまらないでしょ」

たしかにこの集会では、じっくり社員と話し込んでいた。社員の一人がいう。

「社長は社員の話をよく覚えていらっしゃるんですよ。入社面接の時の話を10年ぐらいたって急に話したりする。覚えてくれているんだなとコロツとなる。人たらしですね」

常に時代をフラットに見ているようだ。

「私は95年入社ですが、その頃はまた商店街の子供服専門店が有力なチャネルでした。商店街を開拓したのは会社の立ち上げにおいて重要なチャネル政策だったのですが、そのころからすでに海外に布石も打っていた。95年ごろの海外売り上げは全社比3%程度だったのが、今は4割、まもなく5割になります」

今回の決起集会には30人の新入社員も参加していた。うち15人は中国、台湾籍だという。インバウンド需要に対応するためだろう。経営環境、時代は急速に変化している。木村さんの著書

(2004年刊)にも書いてある。

「ミキハウスはすべて過去を否定させています。過去のことは忘れろ。成功事例を持ちだすな」と(略)。過去がないから水平思考でできるんです」

この著書のタイトルは『惚れて通えば千里も一里』と、ずいぶん色っぽい。なるほど過去にしがみつくのは良くない。

ポリオを克服させた「淡い恋心」

しかし木村さんの原点を辿ると、忘れられない過去の、ほのかな思い出がある。

大阪府八尾市にあるミキハウス本社を訪ねると、木村さんはまず言う。

「ロータリークラブは最近ちよつとご無沙汰かな。前はよくメークアップをしてたけど」

もともと所属する八尾東ロータリークラブ(RC)では、25周年に当たる1997-98年度の会長を務めた。後述するように、八尾東RC野球チームの要のような人でもある。



さらに少年時代の頑張りが、ロータリーの理念と深く関わっているのだろう。

木村さんは1945(昭和20)年の生まれで、3歳ごろにポリオ(急性灰白髄炎、小児まひ)にかかってしまう。ワクチンのない時代で、高熱を出し、右足が動かなくなった。

「僕の人生、全部、そこに関わりますよ」

5歳ごろから電気治療や徒歩訓練を受けたものの、あまり効果はなかった。

「学校に行くようになると、あいつは仕方ないと特別扱いされる。それが嫌でしたね。運動会や遠足が寂しい。教室で一人だった時、『誰か誘えや』と思ってました。誘ってくれたら、『ありがとうな』と断ることもできる。学校の先生が、僕が読みそ

うな本を黙って机に置いてくれるのも、気に障りました」

この人訪ねて

KIMURA KOICHI

木村 皓一

さん

● 八尾東ロータリークラブ

konohito・tazunete



「ドカンと
ビッグボーナス出すよ！」

毎年の夏のボーナス商戦の前に、ミキハウスの木村皓一社長は全国を回り、決起集会を開く。初夏の夜、東京・目白での決起集会をのぞくと、若い社員、それも女性社員が多い。華やかな雰囲気の中、木村さんが語る。

「ミキハウスを始めたころの会社にいたのは、僕と妻と息子、犬と猫だけでしたよ」

レジェンド社長の言葉に、20代、30代の社員たちがほほ笑み、目を輝かせている。

創業は1971（昭和46）年のことで、高度経済成長期のただ中だった。父親が経営する婦人服メーカーを弟に任せ、自らは競合しない子供服メーカーを立ち上げている。

トータルコーディネート概念をいち早く子供服に導入。高級なベビー服、子供服は国内外の支持を集めてきた。

現在の売り上げは約230億円（2019年2月期）で、業界をリードし続けている。

「皆さんの働きがあり、この少子化時代にあっ

「逃げない」「負けない」「諦めない」のラグビー精神が、私を支えてくれました。

無論、私一人の行為ではなく、多くの関係者が力を合わせて報告書を完成させたということで、関係者間の絆が深まり、グローバルな信頼関係が構築されました。G20でも大切だったのは、*“One for All, All for One”* の精神だったのです。

さらに意外なところで、ラグビーの持つ結び付きの強さが発揮されました。報告書を作成する中で、日本とフランスの事務局の意思疎通がうまくいかないこともありましたが、フランス人との考え方の違いを痛感することもしばしば。相手も同じように感じていたと思います。ある日、フランス側の事務局長のフィリップを誘い食事したところ、ラグビーの話で盛り上がりました。

何と、彼はラグビーだったのです。ここからは意気投合。分かった、2人で頑張ろうと、国境を超えた絆が結ばれました。フィリップの力がなければ実際、報告書の完成はあり得なかったと思います。こうして、G20を通じて「ラグビー」と「日本銀行」、そして留学や勤務を通じて縁の深い「フランス」という、一見全く関係のない要素が結び付いたのです。人が生きていく中で一度はこういうことがあるのだなあ、と思った瞬間でもあります。

ラグビー憲章と ロータリーの精神

2019年9月20日～11月2日にかけて、4年に1度のラグビーワールドカップが日本で開催されます。ラグビーは「ルールが難しい」との声を

よく聞きますが、とにかく一度、見に来て下さい。かなり面白いことを体感していただけたと思います。ラグビーでは、一般的に、試合会場への持ち込みは自由です。例えば好きなアルコールとおつまみを持って入り、一献傾けながら観戦、も可能です。それくらい、ラグビーは自由です。さて、ラグビーワールドカップの概要ですが、

開幕戦は日本対ロシア、東京スタジアムで9月20日に開催。その後、札幌、釜石、熊谷、調布、横浜、袋井、豊田、東大阪、神戸、福岡、大分、熊本、の12会場で開催されます。計20の国と地域が参戦し、5チームごとに4プールに分かれ、それぞれのプールの上位2チームが決勝リーグに進出します。決勝リーグは予選を勝ち上がった8チームのトーナメント形式となります。

個人的な予想ですが、本命はニュージーランドとにらんでいます。日本はアイルランド、スコットランド、ロシア、サモアと同じプールAに属しています。日本はラグビーワールドカップのランキングは現在世界11位。アイルランドとスコットランドは、日本よりランキングが上位です。で勝つのは容易ではありませんが、このどちらかに勝たない限り、決勝ラウンドへの進出はありません。日本の健闘を祈っています。

最後に、ラグビー憲章をご紹介します。ラグビー憲章は、競技ルールと共に欠かすことのできない重要なものとして定められており、5つの項目から成っています。

①品位 (Integrity) 品位は誠実さとフェアプレーの精神によって生み出され、ラグビーゲームの核を成すものである。

②情熱 (Passion) ラグビーに対する情熱は世界中

のラグビーファミリーとの一体感をもたらす。

③結束 (Solidarity) ラグビーは、文化的、地理的、政治的、宗教的な相違を超えた友情、絆、チームワークをもたらす。

④規律 (Discipline) 規律はラグビーに不可欠なものであり、フィールドの中のみならず、外でも守られるべきものである。

⑤尊敬 (Respect) チームメイト、対戦相手、レフェリーなど、試合に参加する全ての人を尊敬する。

このラグビー憲章ですが、私はロータリー精神との親和性があると思うのです。これまた、こじつけと思われるかもしれませんが、

①品位 (Integrity) 職業奉仕の精神。真実かどうか。ロータリーにとっても、品位は核ではないでしょうか。

②情熱 (Passion) 奉仕の理念の実践。ロータリーに対する情熱は世界中のロータリーファミリーとの一体感をもたらす、と読み替えられませんか。

③結束 (Solidarity) こそ和の心。国境を越えた好意と友情。ロータリーも、文化的、地理的、政治的、宗教的な相違を超えた友情、絆、チームワークをもたらします。

④規律 (Discipline) 職業上の高い倫理基準。規律もロータリーアンには不可欠。

⑤尊敬 (Respect) 〓いわゆる「みんなのために」One for all, All for One. ロータリーに参加する全ての人を尊敬する。

ロータリークラブも *“One for All, All for One”* の精神で頑張らましよう！

SPEECH

One for All, All for One の精神
ラグビーから学んだ
和の心

のが私の考えです。このごろは運動会の徒競走などでも、順位を付けない学校があると聞きます。これは付けた方がいい。成長するにつれて、絶対に順位は付いていきます。ましてや社会人になれば勝つこと負けるとは、必ず体験することでしょう。勝ち負けの基礎を、子どものうちに体験し大人になっていくことは、とても重要と思っています。

私が担当していた小学校高学年のチームが日本一になったことがあるのですが、その時、6年生だけでも40人近く在籍していました。小学生のラグビーのレギュラーは9人。交代要員も含めて15人です。頑張っている児童が多い中で、選抜メンバーを選ぶのは本当につらい作業です。レギュラーを落した子どもたちは、発表の後ずっと泣いていました。ものすごく練習を頑張ったのに自分は駄目だったんだ……。その後で、子どもたちときちんと向き合って話し合いました。「この涙を無駄にするな」

その1週間後、全国大会の前になりますが、東京で大会があり、世田谷区ラグビースクールの選抜Aチームと選抜から漏れたBチームも出場したところ、なんと、決勝戦に上がってきたのはAとBでした。Bは悔しさを糧にして決勝まではい上がってきたのです。その決勝戦も競り合いました。結局Aが勝ったのですが、試合の後にはAもBも、双方が泣いていました。お互いの気持ちを感じ取ったようです。

全国大会の試合前、Aチームの子は「Bの皆のためにも戦ってきます」と決意表明をしてグラウンドに出て行きました。Bチームのメンバーも試合会場に駆け付けました。

その試合には出られない仲間のことを思う心の強さ、感謝の気持ち。全国大会の試合前、円陣を組んでいた時に、目に涙を浮かべる子もいたくらいでした。それを見た時、ああ絶対この子たちは勝つな、と思ったものです。そして、勝ちました。この情景を見ていても、今風の順位を付けない教育方針には違和感があります。小学校高学年くらいになれば、付けていい。相手の気持ちを推し量っていたわ、そういう心持ちが子どもながら、もう育っています。逆境の時にも、いかに立ち直れるか。そういうことを子どもの時に学んで大人になっていくことは、とても大切だと思うのです。

「逃げない」「負けない」
「諦めない」

ラグビーと仕事の関係についても、少し話したいと思います。

40代後半にG20関連の仕事をしたことがありますが、当時の上司がG20の研究グループの議長に就任し、私は約半年で報告書をまとめることがミッ

ションとして与えられました。日本銀行とフランス銀行が共同でプロジェクトチームの事務局を担うことになり、事務局長は日仏1人ずつ。私は日本側の事務局長となりました。

G7諸国は比較的似たような価値観を共有していますが、G20ともなると、経済状況や価値観などが全く異なります。このため、統一見解をまとめることはただでさえ難しいのですが、さらに半年間という短期間で報告書をまとめることが求められていたので、このプロジェクトを「ミッシェン インポッシブル」と呼ぶ人もいたほどです。しかし、そこはラグビー精神。私は「火中の栗を拾ってやろうじゃないか」という気持ちで臨みました。

実際、報告書作成に向けてのプロセスは難航を極め、期間中の海外出張は6回、電話会議は30回にも及びましたが、最終的には報告書の作成まで何とか漕ぎつけることができました。「ミッシェン インポッシブル」が、「ミッシェン ポッシブル」になったのです。各国の同意が得られず、もう駄目だ、と思った瞬間は何度もありましたが、



■日本銀行金融機構局審議役

宮田 慶一

1964年 東京生まれ。

88年 慶應義塾大学経済学部卒業、同年 日本銀行入行。

92年 フランス留学（パリ政治学院）。2003年 パリ事務所長。07年 金融市場局企画役を経て、11年 金融研究所制度基盤研究課長。13年 北九州支店長。15年 国際局参事役。17年 金沢支店長。19年 金融機構局審議役。

13年 小倉RC入会。15年退会。17年 金沢RC入会。

19年退会。

なっていました。

ところが、社会人になって30代に入ったところから、ラグビーに対する思いが再び強まってきました。不完全燃焼だったからでしょう。30代後半、パリ駐在員時代には、現地の日本人チームでラグビーを再開。ボールを持ったら、ラグビーをしたくてたまらなくなってきたのです。フランス人を相手にプレーを楽しみました。40歳近い年齢でのラグビーですから、脳への衝撃を心配するほどのスピードは出ません。

もともと、けがは多く、ラグビーを再開してから骨折2回、脱臼1回、10針以上縫う負傷1回を経験しています。運の悪いことに、フランス駐在中に試合でけがをして額を縫った翌日、当時の日銀総裁が来仏し、腫れ上がった顔でお迎えをしました。骨折で手をつたまま全役員に報告をしたこともあります。会社員失格ですね(笑)。

こんな私は、ラグビーを通じてかけがえのない友人をたくさん育み、人種、国境を超えたネットワークを築いてきました。厳しい練習を通じて得た、何事も全力で取り組む精神。ちなみにわが家の家訓も「逃げない」「負けない」「諦めない」。娘、息子もラグビーになり、妻も大のラグビーファン。家族はラグビーで団結しています。

次に、私が10年以上コーチを務めている世田谷区ラグビースクールについて、お話ししたいと思います。このチームの創設者は元明治大学ラグビー部監督、北島忠治氏(1901〜96)です。

北島氏の創設時の理念は、「誰にでも、何かしらの天与の資質が授かっているものである。私は、誰もがその資質に適した、個性豊かな、自信に満ちた、ラグビーになるように育てたい」。今もこの

理念を大切にして運営されています。スクールには幼稚園児、小学生、中学生、レディースが参加しており、在籍者総数は約400人。日本の女子ラグビー発祥チームでもあり、日本代表も多数輩出しています。コーチ陣は全体で約100人、全員ボランティアです。

世田谷区ラグビースクールでは、「ラグビーを通じて人間育成」を重視しています。これは勝利至上主義ではない、ということ。ラグビーの技術指導に加え、幼稚園・小学校低学年ではラグビーを楽しみ、友達をつくること。中学年になれば、規律・マナーの順守を求めます。高学年ではルールの理解と、反則をしないことを身に付けさせます。同時に、落ちこぼれをつくらないようチームワークを磨きながら、最終的に勝利を目指したチームづくりを両立させます。

それから私は「三位一体」と言っているのですが、子どもたちとコーチと親、この三者のコミュニケーションが大切なので、コーチたちは親とのコミュニケーションにも目配りしています。コーチ同士は、練習の方針やメンバー選出について徹底的に話し合います。まあ、その多くは酒を飲みながらのいわゆるノミユニケーションでもあり、きまじめなだけではありませんが、腹を割って話し合いをしている、と思っています。ですから、いったんグラウンドに出れば、統一した方針で指導が発揮できます。決して、独善的な指導にならないようにしています。

保護者へは、指導理念・基本方針に対する明確な説明を行い、安全面で万全に準備し、親には手伝わせない、練習内容やメンバーの選出について、口出しさせないこととしています。この面は徹底

していて、保護者はグラウンドにも基本的に立ち入り禁止です。とはいえ、保護者とコーチとの適度なコミュニケーションも行われています。ただし、特定の保護者との飲み会はご法度です。全てがオープンです。

こうして、私は初めてラグビーの指導者としても歩み始めたのですが、教える立場になって感じたこと、気付いたことがありました。

例えば、親子関係です。親が自分のできなかったことを子どもに託そうとすると、多くの場合、子どもはラグビーを辞めます。そもそも、こういった親は子どもに厳しすぎるタイプが多いです。そしていわゆる過保護、あるいはモンスター・ペアレント系の親の子どもは、語弊を承知で申し上げますが、わがままで、協調性に欠ける傾向も強い、というのが私の印象です。強く自戒を込めて申し上げますと、子どもを見ていると大体、親の顔が浮かびます。怖いものです。

それから、子どもの教育について。あいさつをきちんとする、呼ばれたら返事をする、などの基本動作が身に付いていない子どもが今、実に多いのです。ラグビー以前の問題を教育するのが大変です。

コーチとして、パワーハラスメントは意識しています。しかし、叱りっぱなしはいけませんが、褒めっぱなしも駄目なことが分かってきました。子どもには心からの愛情を持って叱ること、そして問題点を克服したら必ず褒めることが、本当に大事です。叱るということは、その後のフォローも含め責任を負うということです。

褒めて伸ばす、という教育方法を否定はしていません。ただ、褒めているだけでは駄目、という



写真：アフロ

日本で3年以上プレーしていて、他国の代表経験がないこと、これだけが前提条件です。私の知る限り、このように自由で、国境のないスポーツは他にないのではないかと思います。

よく知られた「One for All, All for One」と「No side」は表裏一体の関係にあります。「One for All, All for One」はチームが一体となつてということですが、実はもう少し深い意味合いがあります。敵も味方も、そして国も超えて、ラグーの間での、ラグビーを愛している人の間での「One for All, All for One」、すなわち、みんな「No side」なのです。

人種、国境を超えた ネットワークを育む

私は小学5年生でラグビーを始め、中学生の間は、ラグビー漬けの毎日を送っていました。2、3年生でレギュラーとして関東大会で優勝しました。しかし、これが私の現役としてのラグビー絶頂期。寂しいけれど、かなり早い段階で絶頂期が来てしまいました（笑）。中学時代にけが（脊椎分離症）をした他、激しいタックルをし過ぎて何回も脳振とうを起こしました。現在では一度脳振とうを起こすと、選手は数週間休まなければならぬのですが、当時はそのまま試合に出ていたのです。

脳振とう中は意識もないので、怖いもの知らずのままいいタックルができたものでした。ただ私の場合、脳振とうのし過ぎで脳波の異常が見つかり、脊椎分離症も治らず、高校でもラグビーを続けたのですが、途中であえなく断念することになった。

One for All, All for One の精神 ラグビーから学んだ 和の心

ラグビーがラグビーたるゆえんとは、皆さんもよく耳にされたことがある One for All, All for One や No side の精神。これらは実は和製英語ですが、ラグビーの本質を突いた言葉、世界中のラグーが共有している思いであるといえましょう。こうしたラグビーの精神は、ロータリーの精神一般にも近いものがあるように思います。

日本銀行金融機構局審議役

宮田 慶一
Keiichi Miyata

敵味方、国境を超えて

タイトルを見て、なぜロータリーの会合でラグビーなのか、と思われるかもしれません。しかし、意外と、ラグビーとロータリーの精神には通じるものがあると思います。本日はその辺も含めてお話ししていきたいと思っています。

現在行われているラグビーの起源は、中世（15世紀ごろ）、イギリス（ブリテン）で行われていたフットボール（現在のサッカーとラグビーに区別はありませんでした）にあるといわれています。試合ではレフェリーも置かず、キャプテン同士が話し合ってルールを決めており、これが今のラグビーに見られる、キャプテン重視の文化の由来とされています。今でも、試合中の指示は基本的にキャプテンが行い、監督はスタンドから試合を見守ります。

また、ルールを「守らなかつたら罰が与えられるもの」ではなく、「ゲームを進める上で大切なものとして共有し、自ら守るもの」と捉える文化が、ラグビーにはあります。ラグビーの試合では、選手自らが意図的に反則を犯せば、反則の内容にかかわらず一発退場です。ルールを自ら守る、という姿勢が強いのです。それだけ、ラグビーは危

険なスポーツであり、ルール違反は大きけがにつながるため、一人一人が自律心をもって競技することが大切なスポーツである、ということではないかと思っています。

日本では、慶應義塾大学がラグビーを初めて導入したルーツ校です。1899年に、当時の英文学の教員であったエドワード・B・クラーク（1874～1934）が、学生たちにこの競技を指導したことが始まりです。慶應では、今でもラグビー部ではなく、「蹴球部」が正式名称です。ラグビーでは、試合後にグラウンドでお互いをたたえ合う（エールを交換して全員で握手）行為があります。この「No side」の行為は、単にたたえ合う、ということでは終わりません。正式なラグビー場には、懇談室が備え付けであり、試合後、シャワーを浴びて正装に着替えた両チームがここで交歓会（After match function）を行うのです。ラグビーは、ゲームが終わればチームを超え、敵味方を超え仲が良いのです。ロータリーも似ていませんか？ 地区、クラブで意見の相違があったとしても、結局ロータリアンは仲がいい、というイメージです。

また、ファンにも基本的に敵味方の区別がなく、一緒になつて観戦をします。つまり、観客は特定のチームではなく、ラグビーを見に来ているということなのです。敵のミス、反則に拍手を送るなどという行為も言語道断。むしろ、敵味方を超えてファインプレーに拍手を送るというのが、ラグビーの精神、応援のマナーです。

国境もありません。これも、ロータリーに似ていませんか？ 日本代表チームとしてプレーするに当たり、日本国籍を取得する必要はありません。

9 月は基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間です

Rotary Global Media Network

One for All, All for One の精神 ラグビーから学んだ和の心

◆日本銀行金融機構局審議役 宮田慶一

4
81

シリーズ この人訪ねて

木村皓一さん 八尾東 R C (第 2660 地区)

記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬

9
76

友愛の広場

ハンブルクでロータリーの友に会う

山口南 加藤慶昭

13
72

米山奨学生の晴れ姿を見にベトナムへ

池田 橋高又八郎

元青少年交換学生、40 年後の同窓会

東京神田 中島英嗣

「もう一つもいいのですか」。奉仕の感謝状

根室西 倉又良春

島にシャンソンがやってきた

隠岐西郷 高井初子

2 回目の会長幹事 同窓会を開催

横浜都筑 菅原武彦

◆私の宝物

卓話の泉

ふるさと納税

須永珠代

薬との上手な付き合い方

筒井由佳

18
67

私の一冊

相模原 佐藤清一／熊本りんどう 桂

18
67

ロータリー 俳壇

◆長谷川 權 選

20
65

ロータリー 歌壇

◆馬場あき子 選

20
65

ロータリー 柳壇

◆てしま晩秋 選

20
65

ロータリー・アット・ワーク

22
63

ポリオ根絶と盲導犬支援を繁華街で P R

金沢香林坊 R C

〈写真〉室蘭北／豊後高田／八幡浜／東金／

門司西／東京町田・中／堺 R A C／西条／

上田 R A C・上田東／金沢百万石／山形西／

高槻東

ハンセン病療養所で植樹 梅吉翁の思いと共に

青森

全日本 R C 親睦合唱祭開催

郡山南

春の例会で念願の対談が実現

ロータリーフェローズ東京・第 2780 地区学友会

創立 62 周年を迎えた日に 3000 回の記念例会

敦賀

第 52 回 インターアクト指導者講習会を終えて

松戸

地区 R L E 再開 !!

第 2640 地区

高齢者の事故を防げ 公道での運転者講習を開催

福山赤坂

声 6 月号の感想

29
56

表紙 横組み 「声音」

縦組み 「チェスリー・R・ペリー」

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌上で R C はロータリークラブ、R は国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた 45 ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



学びを深めよう

革新や進歩を遂げるには「学び」が必要。私たちロータリー会員は生涯を通じて学び、アイデアを広げ、次世代にインスピレーションを与えます。「自分たちにできることは何か」を探り、行動につなげるために。詳しくはRotary.org/jaをご覧ください。

Rotary



世界を変える行動人

ロータリーの友

9

2019
SEPTEMBER
VOL.67 NO.9



Chesley R. Perry (1872~1960)

SPEECH

ラグビーから学んだ和の心

宮田 慶一

この人 訪ねて

木村 皓一さん

Rotary



Rotary Global
Media Network